DocuPrint P250 dw

ユーザーズガイド

目次

はじめに

DocuPrint P250 dw（以降、本機と表記します）をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

本書では、初めて本機を使用するお客様を対象に、本機の操作方法および使用上の注意事項を説明します。

本機を最大限に活用するため、本書をお読みください。

本書は、コンピューターおよび基本的なネットワーク運用・構成についての知識がある方を対象としています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。

富士ゼロックス株式会社

DocuPrint P250 dw ユーザーズガイドヘルプ

著作者：富士ゼロックス株式会社

発行者：富士ゼロックス株式会社

発行年月：2012 年 12 月 第 1 版

No. ME6142J1-1

商標および免責事項

Apple®、Bonjour®、ColorSync®、Macintosh®、および Mac OS® は、米国およびその他の国における Apple Inc. の商標です。

PostScript は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

PCL® は、Hewlett-Packard Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft®、Windows Vista®、Windows®、および Windows Server® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Novell、SUSE は Novell, Inc. の米国における登録商標または商標です。

Red Hat、Red Hat Enterprise Linux は Red Hat, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

RSA および BSAFE は、EMC コーポレーションの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書の中で ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

ご注意

1　本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。

2　本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

3　本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

4　本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。

5　本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

6　ヘルプについては逆コンパイルすることを禁止いたします。

XEROX、そのロゴと“コネクティング・シンボル”のマーク、DocuPrint、および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、EMC コーポレーションの RSA® BSAFE® ソフトウェアを搭載しています。

DES 暗号について

This product includes software developed by Eric Young.

(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

 This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladmanunder BSD licensing terms.

TIFF（libtiff）について

JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

マニュアル体系

安全にご利用いただくために	本機を安全に使用するために、本機を使用する前に理解しておく必要のある情報について説明しています。
セットアップガイド	本機の設置手順やワイヤレスの設定方法を説明しています。
ユーザーズガイド (HTML ファイル) （本書）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、ソフトウエアパック CD-ROM 内に収録されています。
PostScript Level3 Compatible ユーザーズガイド（PDF ファイル）	PostScript Level3 Compatible プリンタードライバーのインストール方法を説明しています。 このマニュアルは、ソフトウエアパック CD-ROM 内に収録されています。PDF ファイルで提供しています。

本書の使い方

ここには次の項目を記載します：

- 「本書の構成」（12 ページ）
- 「本書の表記」（12 ページ）

■本書の構成

本書は、次のような章で構成されています。各章の概要を説明します。

1 仕様	プリンターの仕様について説明しています。
2 プリンターの基本操作	プリンター各部、節電モード、プリンターの起動方法について説明しています。
3 プリンター管理ソフトウェア	プリンターで利用可能なソフトウエアについて説明しています。
4 プリンターの接続とソフトウェアのインストール	コンピューターへの基本的な接続方法、プリンタードライバーのインストール方法について説明しています。
5 印刷の基本操作	使用できる用紙や用紙のセット方法、各種印刷機能を用いた印刷方法について説明しています。
6 操作パネルメニューの使い方	操作パネルのランプについて説明しています。
7 困ったときには	紙づまりなどのトラブルへの対処方法について説明しています。
8 日常管理	プリンターの清掃方法、トナーカートリッジの交換方法、プリンター状態の確認方法について説明しています。
9 弊社へのお問い合わせ	サポート情報について説明しています。

■本書の表記

1 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

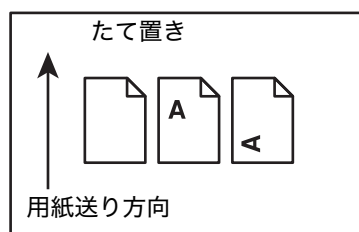
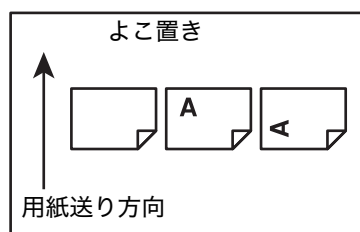
- 補足事項を記述しています。

参照：

- 本書内の参照先です。

3 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

、、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

 警告：

- **新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。**

各警告図記号は以下のような意味を表しています。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意

注意

発火注意

破裂注意

感電注意

高温注意　回転物注意

指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁止

火気禁止

接触禁止

風呂等での使用禁止

分解禁止

水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指示

電源プラグを抜け

アース線を接続せよ

■電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事 (D 種) を行っている接地端子

アース接続は必ず、「電源プラグを電源につなぐ前に」行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず、「電源プラグを電源から切り離してから」行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管　(引火や爆発の危険があります。)
- 電話専用アース線および避雷針　(落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。)
- 水道管や蛇口　(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械には D 種以上の接地工事を必ず実施してください。

電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。

電源コードにものを載せないでください。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。

また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線)、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械を使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
- 電源コードにきれつや擦り傷などがないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - 本製品を分解／改造すること
  - 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  - 産業・化学・医療用機器
  - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
    a 構内無線局（免許を要する無線局）
    b 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

次のような機器や無線局の近くでは使用しないでください。
- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

本機の無線チャンネルは上記の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。そのため、電波の干渉が発生し、通信ができなくなったり、通信速度が遅くなったりするおそれがあります。

コンクリートや金属製の障害物がない場所で使用してください。

通信する機器の間に鉄筋やコンクリートの壁などがあると、無線通信が妨害され、通信ができなくなったり、通信速度が遅くなったりするおそれがあります。

■設置時の注意

⚠ 警告

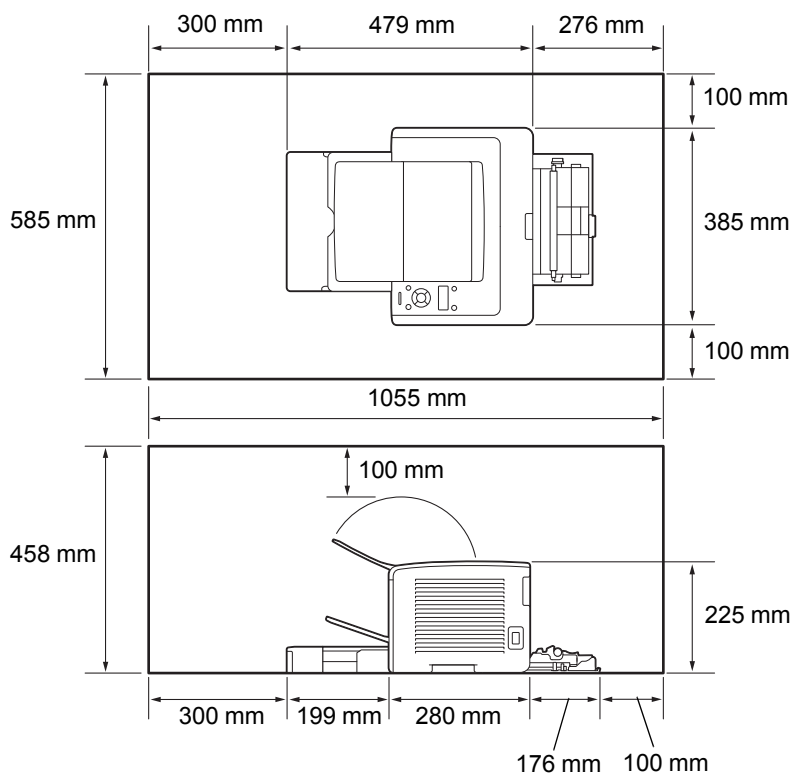
機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

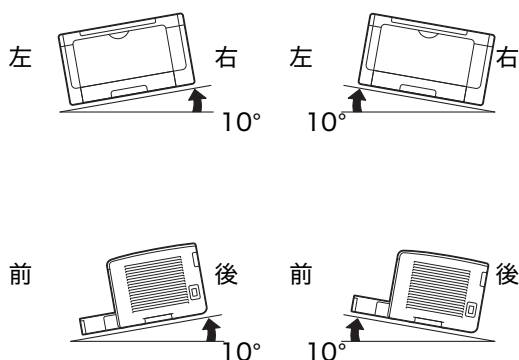
⚠ 注意

以下のような場所には機械を設置しないでください。
- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど

機械は、付属製品を含めた総質量 6.8kg に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

機械を 10 度以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機器の電線やケーブルを束ねるためにケーブルタイやスパイラルチューブ等を使う場合は、弊社から提供される部品をご利用ください。　弊社の提供品以外のご使用は事故の原因となる場合があります。

その他

本機器の使用環境は次のとおりです。

- 温度：10 〜 32 ℃
- 湿度：10 〜 85%

ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

■機械使用上の注意

⚠ 警告

この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- 機械の内部に水が入ったとき
- 機械が水をかぶったとき
- 機械の部品に損傷があったとき

機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、

以下のものは、機械の上に置かないでください。

- 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- クリップやホチキスの針などの金属類
- 重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

⚠ 注意

	機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。 特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。
	機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。
	機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。 特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

■消耗品取り扱い上の注意

⚠ 警告

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。

本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。

掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。

大量にこぼれた場合、弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692）にご連絡ください。

トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社商品センターにて回収いたしますので、必ず弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692）にご連絡ください。

⚠ 注意

トナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

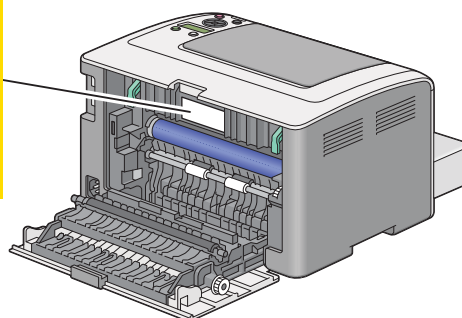
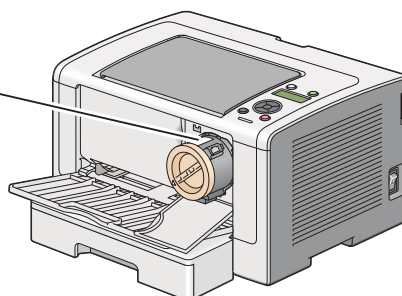
トナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

環境について

- サポートについて
弊社は本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。
- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております DocuPrint P250 dw トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

規制について

■電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。

電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

■高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2(高調波電流発生限度値) に適合しています。

■電波法について

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本装置の設置および使用は許されません。

電子機器や医用電気機器に影響を及ぼす場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

また、航空機内などの使用を禁止されている場所で本装置を使用した場合、法令により罰せられる場合があります。

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU)、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本装置を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本装置（DocuPrint P250 dw）を使用しないでください。
- ロビーなどであっても、付近に医用電気機器がある場合は、本装置（DocuPrint P250 dw）を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

埋込み型心臓ペースメーカーおよび埋込み型除細動器以外の医用電気機器を本装置（DocuPrint P250 dw）の近傍で使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器などの動作に影響を与える場合があります。

法律上の注意事項

1 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
  これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
- 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
- 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
- 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
- 役所または公務員の印影、署名、記名。
- 私人の印影または署名。

3 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピューターププログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

a 複製

紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

b 改変

紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

c 送信

電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

- 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
- 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
- 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
- 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
  ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
- 学校教科書への掲載。
  ただし、権利者への補償金が必要です。
- 学校その他教育機関における複製。
  ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
- 試験問題としての複製。
  ただし、権利者への補償金が必要です。

無線 LAN 製品使用時のセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

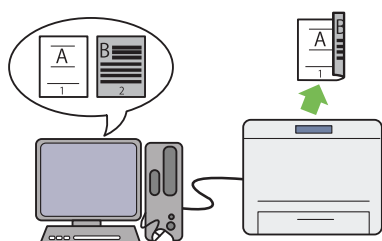
等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

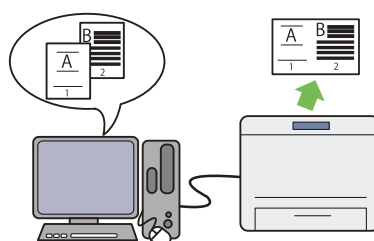
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

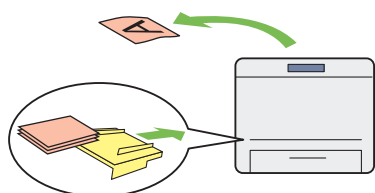
本機の主な特長

ここでは、本機の主な特長とその参照先について説明します。

両面印刷

両面印刷は、2 ページ以上の文書を用紙の両面に印刷する機能です。使用する用紙を節約することができます。

詳細については「両面印刷」（152 ページ）を参照してください。

まとめて 1 枚印刷

まとめて 1 枚を使用すれば、1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

用紙トレイ（PSI）

用紙トレイ（PSI）にセットされた用紙は、用紙トレイにセットされた用紙よりも優先されます。用紙トレイ（PSI）を使用すれば、用紙トレイにセットした通常の用紙とは異なる種類、サイズの用紙を優先的に使用することができます。

詳細については「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（143 ページ）を参照してください。

ワイヤレス印刷

プリンターのワイヤレス LAN 機能を使用すればプリンターの設置場所を選ばず、コンピューターとの配線なしで印刷ができます。

詳細については「ワイヤレス設定を行う」（65 ページ）を参照してください。

1

仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
商品コード	NL300044
形式	デスクトップ式
プリント方式	LED ゼログラフィー **注記：** • LED ＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	26 秒以下（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 *1	A4: 普通紙を用紙トレイから給紙した場合 片面 *2：30 ページ／分 **注記：** *1 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。 *2 A4原稿連続プリント時。
ファースト・プリント	7 秒以下（プリンタードライバー、A4 ／用紙トレイから給紙した場合） **注記：** • プリンターが待機状態のときにプリント開始コマンドを受信してから 1 ページ目の出力が完了するまでの時間。ファーストプリント出力時間は、プリンターの低電力モードやスリープモードが解除された直後やプリンターの電源オン直後に受信したジョブには当てはまりません。
解像度	標準：600 × 600 dpi 高画質：1200 × 1200 dpi* * 高画質モードでは、画質調整のために印刷速度が低下することがあります。印刷速度は、文書によっても低下する場合があります。
階調	256 階調

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>用紙サイズ</td><td>用紙トレイ：

A4、B5、A5、8.5 × 11"（レター）、7.25 × 10.5"、8.5 × 13"、8.5 × 14"（リーガル）、5.5 × 8.5"、封筒 #10、封筒モナーク、封筒 DL、封筒 C5、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、封筒洋形 6 号、封筒長形 3 号、封筒長形 4 号、封筒洋長形 3 号、封筒角形 3 号、はがき、往復はがき、ユーザー定義サイズ（幅：76.2 〜 215.9 mm、長さ：127 〜 355.6 mm）

用紙トレイ（PSI）：

A4、B5、A5、8.5 × 11"（レター）、7.25 × 10.5"、8.5 × 13"、8.5 × 14"（リーガル）、5.5 × 8.5"、封筒 #10、封筒 DL、封筒 C5、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号、封筒洋長形 3 号、封筒角形 3 号、ユーザー定義サイズ（幅：76.2 〜 215.9 mm、長さ：210 〜 355.6 mm）

画像欠け幅：先端／後端／両端 4.1mm</td></tr>
<tr><td>用紙種類</td><td>用紙トレイ：

普通紙（60 〜 105 g/m^2）、厚紙（106 〜 163 g/m^2）、ラベル紙、封筒、再生紙、郵便はがき

用紙トレイ（PSI）：

普通紙（60 〜 105 g/m^2）、厚紙（106 〜 163 g/m^2）、ラベル紙、封筒、再生紙

注記：
• 用紙厚：64 g/m^2
• 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。詳細については「使用できない用紙」（125 ページ）を参照してください。
• 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良、紙詰まり、紙しわなどの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。
• 使用済みの用紙のうら面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。
• 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。
• 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。</td></tr>
<tr><td>用紙重量</td><td>60 〜 163 g/m^2</td></tr>
<tr><td>給紙容量</td><td>標準：
用紙トレイ：250 枚
用紙トレイ（PSI）：10 枚

注記：
• 当社 P 紙（64 g/m^2）</td></tr>
<tr><td>出力トレイ容量</td><td>標準：約 125 枚（フェイスダウン）

注記：
• 当社 P 紙（64 g/m^2）</td></tr>
<tr><td>両面機能</td><td>標準</td></tr>
<tr><td>CPU</td><td>4305/300MHz</td></tr>
</table>

項目	内容
メモリー容量	標準：128MB（オンボード） オプション：― **注記：** • 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
ハードディスク	―
ページ記述言語標準	PCL 5e、PCL 6、PostScript Level3 Compatible、PDF、TIFF、JPEG
対応 OS*1	Windows® XP、Windows® XP x64 Edition、Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 x64 Edition、Windows Server® 2008 R2 x64 Edition、Windows® 7、Windows® 7 x64 Edition、Mac OS®*2、Linux OS®*3 **注記：** *1 最新対応 OS については､、弊社プリンターサポートデスク、または販売店までお問い合わせください。 *2 Mac OS® X 10.5.8 ～ 10.7.x に対応 *3 Red Hat Enterprise Linux 5/6 Desktop (x86)、SUSE Linux Enterprise Desktop 10/11 (x86)、Ubuntu 8/10 (x86) に対応
インターフェイス	標準：USB 1.1/2.0（Hi-Speed）、Ethernet（10Base-T、100Base-TX）、IEEE802.11b/g
電源	100V ± 10%、9.0A、50/60Hz 共用 **注記：** • 推奨コンセント容量機械側最大電流：9.0A
動作音	稼働時：7.37 B 待機時：4.3 B **注記：** • ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル (LwAd)
消費電力	スリープモード時：3.8W 以下 平均： 待機時：50W 連続印刷時：450W **注記：** • 低電力モード時：平均 8W
大きさ	幅 385 × 奥行 355.6* × 高さ 225mm **注記：** * 用紙トレイを挿し込んだ状態

項目	内容
質量	6.8 kg（消耗品を含む）
使用環境	温度：10 ～ 32°C、湿度：10 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-20 ～ 40°C、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） **注記：** • 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

2

プリンターの基本操作

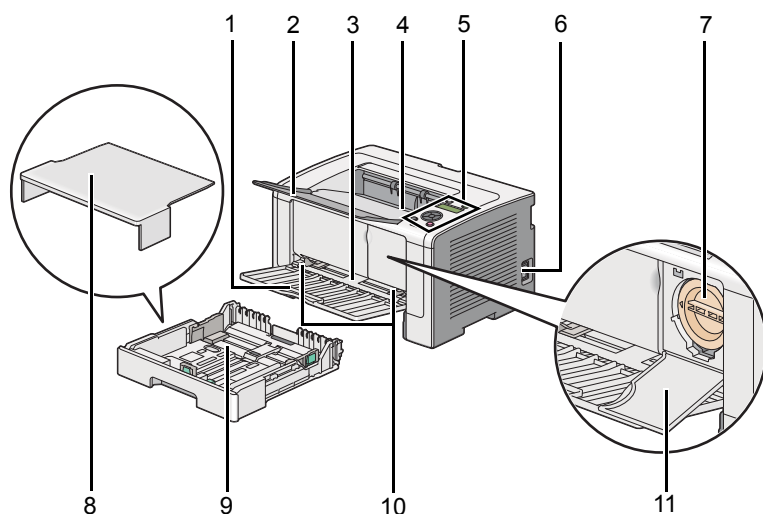
本章には以下の項目を記載します：

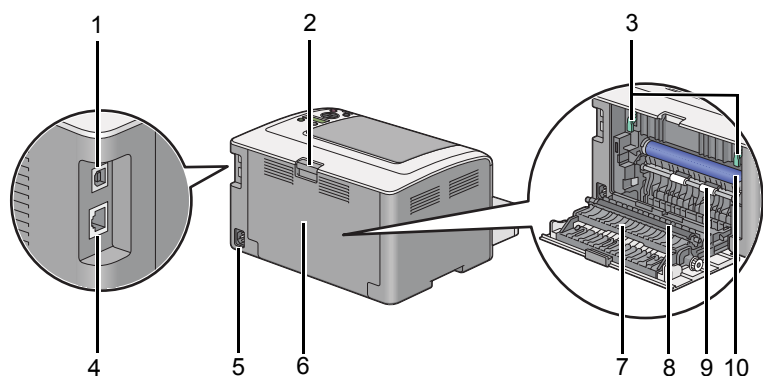
各部の名称

ここでは、DocuPrint P250 dw の各部の名称を説明します。

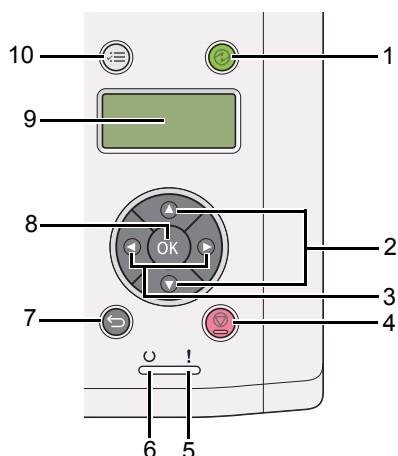
ここには以下の項目を記載します：

- 「前面」（32 ページ）
- 「背面」（33 ページ）
- 「操作パネル」（34 ページ）

■前面

1	フロントカバー	2	排出延長トレイ
3	用紙トレイ（PSI）	4	排出トレイ
5	操作パネル	6	電源スイッチ
7	トナーカートリッジ	8	用紙トレイカバー
9	用紙トレイ	10	用紙ガイド（サイドガイド）
11	トナーカバー		

■背面

1	USB コネクター	2	背面カバーのハンドル
3	レバー	4	ネットワークコネクター
5	電源コネクター	6	背面カバー
7	用紙送りガイド	8	転写ロール
9	用紙位置合わせローラー	10	感光体ドラム

■操作パネル

操作パネルには 2 行の液晶パネル（LCD ディスプレイ）、ボタン、ランプ（LED）があります。

1 (**節電**) ボタン／ランプ

- スリープモードで点灯します。スリープモードを解除する場合にこのボタンを押します。

2 ▲ ▼ボタン

- メニューモードのメニューまたは項目をスクロールします。数字またはパスワードの入力に使用します。

3 ◀ ▶ボタン

- メニューモードでサブメニューまたは設定値を選択します。

4 (**プリント中止**) ボタン

- 現在の印刷ジョブを中止します。

5 !(**エラー**) ランプ

- エラー発生時に点灯します。

6 (**プリント可**) ランプ

- プリンターがプリント可能状態のときに点灯します。

7 (**戻る**) ボタン

- メニューモードのトップメニューから、プリントモードに切り替えます。
- メニューモードのサブメニューから、ひとつ上のメニュー階層に戻ります。

8 OKボタン

- 選択したメニューまたは項目が表示され、メニューモードで選択した値を確定します。

9 液晶パネル

- 各種設定、指示、エラーメッセージを表示します。

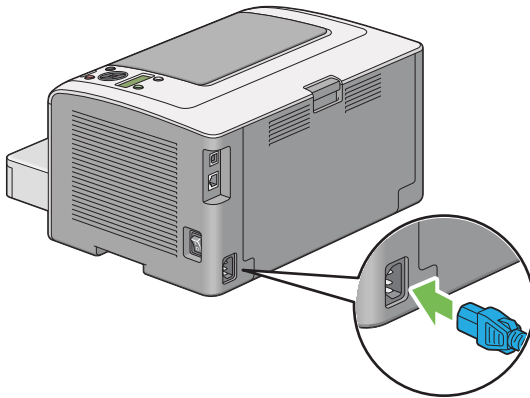
10 (**メニュー**) ボタン

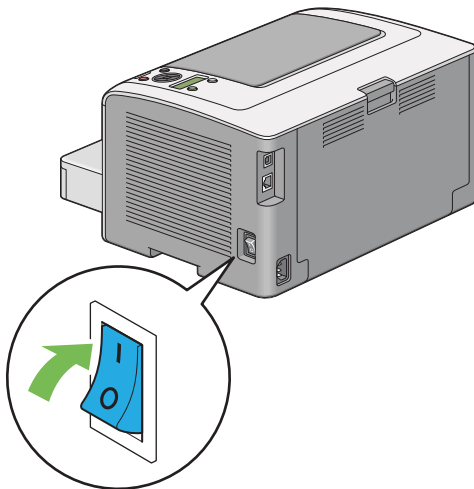
- トップメニューに移動します。

電源を入れる

注記：

- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置 (UPS) システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクターに接続します。（「背面」（33 ページ）を参照してください。）

2 電源コードを電源コンセントに接続します。

3 プリンターの電源を入れます。

補足：

- 初めて本機の電源を入れたときは、液晶パネルに表示される指示に従ってプリンターの初期設定を行ってください。

Panel Settings ページを印刷・確認する

Panel Settings ページには、現在の操作パネルメニューの設定が表示されます。

ここには以下の項目を記載します：

- 「操作パネル」（36 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（36 ページ）

■操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾊﾟﾈﾙｾｯﾃｨ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
Panel Settings ページが印刷されます。

■設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンター選択ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ—名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**パネル設定リスト**］ボタンをクリックします。
Panel Settings ページが印刷されます。

節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モードとスリープモードの 2 種類があります。低電力モードでは、液晶パネルの表示が消えます。スリープモードでは、(**節電**) ランプを除くすべての操作パネル上のランプが消灯し、液晶パネルの表示が消えます。本機がスリープモードのときは、低電力モードのときよりも消費電力が少なくなります。

工場出荷時は、最後のジョブが完了してから 1 分後に低電力モードに移行し、さらに本機を使用しない状態が 10 分経過すると、スリープモードに移行する設定になっています。工場出荷時の設定値は次の範囲で変更可能です。

低電力モード：1 ～ 30 分

スリープモード：6 ～ 11 分

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」(203 ページ)

■節電モードを解除する

節電モードは、コンピューターから印刷ジョブを受信すると、自動的に解除されます。手動で節電モードを解除する場合は、操作パネルで (**節電**) ボタンを押してください。本機が低電力モードもしくはスリープモードから待機状態に戻るには、約 25 秒かかります。

補足：

- 低電力モード時に背面カバーを開け閉めすると、本機は待機状態に戻ります。
- 本機がスリープモードのときは、(**節電**) ボタンを除くすべての操作パネル上のボタンは無効化されます。操作パネルのボタンを使用するには、(**節電**) ボタンを押し、節電モードを解除してください。

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」(203 ページ)

3

プリンター管理ソフトウェア

プリンターに付属のソフトウエアパック CD-ROM を使用して、ご使用の OS に対応したソフトウェアをインストールしてください。

本章には以下の項目を記載します：

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、ソフトウエアパック CD-ROM からプリンタードライバーをインストールしてください。

プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

参照：

- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows）」（59 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）」（106 ページ）

CentreWare Internet Services

ここでは、CentreWare Internet Services について説明します。

CentreWare Internet Services とは、ウェブブラウザーからアクセスすることができるハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) ベースの、ウェブページサービスです。

CentreWare Internet Services からは、プリンターの状態の確認、設定オプションの変更が簡単にできます。ネットワーク上のユーザーは誰でも CentreWare Internet Services を使用してプリンターにアクセスすることができます。管理者モードでは、コンピューターから離れずにプリンター構成の変更、プリンター設定の管理ができます。

補足：

- 管理者からパスワードを付与されていないユーザーでも、ユーザーモードでプリンターの設定を閲覧することができます。現在の構成、設定への変更を保存、適用することはできません。
- CentreWare Internet Services のメニュー項目について詳しくは、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。

■管理者パスワードを作成する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
3. ［**プロパティ**］タブをクリックします。
4. 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**機械管理者の設定**］を選択します。
5. ［**機械管理者モード**］の［**有効**］を選択します。
6. ［**機械管理者 ID**］フィールドに管理者の名前を入力します。
7. ［**機械管理者のパスワード**］および［**パスワードの確認**］フィールドには、管理者パスワードを入力します。
8. ［**機械管理者 ID の認証失敗によるアクセス拒否**］フィールドに、許可するログイン試行回数を入力します。
9. ［**新しい設定を適用**］をクリックします。

   新しいパスワードがセットされました。管理者名とパスワードを持つユーザーは、ログインしてプリンターの構成、設定を変更できます。

設定管理ツール（Windows のみ）

設定管理ツールでは、システム設定の確認、設定ができます。設定管理ツールを使用してシステム設定の診断を行うこともできます。

設定管理ツールは、［**設定 / レポート**］、［**メンテナンス**］、［**診断**］の各タブで構成されています。

設定管理ツールはプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

補足：

- 操作制限機能をプリンターで有効に設定している場合、設定管理ツールの設定をはじめて変更する際に［**パスワード**］ダイアログボックスが表示されます。この場合、指定済みのパスワードを入力し、[**OK**] をクリックし、設定を適用します。

SimpleMonitor（Windows のみ）

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンター選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態、モデル名が表示されます。［**ステータス**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**設定**］ボタン：［**設定**］ウィンドウを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

［**プリンター選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、［**プリンターの状態**］ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、エラーが発生すると自動的に［**プリンターの状態**］ウィンドウが立ち上がります。［**プリンターの状態**］ウィンドウの起動条件は［**ステータスウィンドウのプロパティ**］で指定できます。

［**プリンターの状態**］ウィンドウのポップアップ設定を変更するには：

1. 画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンを右クリックします。
2. ［**ステータスウィンドウのプロパティ**］を選択します。
   ［**ステータスウィンドウのプロパティ**］ウィンドウが表示されます。
3. ポップアップの起動条件を選択し、［**OK**］をクリックします。

［**プリンターの状態**］ウィンドウではプリンターのトナー残量やジョブ情報を確認することもできます。

SimpleMonitor はプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

ランチャー（Windows のみ）

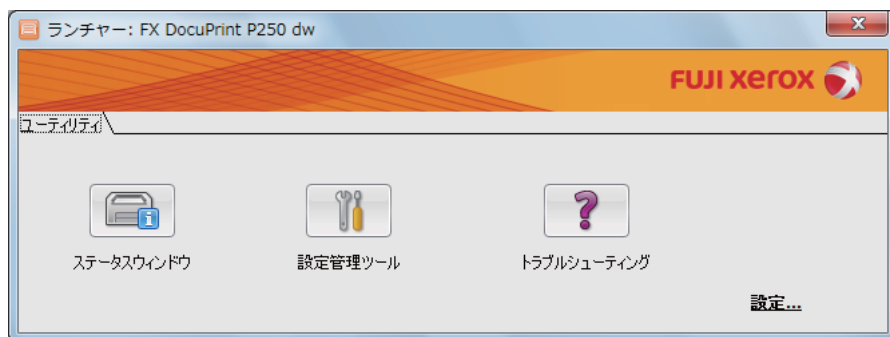
［**ランチャー**］ウィンドウから、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］、[**トラブルシューティング**] を開くことができます。

ランチャーを使用するには、プリンタードライバーをインストールする際に、ランチャーを一緒にインストールするよう選択してください。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

ランチャーを起動するには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**ランチャー**］をクリックします。

［**ランチャー**］ウィンドウが表示されます。

2 ［**ランチャー**］ウィンドウには、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］、[**トラブルシューティング**] の 3 つのボタンがあります。

終了する際はウィンドウ右上の **X** をクリックしてください。

詳細については、各アプリケーションの［**ヘルプ**］ボタン／アイコンをクリックしてください。

ステータスウィンドウ	クリックすると［**プリンターの状態**］ウィンドウが開きます。 **参照：** • 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（43 ページ）
設定管理ツール	クリックすると設定管理ツールが起動します。 **参照：** • 「設定管理ツール（Windows のみ）」（42 ページ）
トラブルシューティング	クリックするとトラブルシューティングガイドが開きます。問題を解決するのに役立ちます。

セットアップディスク作成ツール （Windows のみ）

ソフトウエアパック CD-ROM の［**Utilities**］フォルダー内の［**MakeDisk**］フォルダーにあるセットアップディスク作成ツールおよびプリンタードライバーを使用して、ドライバーインストールパッケージを作成します。ドライバーインストールパッケージには、プリンタードライバー設定および次のようなデータを含めることができます。

- 印刷方向とまとめて 1 枚印刷（保存文書設定）
- スタンプ

同じ OS を搭載した複数のコンピューターに同じ設定でプリンタードライバーをインストールする場合は、フロッピーディスクまたはネットワーク上のサーバーにセットアップディスクを作成します。作成したセットアップディスクを使用すれば、プリンタードライバーインストールに必要な作業が軽減されます。

- セットアップディスクを作成するコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
- セットアップディスクは、ディスクを作成したコンピューターと同じ OS を搭載したコンピューターでのみ使用できます。OS ごとにセットアップディスクを作成してください。

以下の手順でセットアップディスクを作成します。ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 ［**デバイスとプリンター**］フォルダーでプリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］を選択します。プリンタードライバーのウィンドウが開きます。

2 ドライバーインストールパッケージに含めたい設定（［**レイアウト**］タブの［**まとめて 1 枚**］設定など）を指定します。

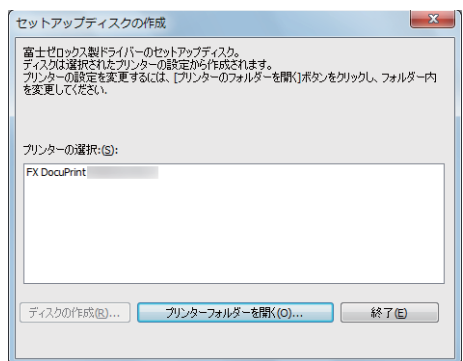
3 CD/DVD ドライブにソフトウエアパック CD-ROM を挿入し、ディスクを開きます。

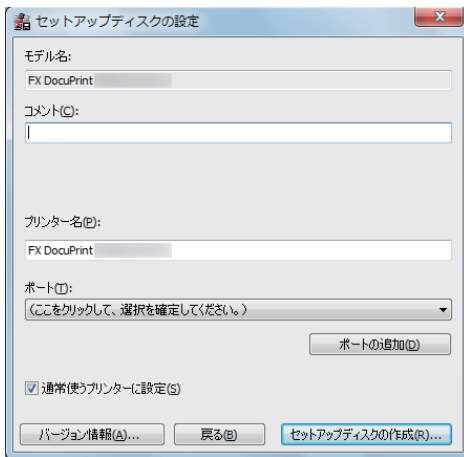
補足：

- ［**自動再生**］ウィンドウが表示されたら、［**フォルダーを開いてファイルを表示**］をクリックします。

4 ［**Utilities**］→［**MakeDisk**］→ 使用する言語の順にダブルクリックします。

5 ［**makedisk.exe**］をダブルクリックします。

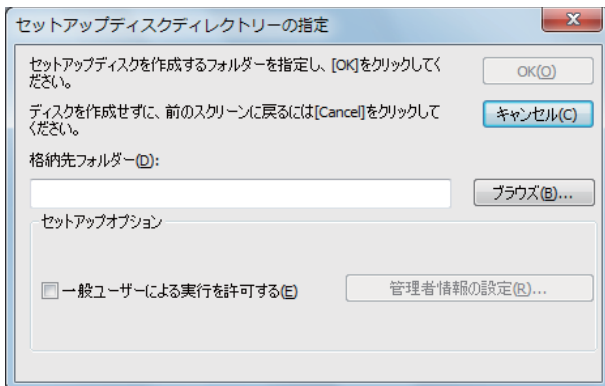
［**セットアップディスクの作成**］ウィンドウが表示されます。

6 使用するプリンターを選択し、［**ディスクの作成**］をクリックします。

［**セットアップディスクの設定**］ウィンドウが表示されます。

7 ［**コメント**］フィールドにプリンターの情報を入力し、［**ポート**］リストボックスから出力ポートを選択します。

補足：

- ［**ポートの追加**］をクリックしポートを作成することもできます。
- 必要に応じて［**通常使うプリンターに設定**］チェックボックスを選択してください。

8 ［**セットアップディスクの作成**］をクリックします。

［**セットアップディレクトリーの指定**］ウィンドウが表示されます。

9 保存先のフォルダーを［**格納先フォルダー**］ボックスに直接入力するか、［**ブラウズ**］をクリックし、フォルダーを選択します。

10 ［**OK**］をクリックします。

4

プリンターの接続とソフトウェアのインストール

本章には以下の項目を記載します：

ネットワークのセットアップの概要

ネットワークをセットアップするには：

1 推奨ハードウェア、ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続します。

2 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

3 System Settings ページを印刷し、ネットワーク設定参照用に保管しておきます。

4 ソフトウエアパックCD-ROMからコンピューターにドライバーソフトウェアをインストールします。ご使用の OS へのドライバーインストールに関する詳細は、本章の該当部分を参照してください。

5 ネットワーク上でプリンターを識別するために必要となるプリンターの IP アドレスを設定します。
   - Microsoft® Windows® OS：プリンターを TCP/IP ネットワークに接続する場合、ソフトウエアパック CD-ROM からインストーラーを実行すれば、プリンターのインターネットプロトコル（IP）アドレスが自動的に設定されます。プリンターの IP アドレスは操作パネルで手動設定することも可能です。
   - Mac OS® X：プリンターの IP アドレスを操作パネルで手動設定してください。ワイヤレス接続を使用する場合も、操作パネルでワイヤレス設定を行ってください。

6 System Settings ページを印刷し、新しい設定を確認します。

補足：

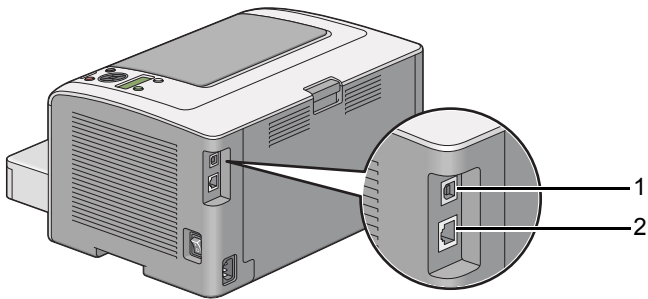
- レポート / リストは、英語で印刷されます。
- ソフトウエアパック CD-ROM がない場合は、弊社のホームページから最新のドライバーをダウンロードできます。
  http://www.fujixerox.co.jp/

参照：

- 「System Settings ページを印刷する」（166 ページ）

プリンターを接続する

以下の要件を満たしている接続ケーブルを必ず使用してください。

接続タイプ	接続仕様
イーサネット	10 Base-T/100 Base-TX 対応
USB	USB2.0 対応
ワイヤレス	IEEE 802.11b/802.11g

1 USB コネクター	
2 ネットワークコネクター	

■ プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する

プリンターを USB、イーサネットまたはワイヤレスで接続します。ハードウェアおよび配線に関する設定は接続方法によって異なります。また、イーサネットケーブルおよびハードウェアは別売りとなります。

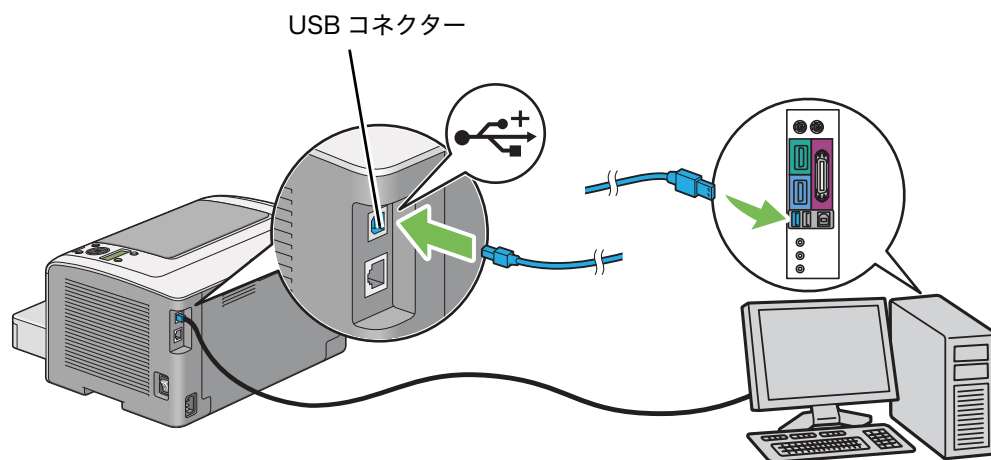
接続タイプごとに利用可能な機能は以下の表に記載しています。

接続タイプ	利用可能な機能
USB	USB 接続の場合は以下のことが可能です。 • コンピューターから印刷する。 • SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認する。
イーサネット	イーサネット接続の場合は以下のことが可能です。 • ネットワーク上のコンピューターから印刷する。 • SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認する。
ワイヤレス	ワイヤレス接続の場合は以下のことが可能です。 • ネットワーク上のコンピューターから印刷する。 • SimpleMonitor を使用してプリンターの状態を確認する。

USB 接続

ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、「ネットワーク接続」（51 ページ）に進んでください。

プリンターをコンピューターに接続するには：

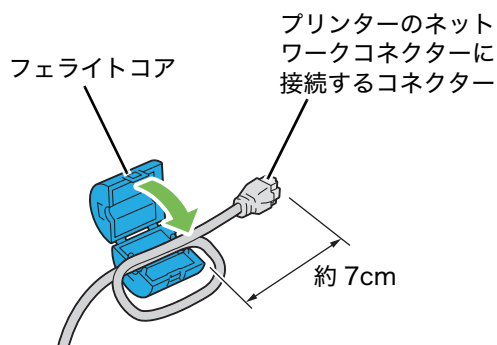
1 USB ケーブルの小さいほうのコネクターをプリンター背面の USB コネクターに、もう一方のコネクターをコンピューターの USB コネクターに接続します。

補足：

• プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクターに接続しないでください。

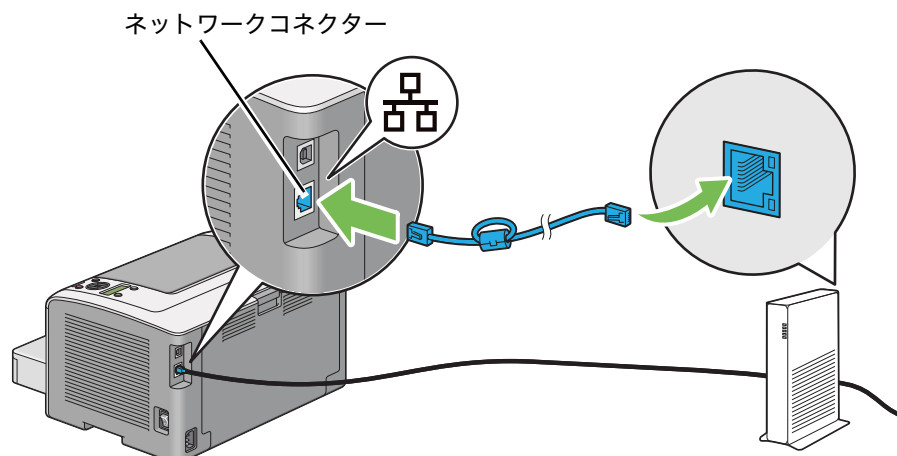
ネットワーク接続

プリンターをネットワークに接続するには：

1 プリンターの電源を切り、配線を抜いておいてください。
また、コンピューターやそのほかの接続デバイスの電源が切れていることを確認してください。

2 同梱されているフェライトコアにイーサネットケーブルを下図のように巻きつけ、フェライトコアを閉じます。

注記：

- 断線のおそれがありますので、きつく巻かないでください。

3 イーサネットケーブルの片方をプリンター背面のネットワークコネクターに接続し、もう片方を LAN ポートまたはハブに接続します。

補足：

- ワイヤレスネットワーク機能を使用する場合は、イーサネットケーブルは接続しないでください。

参照：

- 「ワイヤレス設定を行う」（65 ページ）

IP アドレスを設定する

ここには以下の項目を記載します：

■TCP/IP プロトコルと IP アドレス

コンピューターを大規模なネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者に問い合わせて IP アドレスおよび、その他のシステム設定情報を取得してください。

自宅などで小規模なローカルエリアネットワークを作成する場合、またはイーサネットを使用してプリンターを直接コンピューターに接続する場合は、プリンターの IP アドレスの自動設定手順に従ってください。

コンピューターとプリンターは、イーサネット上のネットワーク通信では主に TCP/IP プロトコルを使用します。TCP/IP プロトコルを使用する場合は、プリンターおよびコンピューターそれぞれに一意の IP アドレスが必要です。アドレスは同じではいけませんが、最後の 1 桁のみを変更するなど、類似したものとすることが重要です。例えば、プリンターのアドレスを 192.168.1.2 として、コンピューターのアドレスを 192.168.1.3 とします。別のデバイスには 192.168.1.4 というアドレスを設定することができます。

多くのネットワークでは動的ホスト構成プロトコル（DHCP）サーバーが使用されています。DHCP サーバーは、DHCP を使用するよう設定されているネットワーク上の各コンピューターおよびプリンターに対して自動的に IP アドレスを付与するものです。DHCP サーバーは、ほとんどのケーブルおよびデジタル加入者回線（DSL）ルーターに組み込まれています。ケーブルまたは DSL ルーターを使用する場合は、ご使用のルーターの説明書で IP アドレス付与の方法について確認してください。

■プリンターの IP アドレスを自動で設定する

DHCP サーバーを使用せずにプリンターを小規模 TCP/IP ネットワークに接続する場合は、ソフトウエアパック CD-ROM のインストーラーを使用してプリンターの IP アドレスの検出、または割り当てをしてください。詳細については、ソフトウエアパック CD-ROM をコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入し、インストーラー起動後に指示に従ってください。

補足：

- 自動インストーラーを使用する場合は、プリンターを TCP/IP ネットワークに接続しておく必要があります。

■プリンターの IP アドレスの動的設定方法

プリンター IP アドレスの動的設定には以下の 2 つのプロトコルが利用可能です。

- DHCP
- DHCP/AutoIP（工場出荷時の設定で有効）

両方のプロトコルのオン／オフには操作パネルを、DHCP プロトコルのオン／オフには CentreWare Internet Services を使用してください。

補足：

- プリンターの IP アドレスが記載されたレポートを印刷することができます。操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押し、**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択、ボタンを押し、**ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、最後にボタンを押してください。System Settings ページに IP アドレスが記載されています。

操作パネル

DHCP または AutoIP プロトコルをオン／オフするには：

1. 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。
3. **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。
4. **TCP/IP** を選択し、ボタンを押します。
5. **IPv4** を選択し、ボタンを押します。
6. **IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**を選択し、ボタンを押します。
7. **DHCP/AutoIP** または **DHCP** を選択し、ボタンを押します。

CentreWare Internet Services

DHCP プロトコルをオン／オフするには：

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
   ブラウザーに CentreWare Internet Services が表示されます。
3. ［**プロパティ**］タブをクリックします。
4. 左側ナビゲーションパネルの［**プロトコル設定**］フォルダーから［**TCP/IP**］を選択します。
5. ［**IP アドレス取得方法**］フィールドで［**DHCP/AutoIP**］オプションを選択します。
6. ［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

■IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）

補足：

- IPv6 モードで手動で IP アドレスを割り当てる場合は、CentreWare Internet Services を使用します。CentreWare Internet Services を表示するには、リンクローカルアドレスを使用してください。リンクローカルアドレスを確認するには「System Settings ページを印刷・確認する」（57 ページ）を参照してください。
- IP アドレスの割り当ては高度な機能ですので、システム管理者が作業を行うことをお勧めします。
- アドレスクラスによって、割り当てられる IP アドレスの範囲は異なることがあります。例えば、クラス A の場合は、**0.0.0.0** から **127.255.255.255** の範囲の IP アドレスが割り当てられます。IP アドレスの割り当てについては、システム管理者に問い合わせてください。

IP アドレスは操作パネルまたは設定管理ツールから割り当てることができます。

操作パネル

1. プリンターの電源を入れます。
   液晶パネルに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認してください。
2. 操作パネルで☰**(メニュー)** ボタンを押します。
3. **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
4. **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
5. **TCP/IP** を選択し、(OK)ボタンを押します。
6. **IPv4** を選択し、(OK)ボタンを押します。
7. **IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
8. **ﾊﾟﾈﾙ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
9. ↩**（戻る）**ボタンを押し、**IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**が選択されていることを確認します。
10. **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
11. ▲または▼ボタンを使用して IP アドレスの値を入力します。
12. ▶ボタンを押します。
13. 11 から 12 の手順を繰り返して IP アドレスをすべて入力し、(OK)ボタンを押します。
14. ↩**（戻る）**ボタンを押し、**IP ｱﾄﾞﾚｽ**が選択されていることを確認します。
15. **ｻﾌﾞ ﾈｯﾄﾏｽｸ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
16. ▲または▼ボタンを使用してサブネットマスクの値を入力します。
17. ▶ボタンを押します。
18. 16 から 17 の手順を繰り返してサブネットマスクを設定し、(OK)ボタンを押します。
19. ↩**（戻る）**ボタンを押し、**ｻﾌﾞ ﾈｯﾄﾏｽｸ**が選択されていることを確認します。
20. **ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

21 ▲または▼ボタンを使用してゲートウェイアドレスの値を入力します。

22 ▶ボタンを押します。

23 21 から 22 の手順を繰り返してゲートウェイアドレスを設定し、(OK)ボタンを押します。

24 プリンターの電源を入れ直します。

参照：

- 「操作パネル」（34 ページ）

設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- ネットワーク印刷に IPv6 を使用する場合は、設定管理ツールで IP アドレスを設定することはできません。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。

［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

4 ［**IP アドレス取得方法**］から［**パネル**］を選択し、［**IP アドレス**］、［**サブネットマスク**］、［**ゲートウェイアドレス**］に値を入力します。

5 ［**新しい設定を適用して本体を再起動**］ボタンをクリックし、設定を有効にします。

IP アドレスがプリンターに割り当てられます。設定を検証するため、ネットワークに接続されたコンピューターでウェブブラウザーを立ち上げ、ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力してください。IP アドレスが正しく設定されていれば、CentreWare Internet Services がブラウザーに表示されます。

インストーラーでプリンタードライバーをインストールする際に、プリンターに IP アドレスを割り当てることもできます。ネットワークインストール機能を使用し、操作パネルのメニューで **IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**が **DHCP** または **DHCP/AutoIP** に設定されている場合、IP アドレスに、**0.0.0.0** から任意の IP アドレスを、プリンターを選択するウィンドウで設定することができます。

■IP 設定を検証する

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 System Settings ページを印刷します。

2 System Settings ページの［**IPv4**］の見出しで IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しいことを確認します。

ネットワーク上でプリンターがアクティブになっているかを確認するには、コンピューターで ping コマンドを実行してください。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**プログラムとファイルの検索**］を選択します。

2 ［**cmd**］と入力し、**Enter** キーを押します。

黒いウィンドウが表示されます。

3 「**ping xx.xx.xx.xx**」（**xx.xx.xx.xx** はプリンターの IP アドレス）と入力し、**Enter** キーを押します。

4 プリンターがネットワーク上でアクティブになっていることを確認します。

参照：

- 「System Settings ページを印刷・確認する」（57 ページ）

■System Settings ページを印刷・確認する

System Settings ページを印刷し、プリンターの IP アドレスを確認してください。

ここには以下の項目を記載します：

- 「操作パネル」（57 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（58 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 **(メニュー)** ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

System Settings ページが印刷されます。

System Settings ページの「**Wired Network**」／「**Wireless Network**」に記載されている IP アドレスを確認してください。IP アドレスが「**0.0.0.0**」の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度 System Settings ページを印刷してください。

IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（55 ページ）を参照してください。

設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。

［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**システム設定リスト**］ボタンをクリックします。

System Settings ページが印刷されます。

IP アドレスが［**0.0.0.0**］（工場出荷時の設定）または［**169.254.xx.xx**］の場合、IP アドレスが割り当てられていません。

参照：

- 「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（55 ページ）

プリンタードライバーをインストールする（Windows）

本機では、PCL プリンタードライバー、PostScript Level3 Compatible プリンタードライバー、XPS（XML Paper Specification）プリンタードライバーの 3 種類のプリンタードライバーをご使用いただけます。本章では、PCL プリンタードライバーについて説明します。

そのほかのプリンタードライバーについての詳細は、以下を参照してください。

PostScript Level3 Compatible プリンタードライバー：	PostScript Level3 Compatible ユーザーズガイド
XPS プリンタードライバー：	「XPS プリンタードライバー」（105 ページ）

ここには次の項目を記載します：

■ プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）

コンピューターにプリンタードライバーをインストールする前に、System Settings ページを印刷し、プリンターの IP アドレスを確認してください。

ここには以下の項目を記載します：

- 「操作パネル」（60 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（61 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする前にファイアウォールを無効にする」（62 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   System Settings ページが印刷されます。
4. System Settings ページの「**Wired Network**」／「**Wireless Network**」に記載されている IP アドレスを確認してください。
   IP アドレスが「**0.0.0.0**」の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度 System Settings ページを印刷してください。
   IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（55 ページ）を参照してください。

設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。

   ［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

IP アドレスが［**0.0.0.0**］（工場出荷時の設定）または［**169.254.xx.xx**］になっている場合、IP アドレスが割り当てられていません。プリンターへの IP アドレス割り当ては「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（55 ページ）を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする前にファイアウォールを無効にする

次の OS のいずれかをご使用の場合、プリンタードライバーをインストールする前にファイアイアウォールを無効にする必要があります。

- Windows 7
- Windows Vista®
- Windows Server® 2008 R2
- Windows Server 2008
- Windows XP

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**ヘルプとサポート**］をクリックします。

補足：

- Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 では、［**オンライン ヘルプ**］を使用している場合は、［**Windows ヘルプとサポート**］ウィンドウで［**オフライン ヘルプ**］に切り替えてください。

2 ［**ヘルプの検索**］ボックスに「**ファイアウォール**」と入力し、**Enter** キーを押します。

一覧で［**Windows ファイアウォールを有効または無効にする**］をクリックし、画面に表示される指示に従ってください。

プリンターソフトウェアのインストールが完了したら、ファイアウォールを有効にしてください。

■ソフトウエアパック CD-ROM を挿入する

1 ソフトウエアパック CD-ROM をコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入します。［**自動再生**］ウィンドウが表示されたら、［**setup.exe の実行**］をクリックし、［**かんたんインストールナビ**］を起動します。

補足：

- CD が自動的に起動されない場合や［**自動再生**］ウィンドウが表示されない場合は、［**スタート**］→［**プログラムとファイルの検索**］を選択し、「**D:¥setup.exe**」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ文字）と入力し、**Enter** キーを押してください。

■USB 接続セットアップ

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。

2 プリンターの電源を入れます。

3 ［**ドライバーおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

4 ［**USB 接続用インストール**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**完了**］をクリックし、ウィザードを終了します。

●USB 印刷

パーソナルプリンターとは、USB ケーブルを使用してコンピューターまたはプリントサーバーに接続されたプリンターです。ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、「ネットワーク接続セットアップ」（64 ページ）に進んでください。

■ネットワーク接続セットアップ

補足：

- Linux 環境でプリンターを使用するには、Linux OS 専用のドライバーをインストールする必要があります。ドライバーのインストール方法や使用方法の詳細は、「プリンタードライバーをインストールする（Linux （CUPS））」（112 ページ）を参照してください。
- CD ドライブを Linux 環境で使用する場合は、ドライブを取り付ける必要があります。コマンド文字列は mount/media/CD-ROM です。

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1. ［**ドライバーおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。
2. ［**ネットワーク接続用インストール**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
3. ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。
4. プリンターの一覧から、インストールするプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。目的のプリンターが一覧に表示されていない場合は、［**最新の情報に更新**］をクリックし、一覧を更新するか、［**プリンターの追加**］をクリックし、手動でプリンターを一覧に追加してください。ここで、IP アドレスおよびポート名を指定できます。

   このプリンターがサーバーコンピューター上にインストールされている場合は、［**サーバーにプリンターを作成します**］チェックボックスを選択してください。

   補足：

   - AutoIP を使用している場合はインストーラーには［**0.0.0.0**］と表示されます。続行するには有効な IP アドレスを入力しなければなりません。

5. プリンター設定を行い、［**次へ**］をクリックします。
   - a プリンター名を入力します。
   - b ネットワーク上のその他のユーザーに、このプリンターへのアクセスを許可する場合は、［**このプリンターをネットワーク上のほかのコンピューターと共有する**］を選択し、ユーザーが識別できる共有名を入力します。
   - c プリンターを印刷に通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使用するプリンターとして設定**］チェックボックスを選択します。
6. インストールするソフトウェアとファイルを選択し、［**インストール**］をクリックします。ソフトウェアとファイルをインストールするフォルダーを指定することができます。フォルダーを変更する場合は［**参照**］をクリックしてください。
7. ［**完了**］をクリックし、ウィザードを終了します。

■ワイヤレス設定を行う

［**かんたんインストールナビ**］を使用して、ワイヤレスネットワークを設定できます。

注記：

- ワイヤレスネットワーク設定の際に WPS 以外の通信規格を使用する場合は、あらかじめ、システム管理者に SSID とワイヤレス通信の暗号設定の情報を確認しておいてください。
- ワイヤレスネットワーク設定を行う前に、プリンターからイーサネットケーブルが抜かれていることを確認してください。

ワイヤレスネットワークの仕様は次のとおりです。

項目	仕様
接続形態	ワイヤレス
接続規格	IEEE 802.11b/g 対応
帯域幅	2.4 GHz
データ転送速度	IEEE 802.11b モード：11、5.5、2、1Mbps IEEE 802.11g モード：54、48、36、24、18、12、9、6Mbps
セキュリティー	64（40 ビットキー）／128（104 ビットキー）WEP、WPA-PSK（TKIP、AES)、WPA2-PSK（AES)（IEEE802.1x 認証機能 WPA 1x 非対応）
認証	Wi-Fi、WPA2.0（パーソナル）
WPS（Wi-Fi Protected Setup）	PBC（Push Button Configuration）、PIN（Personal Identification Number）

ワイヤレスネットワークを構成する方法は以下から選択できます。

USB 接続による**ウィザード**セットアップ	
詳細設定セットアップ	Ethernet ケーブル
	WPS-PIN*1
	WPS-PBC*2
	操作パネル
	CentreWare Internet Services

*1 WPS-PIN（Wi-Fi® Protected Setup-Personal Identification Number）は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力し、ワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

*2 WPS-PBC（Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration）は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

ここには以下の項目を記載します：

- 「ウィザードセットアップを使用してワイヤレス設定を構成する」（66 ページ）
- 「詳細セットアップを使用してワイヤレス設定を構成する」（72 ページ）
- 「コンピューターに新規ワイヤレスネットワーク環境をセットアップする（コンピューターにワイヤレス接続をセットアップする必要がある場合）」（84 ページ）

ウィザードセットアップを使用してワイヤレス設定を構成する

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 コンピューターの CD/DVD ドライブにソフトウエアパック CD-ROM を挿入します。［**自動再生**］ウィンドウが表示されたら、［**setup.exe の実行**］をクリックし、［**かんたんインストールナビ**］を起動します。

2 ［**セットアップを開始する**］をクリックします。

3 ［**プリンターを接続する**］をクリックします。
接続タイプの選択画面が表示されます。

4 ［**ワイヤレス接続**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
設定方法の選択画面が表示されます。

5 ［**ウィザード**］が選択されていることを確認し、［**次へ**］をクリックします。

6 画面に表示される指示に従って USB ケーブルを接続し、［**プリンター設定ツール**］画面が表示されるまで設定を行います。

7 次のいずれかを選択します。

- ［**以下の検出されたアクセスポイントから選択してください。**］ラジオボタンをクリックし、SSID を選択します。
- ［**SSID の直接入力**］ラジオボタンをクリックし、SSID を［**SSID**］ボックスに入力します。

8 ［**次へ**］をクリックします。

9　［**ネットワークタイプ**］を選択します。

10　セキュリティー設定を行い、［**次へ**］をクリックします

［**IP アドレスの設定**］画面が表示されます。

11　ネットワーク環境に応じて［**IP 動作モード**］を選択します。

［**IPv4**］を選択した場合は、以下の設定を行います。

a　［**種類**］を選択します。

b　［**種類**］で［**手動で設定**］を選択した場合は、以下の項目を入力します。

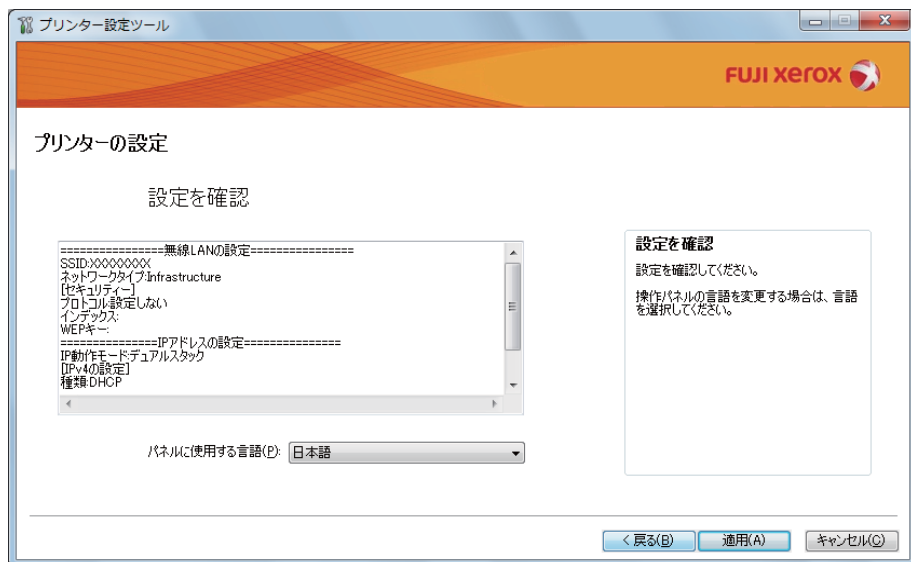
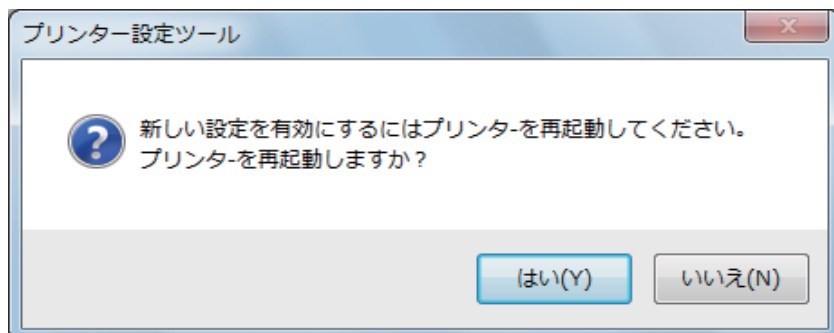
- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**サブネットマスク**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

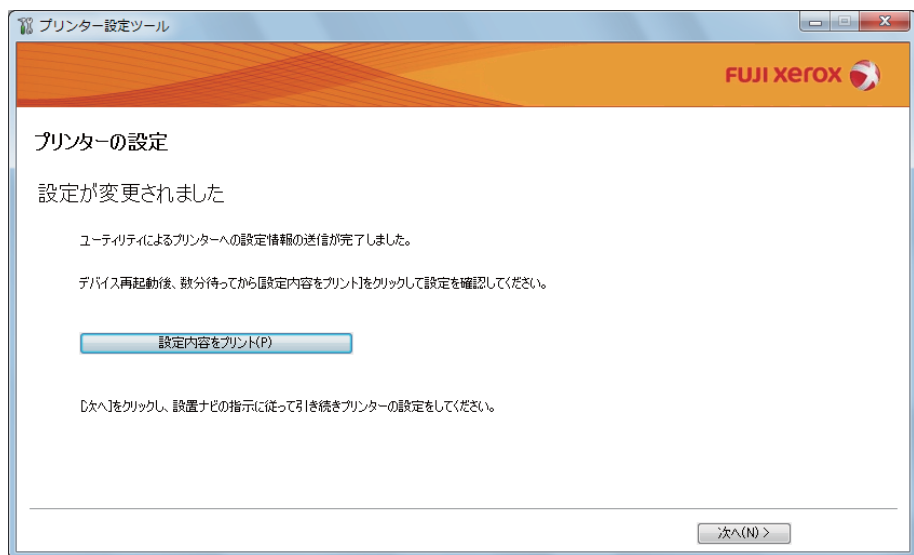
［**デュアルスタック**］を選択した場合は、以下の設定を行います。

a　［**IPv4 の設定**］の設定を行います。

b　［**IPv6 の設定**］で［**手動で設定**］チェックボックスを選択した場合は、以下の項目を入力します。

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

12 ［**次へ**］をクリックします。
［**設定を確認**］画面が表示されます。

13 ワイヤレス設定を確認し、［**適用**］をクリックします。
確認画面が表示されます。

14 ［**はい**］をクリックします。

15 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。
［**設定が変更されました**］画面が表示されます。

16 ［**設定内容をプリント**］をクリックします。

17 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。ワイヤレス設定を再設定するには、［**設定が変更されました**］画面で［**次へ**］をクリックし、その後［**戻る**］をクリックします。

18 ［**次へ**］をクリックします。

19 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

20 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックし、指示に従ってください。

21 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約の条項に同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

22 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックし、情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックし、プリンターの詳細を手入力する。

23 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

24 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

25 ［**完了**］をクリックし、このツールを終了します。

ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

詳細セットアップを使用してワイヤレス設定を構成する

詳細セットアップを行うために、［**ワイヤレス設定**］画面を表示します。
ここでは、Windows 7 を例に説明します。

●［ワイヤレス設定］画面を表示する

1 コンピューターの CD/DVD ドライブにソフトウエアパック CD-ROM を挿入します。［**自動再生**］ウィンドウが表示されたら、［**setup.exe の実行**］をクリックし、［**かんたんインストールナビ**］を起動します。

2 ［**セットアップを開始する**］をクリックします。

3 ［**プリンターを接続する**］をクリックします。
接続タイプの選択画面が表示されます。

4 ［**ワイヤレス接続**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
設定方法の選択画面が表示されます。

5 ［詳細設定］を選択します。

●接続方法を選択する

- 「Ethernet ケーブル」（74 ページ）
- 「WPS-PIN」（78 ページ）
- 「WPS-PBC」（80 ページ）
- 「操作パネル」（82 ページ）
- 「CentreWare Internet Services」（83 ページ）

●Ethernet ケーブル

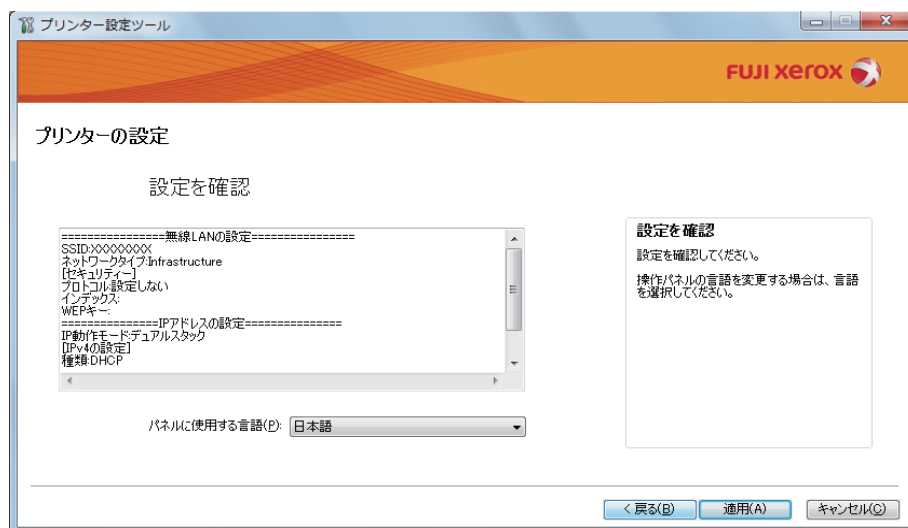
1 ［**Ethernet ケーブル**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 指示に従い、［**次へ**］をクリックします。
［**プリンター設定ツール**］画面が表示されます。

3 設定するプリンターを［**プリンターを選択**］画面で選択し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 設定するプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックし、情報を更新する。
  - ［**IP アドレスを入力**］をクリックし、プリンターの詳細を手入力する。

4 SSID を入力します。

5 ［**ネットワークタイプ**］を選択します。

6 セキュリティー設定を行い、［**次へ**］をクリックします。
［**IP アドレスの設定**］画面が表示されます。

7 ネットワーク環境に応じて［**IP 動作モード**］を選択します。
［**IPv4**］を選択した場合は、以下の設定を行います。

a ［**種類**］を選択します。

b ［**種類**］で［**手動で設定**］を選択した場合は、次の項目を入力します。

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**サブネットマスク**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

［**デュアルスタック**］を選択した場合、以下の設定を行います。

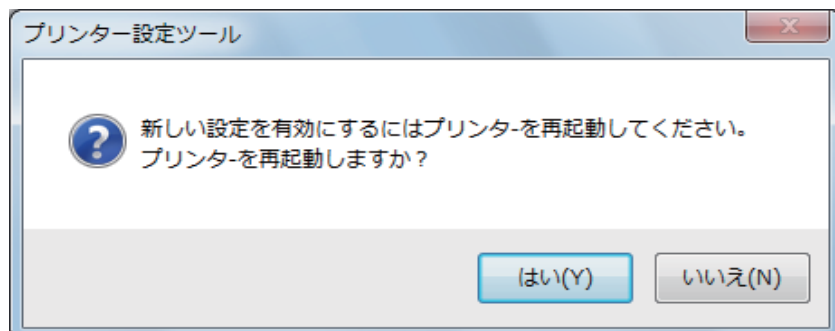
a ［**IPv4 の設定**］の設定を行います。

b ［**IPv6 の設定**］で［**手動で設定**］チェックボックスを選択した場合は、以下の項目を入力します。

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

8 ［**次へ**］をクリックします。

［**設定を確認**］が表示されます。

9 ワイヤレス設定を確認し、［**適用**］をクリックします。
確認画面が表示されます。

10 ［**はい**］をクリックします。

11 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。
［**設定が変更されました**］画面が表示されます。

12 ［**次へ**］をクリックします。

13 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

14 操作パネルを使って System Settings ページを印刷します。
「System Settings ページを印刷する」（166 ページ）を参照してください。

15 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。ワイヤレス設定を再設定するには、［**戻る**］をクリックします。

16 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックし、指示に従ってください。

17 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約の条項に同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

18 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックし、情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックし、プリンターの詳細を手入力する。

19 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

20 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

21 ［**完了**］をクリックし、このツールを終了します。

ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

●WPS-PIN

補足：

- WPS-PIN（Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number）は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力し、ワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレスアクセスポイントのウェブページで PIN を入力する必要があります。詳細についてはアクセスポイントの説明書を参照してください。

1 ［**WPS-PIN**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックし、指示に従ってください。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約の条項に同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックし、情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックし、プリンターの詳細を手入力する。

6 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

7　インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

8　［**完了**］をクリックし、このツールを終了します。
ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

WPS-PIN の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

●WPS-PBC

補足：

- WPS-PBC（Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration）は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

1 ［**WPS-PBC**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックし、指示に従ってください。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約の条項に同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックし、情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックし、プリンターの詳細を手入力する。

6 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

7 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックし、このツールを終了します。

ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

補足：

- ワイヤレス LAN アクセスポイントでの WPS-PBC の操作については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

WPS-PBC の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

●操作パネル

1 ［**操作パネル**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックし、指示に従ってください。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約の条項に同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックし、情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックし、プリンターの詳細を手入力する。

6 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

7 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックし、このツールを終了します。

ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

●CentreWare Internet Services

1 ［**CentreWare Internet Services**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックし、指示に従ってください。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約の条項に同意します**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックし、情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックし、プリンターの詳細を手入力する。

6 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

7 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックし、このツールを終了します。

ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

CentreWare Internet Services の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

コンピューターに新規ワイヤレスネットワーク環境をセットアップする（コンピューターにワイヤレス接続をセットアップする必要がある場合）

●DHCP ネットワークの場合：

1 コンピューターのワイヤレス接続設定を行います。

補足：

- コンピューターにインストール可能なワイヤレスアプリケーションを使用し、ワイヤレスネットワーク設定を変更することも可能です。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

補足：

- ［**詳細設定**］ダイアログボックス（手順 **f**）および［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］ダイアログボックス（手順 **h**）のワイヤレス設定を控えておいてください。あとでこれらの設定が必要になる場合があります。

e ［**詳細設定**］ボタンをクリックします。

f ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択し、［**詳細設定**］ダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］ボタンをクリックし、［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h ［**アソシエーション**］タブで次の情報を入力し、［**OK**］をクリックします。

［**ネットワーク名 (SSID)**］：「**xxxxxxxx**」（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）

［ネットワーク認証］：［オープン システム］

［データの暗号化］：［無効］

i　［**上へ**］ボタンをクリックし、新しく追加した SSID を一覧の最上部に移動します。

j　［**OK**］をクリックし、［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択し、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択し、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択し、［**接続**］をクリックします。

2 AutoIP によって割り当てられたプリンターの IP アドレスを確認します。

a 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

b **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、 ボタンを押します。

c **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、 ボタンを押します。

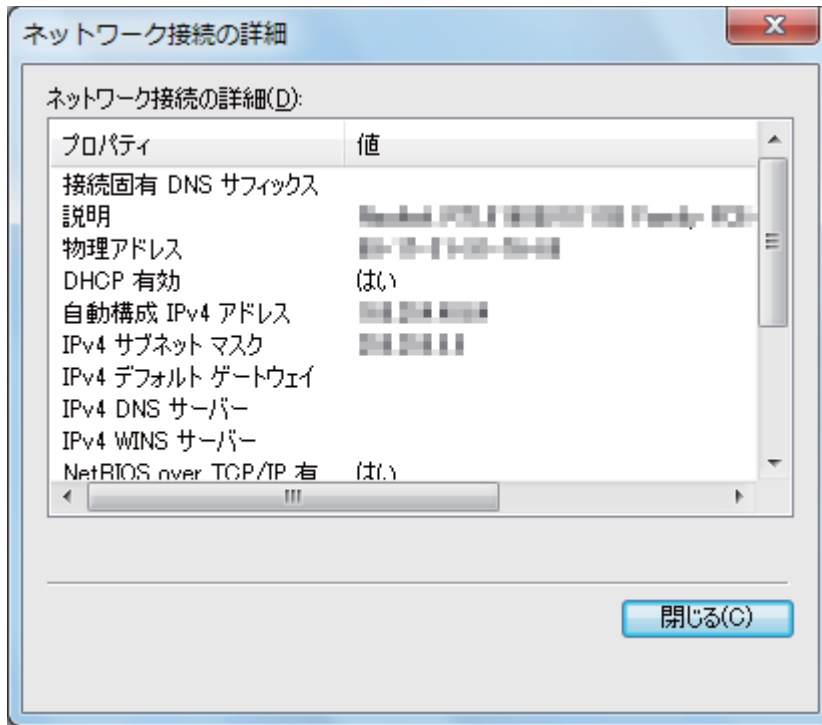
d **TCP/IP** を選択し、 ボタンを押します。

e **IPv4** を選択し、 ボタンを押します。

f **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、 ボタンを押します。

（規定の IP アドレス範囲：169.254.xxx.yyy）

IP ｱﾄﾞﾚｽ
169.254.000.041*

3 コンピューターの IP アドレスが DHCP から割り当てられたものであることを確認します。

4 ウェブブラウザーを起動します。

5 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
CentreWare Internet Services が表示されます。

6 CentreWare Internet Services でプリンターのワイヤレスネットワーク設定を行います。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターのワイヤレスネットワーク設定を復元します。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウェアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレスネットワーク設定を変更してください。以下の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

e ［**詳細設定**］をクリックします。

f プリンターはアドホックモードまたはインフラモードのいずれかに設定できます。

- アドホックモードの場合：

  ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択し、ダイアログボックスを閉じます。

- インフラモードの場合：

  ［**アクセス ポイント （インフラストラクチャ）のネットワークのみ**］を選択し、ダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］をクリックし、［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h プリンターに送信する設定を入力し、［**OK**］をクリックします。

i ［**上へ**］をクリックし、設定を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックし、［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e ネットワークを選択し、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e ネットワークを選択し、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e ネットワークを選択し［**接続**］をクリックします。

●固定 IP ネットワークの場合：

1 コンピューターのワイヤレス接続設定を行います。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウェアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレス設定を変更してください。以下の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

補足：

- 手順 f、手順 h では、あとで復元できるよう、必ず現在のワイヤレスコンピューター設定をメモしておいてください。

e ［**詳細設定**］ボタンをクリックします。

f ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択し、［**詳細設定**］ダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］ボタンをクリックし、［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h ［**アソシエーション**］タブで次の情報を入力し、［**OK**］をクリックします。

［**ネットワーク名 (SSID)**］：「**xxxxxxxx**」（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）

［ネットワーク認証］：［オープン システム］

［データの暗号化］：［無効］

i ［**上へ**］ボタンをクリックし、新しく追加した SSID を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックし、［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択し、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択し、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

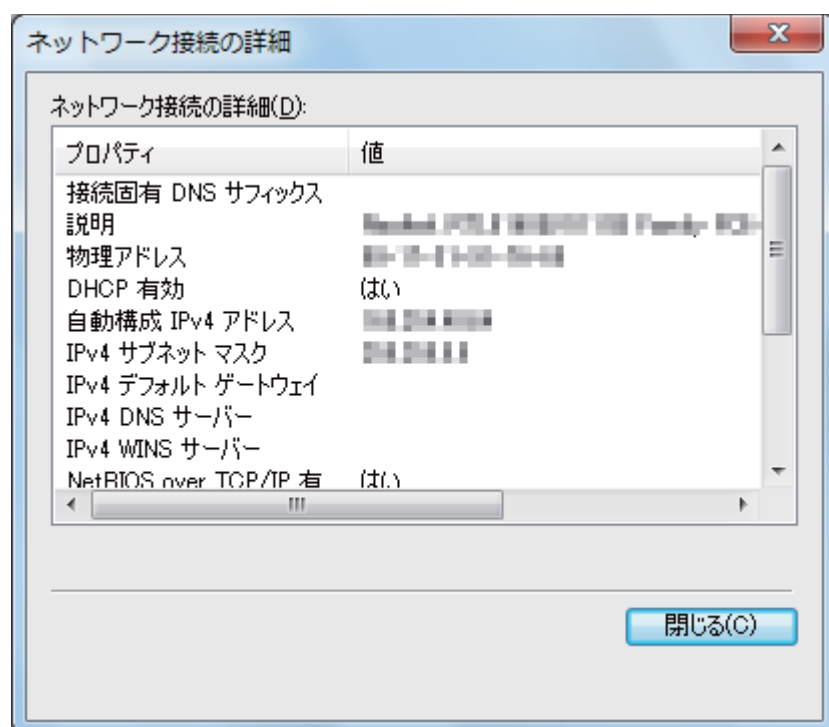
a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

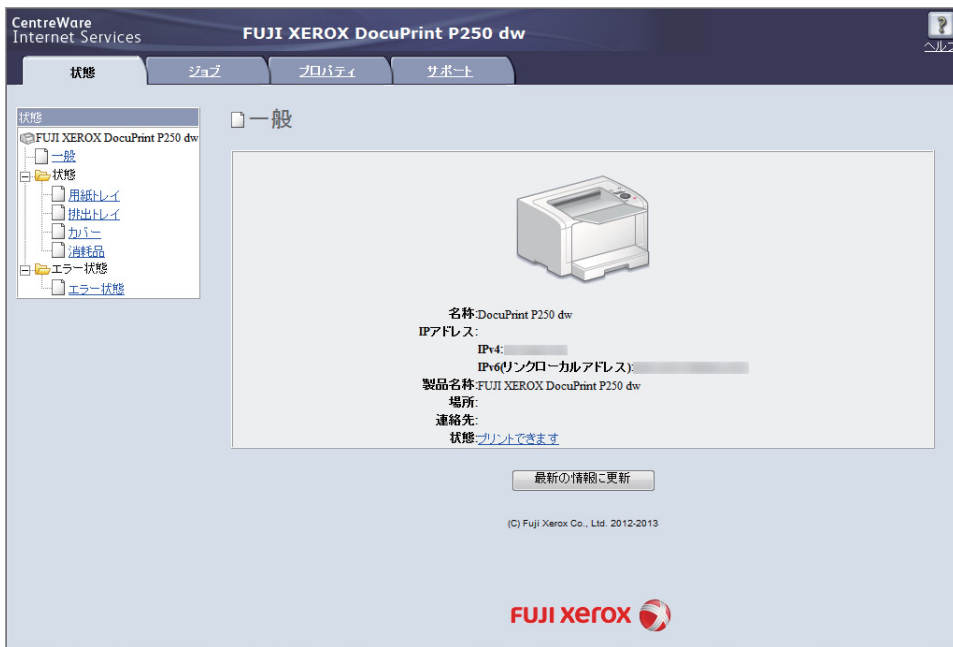
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択し、［**接続**］をクリックします。

2 コンピューターの IP アドレスを確認します。

3 プリンターの IP アドレスを設定します。

「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（55 ページ）を参照してください。

4 ウェブブラウザーを起動します。

5 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
CentreWare Internet Services が表示されます。

6 CentreWare Internet Services でプリンターのワイヤレスネットワーク設定を変更します。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターのワイヤレスネットワーク設定を復元します。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウェアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレスネットワーク設定を変更してください。OS に搭載されているツールでワイヤレスネットワーク設定を変更することも可能です。以下の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

e ［**詳細設定**］をクリックします。

f プリンターはアドホックモード、またはインフラモードのいずれかに設定できます。

- アドホックモードの場合：

  ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択し、ダイアログボックスを閉じます。

- インフラモードの場合：

  ［**アクセス ポイント （インフラストラクチャ）のネットワークのみ**］を選択し、ダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］をクリックし、［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h プリンターに送信する設定を入力し、［**OK**］をクリックします。

i　［**上へ**］をクリックし、設定を一覧の最上部に移動します。

j　［**OK**］をクリックし、［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a　［**コントロール パネル**］を表示します。

b　［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c　［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d　［**ネットワークに接続**］を選択します。

e　ネットワークを選択し、［**接続**］をクリックします。

f　接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a　［**コントロール パネル**］を表示します。

b　［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c　［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d　［**ネットワークに接続**］を選択します。

e　ネットワークを選択し、［**接続**］をクリックします。

f　接続に問題がないことを確認し、ダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a　［**コントロール パネル**］を表示します。

b　［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c　［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d　［**ネットワークに接続**］を選択します。

e　ネットワークを選択し、［**接続**］をクリックします。

■共有印刷を設定する

同梱のソフトウエアパック CD-ROM を使用すると、新しいプリンターをネットワーク上の他のコンピューターで使用できます。また、SimpleMonitor などのソフトウェアを一緒にインストールできます。

次の説明は、ソフトウエアパック CD-ROM を使用せずにネットワーク上のプリンターを共有する手順は、次のとおりです。

ネットワーク上のプリンターを共有するには、プリンターのネットワーク共有設定を行い、ネットワーク上のすべてのコンピューターに対応プリンタードライバーをインストールしてください。

補足：

- プリンターをイーサネット環境に接続し、共有印刷を行う場合は、別途イーサネットケーブルをお買い求めください。

ネットワーク共有を設定する

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブから［**このプリンタを共有する**］を選択し、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックし、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

ご使用のコンピューターにファイルがない場合は、サーバー OS の CD を挿入するよう求められます。

6 ［**適用**］をクリックし、［**OK**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックし、［**共有**］を選択します。

3 ［**共有オプションの変更**］ボタンをクリックします。

4 「**続行するにはあなたの許可が必要です**」と表示されます。

5 ［**続行**］ボタンをクリックします。

6 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択し、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

7 ［**追加ドライバ**］を選択し、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 ［**適用**］をクリックし、［**OK**］をクリックします。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックし、［**共有**］を選択します。

3 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択し、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックし、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックし、［**OK**］をクリックします。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブで［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択し、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックし、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックし、［**OK**］をクリックします。

プリンターが共有されていることを確認するには：

- ［**プリンタ**］、［**プリンタと FAX**］または［**デバイスとプリンター**］フォルダーのプリンターが共有されていることを確認します。プリンターアイコンの下に共有アイコンが表示されていれば共有されています。
- ［**ネットワーク**］または［**マイ ネットワーク**］を開き、サーバーのホスト名を確認し、プリンターに割り当てた共有名が表示されているかどうかを確認します。

プリンタードライバーをインストールする

プリンターの共有設定が完了したので、Windows の 2 つの機能のいずれかを使って共有印刷のためにプリンタードライバーをインストールします。

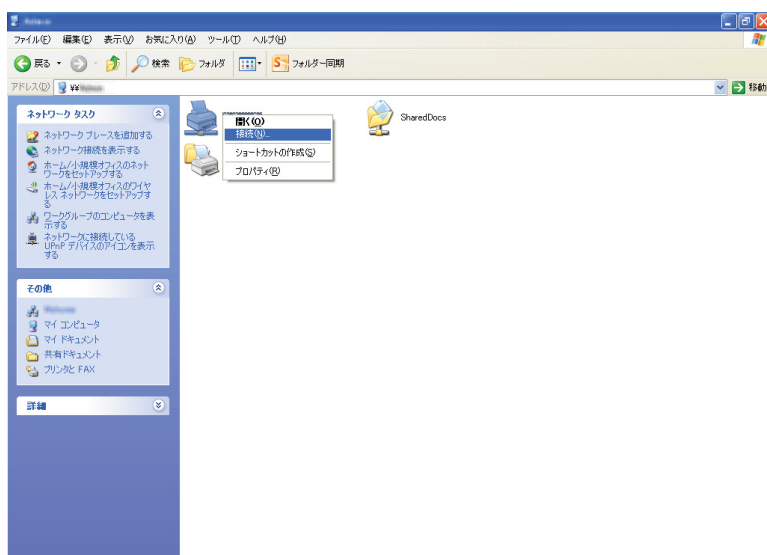
●Point and Print を使用する

Point and Print は、ネットワーク上の共有プリンターに必要なプリンタードライバーを自動的にダウンロードし、インストールする Microsoft Windows のテクノロジーです。

Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で［マイ ネットワーク］をダブルクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックし、［**接続**］をクリックします。

サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまでお待ちください。新しいプリンターが［プリンタと FAX］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

［マイ ネットワーク］を閉じます。

4 テストページを印刷し、インストールを検証します。

［**マイ ネットワーク**］を閉じます。

5 テストページを印刷し、インストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

b インストールしたプリンターを選択します。

c ［**ファイル**］→［**プロパティ**］をクリックします。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。
2. サーバーコンピューターのホスト名を探し、ダブルクリックします。
3. 共有プリンターの名前を右クリックし、［**接続**］をクリックします。
4. ［**インストール**］をクリックします。
5. ［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスで［**続行**］をクリックします。

   サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまでお待ちください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。
6. テストページを印刷し、インストールを検証します。
   - a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］をクリックします。
   - b ［**プリンタ**］を選択します。
   - c 作成したプリンターを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。
   - d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

     テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

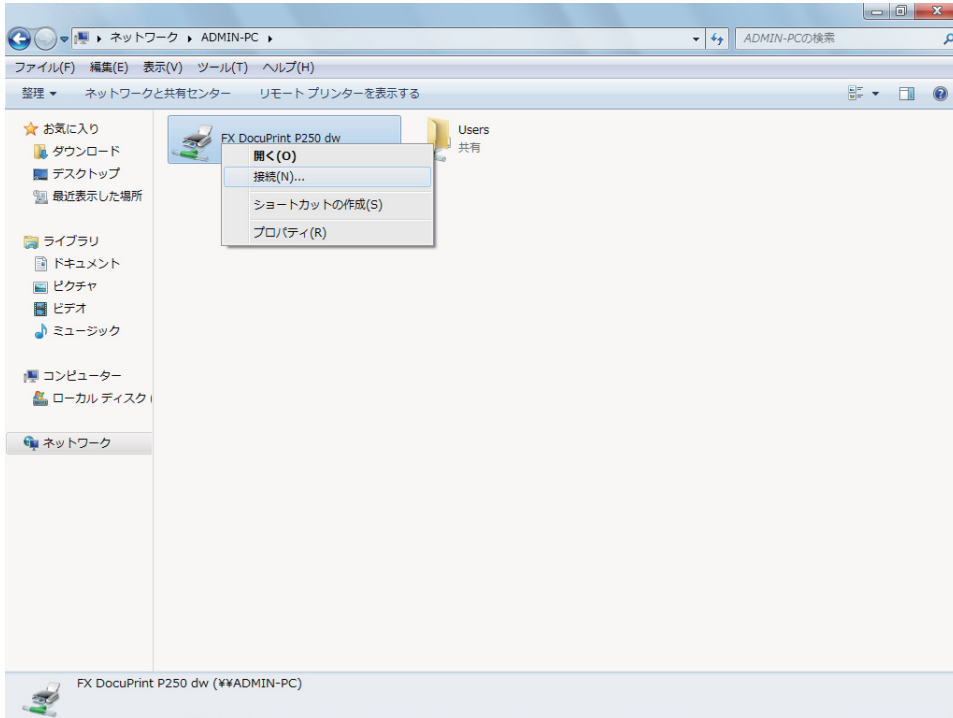
1. ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。
2. サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。
3. 共有プリンターの名前を右クリックし、［**接続**］をクリックします。
4. ［**インストール**］をクリックします。
5. サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまでお待ちください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。
6. テストページを印刷し、インストールを検証します。
   - a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］をクリックします。
   - b ［**ハードウェアとサウンド**］を選択します。
   - c ［**プリンタ**］を選択します。
   - d 作成したプリンターを右クリックし、［**プロパティ**］を選択します。
   - e ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

     テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**コンピューター**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックし、［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまでお待ちください。新しいプリンターが［**デバイスとプリンター**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷し、インストールを検証します。

   a ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

   b 作成したプリンターを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

   c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

   テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●ピアツーピアを使用する

ピアツーピアを用いる場合は、プリンタードライバーをインストールする共有プリンターを指定する必要があります。

Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 ［**プリンタのインストール**］（Windows Server 2003/Windows Server 2003 x64 Edition の場合は［**プリンタの追加**］）をクリックし、［**プリンタの追加ウィザード**］を起動します。

3 ［**次へ**］をクリックします。

4 ［**ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリンタを参照する**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

6 プリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。プリンターが一覧に表示されない場合は、［**戻る**］をクリックし、テキストボックスにプリンターのパスを入力します。

例：¥¥<サーバーホスト名>¥<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

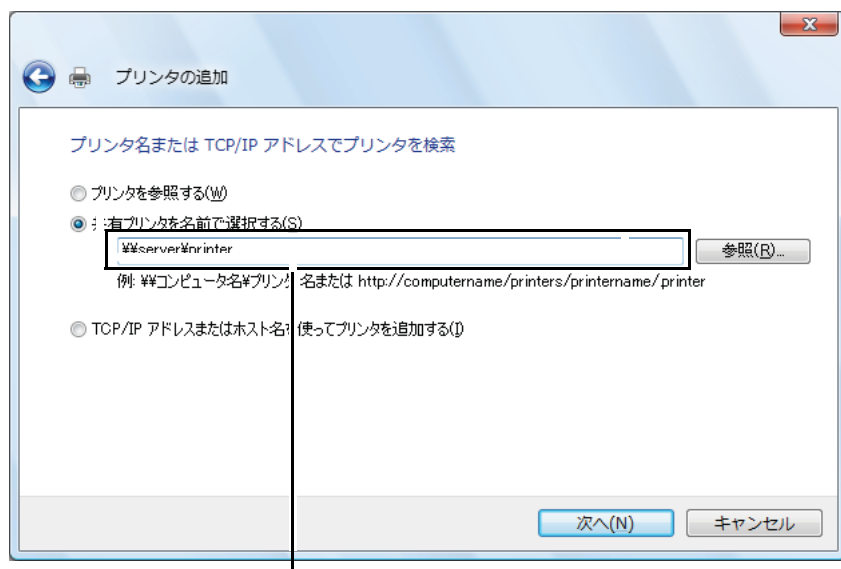
7 このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**はい**］を選択し、次に［**次へ**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックします。

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2. ［**プリンターの追加**］をクリックし、［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3. ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択し、［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：¥¥<サーバーホスト名>¥<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4. プリンター名を確認し、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5. インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

6. ［**完了**］をクリックします。

   テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックし、［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。

プリンターが一覧に表示されている場合、プリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択し、［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：**¥¥**< サーバーホスト名 >**¥**< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4 プリンター名を確認し、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 プリンターを共有するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

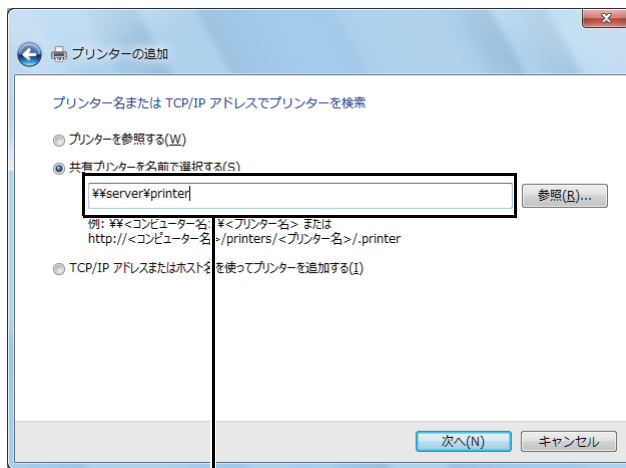
7 ［**完了**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックし、［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧表示されている場合、プリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択してください。［**共有プリンターを名前で選択する**］をクリックし、テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：¥¥< サーバーホスト名 >¥< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

4 プリンター名を確認し、［**次へ**］をクリックします。

5 プリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

■ XPS プリンタードライバー

OS によっては XPS プリンタードライバーを使用する際、追加の Microsoft パッケージをインストールする必要があります。

Windows Vista	VC++2008 再頒布可能パッケージ
Windows Server 2008	.Net Framework 3.5 SP1
Windows Server 2008 R2	.Net Framework 3.5.1 (手動でインストールするにはサーバー マネージャーのインターフェイスをお使いください。)

XPS ドライバーの詳細については、Microsoft のホームページをご覧ください。

プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）

Mac OS X にプリンタードライバーをインストールする方法について詳しくは、PostScript Level3 Compatible ユーザーズガイドを参照してください。

ここには以下の項目を記載します：

- 「操作パネルでワイヤレス設定を行う」（107 ページ）

■操作パネルでワイヤレス設定を行う

操作パネル上でワイヤレス設定を構成できます。

注記：

- ワイヤレスネットワーク設定の際に WPS 以外の通信規格を使用する場合は、あらかじめ、システム管理者に SSID とワイヤレス通信の暗号設定の情報を確認しておいてください。
- ワイヤレスネットワーク設定を行う前に、プリンターからイーサネットケーブルが抜かれていることを確認してください。

補足：

- 操作パネルでワイヤレス設定を構成する前に、コンピューター上でワイヤレス設定を行ってください。詳細については、セットアップガイドを参照してください。
- ワイヤレス LAN 機能の仕様の詳細については、「ワイヤレス設定を行う」（65 ページ）を参照してください。

ワイヤレスネットワーク設定を構成する方法は、以下から選択できます。

手動で設定可能なネットワーク	アクセスポイント（インフラストラクチャー）を使用したネットワーク
	コンピューター相互（アドホック）のネットワーク
自動セットアップで使用する方法	WPS-PIN[*1]
	WPS-PBC[*2]

[*1] WPS-PIN（Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number）は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力し、ワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

[*2] WPS-PBC (Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration) は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

ここでは次の項目を記載します：

- 「手動セットアップ」（108 ページ）
- 「アクセスポイントを使用して自動セットアップする」（110 ページ）

手動セットアップ

ワイヤレス設定を手動で構成し、アクセスポイント（インフラストラクチャー）を使用したネットワーク、またはコンピューター相互（アドホック）のネットワークにプリンターを接続できます。

●アクセスポイントネットワークに接続する

ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントからワイヤレス設定を行うには：

1 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

4 **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

5 接続したいアクセスポイント（SSID）を選択し、OKボタンを押します。

接続したいアクセスポイント（SSID）が一覧に表示されていない場合は、以下の手順で手動でSSID と暗号化タイプを設定します。

a **ｼｭﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

b SSID を入力し、OKボタンを押します。

▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押し、カーソルを移動します。

c **Infrastructure** を選択し、OKボタンを押します。

d 暗号化のタイプを選択し、OKボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

6 WEP キーまたはパスフレーズを入力し、OKボタンを押します。

▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押し、カーソルを移動します。

暗号化のタイプに **WEP** を選択した場合は、WEP キーの入力後に送信キーをｼﾞﾄﾞｳ、WEP ｷｰ 1、WEP ｷｰ 2、WEP ｷｰ 3、WEP ｷｰ 4 から選択してください。

7 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

8 操作パネルから System Settings ページを印刷します。

a (**メニュー**) ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

c **ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。
System Settings ページが印刷されます。

9 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。
- ワイヤレス設定ができない場合はシステム管理者、または弊社プリンターサポートデスクまでお問い合わせください。

●アドホック接続の使い方

アクセスポイントを介さず、プリンターとコンピューターを直接ワイヤレス通信させるアドホック接続のワイヤレス設定を行うには：

1 操作パネルで(**メニュー**)ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

4 **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

5 接続したいアクセスポイント（SSID）を選択し、OKボタンを押します。

接続したいアクセスポイント（SSID）が一覧に表示されていない場合は、以下の手順で手動でSSIDと暗号化タイプを設定します。

a **ｼｭﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

b SSIDを入力し、OKボタンを押します。

▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押し、カーソルを移動します。

c **Ad-hoc**を選択し、OKボタンを押します。

d 暗号化のタイプを選択し、OKボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

6 WEPキーを入力し、OKボタンを押します。

▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押し、カーソルを移動します。

7 送信キーを選択します。

8 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

9 操作パネルからSystem Settingsページを印刷します。

a (**メニュー**)ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

c **ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

System Settingsページが印刷されます。

10 System Settingsページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。
- ワイヤレス設定ができない場合はシステム管理者、または弊社プリンターサポートデスクまでお問い合わせください。

アクセスポイントを使用して自動セットアップする

ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントが WPS をサポートしている場合は、セキュリティー設定を自動的にすることができます。

●WPS-PBC

補足：

- WPS-PBC は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

1. 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
4. **WPS ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
5. **PBC(ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝ)** を選択し、(OK)ボタンを押します。
6. **ｽﾀｰﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
7. アクセスポイントの WPS ボタンを数秒間押したままにします。
8. プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。
9. 操作パネルから System Settings ページを印刷します。
   a (**メニュー**) ボタンを押します。
   b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   c **ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   System Settings ページが印刷されます。
10. System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

    補足：

    - 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。
    - ワイヤレス設定ができない場合はシステム管理者、または弊社プリンターサポートデスクまでお問い合わせください。

●WPS-PIN

補足：

- WPS-PIN は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力し、ワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレスアクセスポイントのウェブページで PIN を入力する必要があります。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

1 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **WPS ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 **PIN ｺｰﾄﾞ** を選択し、(OK)ボタンを押します。

6 操作パネルに表示された PIN を書きとどめます。

7 **ｾｯﾃｲ ｶｲｼ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

8 SSID 選択画面が表示されたら、SSID を選択し、(OK)ボタンを押します。

9 ワイヤレスアクセスポイントのウェブページに PIN を入力します。

10 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

11 操作パネルから System Settings ページを印刷します。

a (**メニュー**) ボタンを押します。

b **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

c **ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

System Settings ページが印刷されます。

12 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。
- ワイヤレス設定ができない場合はシステム管理者、または弊社プリンターサポートデスクまでお問い合わせください。

プリンタードライバーをインストールする（Linux（CUPS））

Red Hat Enterprise Linux® 6 Desktop (x86)、SUSE® Linux Enterprise Desktop 11 (x86)、Ubuntu 10(x86) 上で CUPS（Common UNIX Printing System）を使用してプリンタードライバーをインストールし、セットアップする方法を説明します。Linux オペレーティングシステムの以前のバージョンについての情報は、各ウェブサイトを参照してください。

ここには以下の項目を記載します：

- 「プリンタードライバーをインストールする」（113 ページ）
- 「キューを設定する」（114 ページ）
- 「デフォルトキューを指定する」（117 ページ）
- 「印刷オプションを設定する」（118 ページ）
- 「プリンター管理者の権限パスワードを設定する」（120 ページ）
- 「プリンタードライバーをアンインストールする」（121 ページ）

■プリンタードライバーをインストールする

補足：

- ［**FX-DocuPrint-P250-x.x-x.noarch.rpm**］または［**fx-docuprint-p250_x.x-y_all.deb**］のプリンタードライバーは、ソフトウエアパック CD-ROM の［**Linux**］フォルダーに格納されています。

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86)

1 ソフトウエアパック CD-ROM で［**FX-DocuPrint-P250-x.x-x.noarch.rpm**］をダブルクリックします。

2 ［**インストール**］をクリックします。

3 パスワードの入力を求められた場合は、管理者のパスワードを入力し、［**認証する**］をクリックします。

インストールが始まります。インストールが完了すると、ウィンドウは自動的に閉じます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86)

1 ソフトウエアパック CD-ROM で［**FX-DocuPrint-P250-x.x-x.noarch.rpm**］をダブルクリックします。

2 ［**インストールする**］をクリックします。

3 パスワードの入力を求められた場合は、管理者のパスワードを入力し、［**認証**］をクリックします。

インストールが始まります。インストールが完了すると、ウィンドウは自動的に閉じます。

●Ubuntu 10 (x86)

1 ソフトウエアパック CD-ROM で［**fx-docuprint-p250_x.x-y_all.deb**］をダブルクリックします。

2 ［**パッケージのインストール**］をクリックします。

3 パスワードの入力を求められた場合は、ユーザーのパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

4 ［**閉じる**］をクリックします。

5 ダイアログボックスの左上の［**X**］ボタンをクリックし、［**パッケージ・インストーラ**］ダイアログボックスを閉じます。

■キューを設定する

印刷するには、お使いのワークステーションで印刷キューをセットアップする必要があります。

補足：

- キューの設定が完了したら、アプリケーションから印刷ジョブを送ることができます。アプリケーションで印刷ジョブを開始し、印刷ダイアログボックスでキューを指定します。Mozilla などのアプリケーションによっては、印刷時にデフォルトのキューを使用しなければいけない場合があります。その場合、使用するキューをデフォルトのキューとして指定する必要があります。デフォルトキューの設定方法について詳しくは、「デフォルトキューを指定する」（117 ページ）を参照してください。

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86)

1. ウェブブラウザ―を使って URL「http://localhost:631」を開きます。
2. ［**管理**］をクリックします。
3. ［**プリンターの追加**］をクリックします。
4. パスワードの入力を求められた場合は、ユーザー名として「**root**」を入力し、管理者のパスワードを入力します。
5. ［**OK**］をクリックします。
6. お使いのプリンター接続方法によって、次のいずれかを選択します。

   ネットワークプリンターの場合：

   a. ［**その他のネットワークプリンター**］メニューから［**LPD/LPR ホストまたはプリンター**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。
   b. ［**接続**］にプリンターの IP アドレスを入力します。

      形式：**lpd://xxx.xxx.xxx.xxx** （プリンターの IP アドレス）
   c. ［**続ける**］をクリックします。
   d. ［**新しいプリンターの追加**］ダイアログボックスの［**名前**］にプリンター名を入力し、［**続ける**］をクリックします。

      追加情報として、プリンターの位置や説明を設定することもできます。

      プリンターを共有したい場合は、［**このプリンターを共有する**］チェックボックスを選択します。

   Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop （x86）のコンピューターに接続する USB プリンターの場合：

   a. ［**ローカルプリンター**］メニューから［**FUJI XEROX DocuPrint P250 dw (FUJI XEROX DocuPrint P250 dw)**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。
   b. ［**新しいプリンターの追加**］ダイアログボックスの［**名前**］にプリンター名を入力し、［**続ける**］をクリックします。

      追加情報として、プリンターの位置や説明を設定することもできます。

      プリンターを共有したい場合は、［**このプリンターを共有する**］チェックボックスを選択します。
7. ［**メーカー**］メニューから［**FUJI XEROX**］を選択し、［**続ける**］をクリックします。

8 ［**モデル**］メニューから［**FUJI XEROX FX DocuPrint P250 dw vx.x (en, ja)**］を選択し、［**プリンターの追加**］をクリックします。

セットアップが完了しました。

プリンターのデフォルトオプション設定をすることもできます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86)

1 ［**コンピュータ**］→［**他のアプリケーション ...**］の順に選択し、［**アプリケーションブラウザ**］で［**YaST**］を選択します。

2 パスワードの入力を求められた場合は、管理者のパスワードを入力します。

［**YaST2 コントロールセンター**］が起動します。

3 ［**YaST2 コントロールセンター**］で［**ハードウェア**］から［**プリンタ**］を選択します。

［**プリンタ設定**］ダイアログボックスが表示されます。

4 お使いのプリンター接続方法によって、次のいずれかを選択します。

ネットワークプリンターの場合：

a ［**追加**］をクリックします。

［**新しいプリンタ設定の追加**］ダイアログボックスが表示されます。

b ［**接続ウィザード**］をクリックします。

［**接続ウィザード**］ダイアログボックスが表示されます。

c ［**以下を介してネットワークプリンタやプリントサーバにアクセス**］から［**ラインプリンタ（LPD）プロトコル**］を選択します。

d ［**IP アドレスまたはホスト名**］にプリンターの IP アドレスを入力します。

e ［**プリンタメーカーの選択**］で［**Fuji Xerox**］と入力します。

f ［**OK**］をクリックします。

［**新しいプリンタ設定の追加**］ダイアログボックスが表示されます。

g ［**ドライバの割り当て**］リストから［**FX DocuPrint P250 dw vx.x [FUJIXEROX/FX DocuPrint P250 dw.ppd.gz]**］を選択します。

h ［**OK**］をクリックします。

補足：

- プリンター名は［**名前の設定**］で指定できます。

SUSE Linux Enterprise Desktop 11 のコンピューターに接続する USB プリンターの場合：

a ［**追加**］をクリックします。

［**新しいプリンタ設定の追加**］ダイアログボックスが表示されます。

［**接続の判定**］リストにプリンター名が表示されます。

b ［**ドライバの割り当て**］リストから［**FX DocuPrint P250 dw vx.x [FUJIXEROX/FX DocuPrint P250 dw.ppd.gz]**］を選択します。

補足：

- プリンター名は［**名前の設定**］で指定できます。

5 設定を確認し、［**OK**］をクリックします。

●Ubuntu 10 (x86)

1 ウェブブラウザ—を使って URL「http://localhost:631」を開きます。

2 [**管理**] をクリックします。

3 [**プリンターの追加**] をクリックします。

4 [**User Name**] と [**Password**] を入力し、[**OK**] をクリックします。

5 お使いのプリンター接続方法によって、次のいずれかを選択します。

ネットワークプリンターの場合：

a [**発見されたネットワークプリンター**] から [**FUJI XEROX DocuPrint P250 dw (XX:XX:XX) (Fuji Xerox FUJI XEROX DocuPrint P250 dw)**] を選択します。

b [**続ける**] をクリックします。

c [**新しいプリンターの追加**] ダイアログボックスの [**名前**] にプリンター名を入力し、[**続ける**] をクリックします。

追加情報として、プリンターの位置や説明を設定することもできます。

プリンターを共有したい場合は、[**このプリンターを共有する**] チェックボックスを選択します。

Ubuntu 10（x86）のコンピューターに接続する USB プリンターの場合：

a [**ローカルプリンター**] メニューから [**FUJI XEROX DocuPrint P250 dw (FUJI XEROX DocuPrint P250 dw)**] を選択し、[**続ける**] をクリックします。

b [**新しいプリンターの追加**] ダイアログボックスの [**名前**] にプリンター名を入力し、[**続ける**] をクリックします。

追加情報として、プリンターの位置や説明を設定することもできます。

プリンターを共有したい場合は、[**このプリンターを共有する**] チェックボックスを選択します。

6 [**メーカー**] メニューから [**FUJI XEROX**] を選択し、[**続ける**] をクリックします。

7 [**モデル**] メニューから [**FUJI XEROX FX DocuPrint P250 dw vx.x (en, ja)**] を選択し、[**プリンターの追加**] をクリックします。

セットアップが完了しました。

プリンターのデフォルトオプション設定をすることもできます。

■デフォルトキューを指定する

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86)

1 ［**アプリケーション**］→［**システムツール**］→［**端末**］の順に選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
su
（パスワードの入力を求められた場合は、管理者パスワードを入力）
lpadmin -d （キュー名を入力）
```

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86)

1 ［**コンピュータ**］→［**他のアプリケーション ...**］の順に選択し、［**アプリケーションブラウザ**］で［**YaST**］を選択します。

2 パスワードの入力を求められた場合は、管理者のパスワードを入力します。
［**YaST2 コントロールセンター**］が起動します。

3 ［**YaST2 コントロールセンター**］で［**ハードウェア**］から［**プリンタ**］を選択します。
［**プリンタ設定**］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［**編集**］をクリックします。
指定したキューを編集するダイアログボックスが表示されます。

5 ［**接続**］リストで、デフォルトキューとして指定するプリンターが選択されていることを確認します。

6 ［**既定のプリンタ**］チェックボックスを選択します。

7 設定を確認し、［**OK**］をクリックします。

●Ubuntu 10 (x86)

1 ［**システム**］→［**システム管理**］→［**印刷**］の順に選択します。

2 デフォルトキューとして指定するプリンターを選択します。

3 ［**プリンター**］メニューを選択します。

4 ［**デフォルトに設定**］を選択します。

5 選択したプリンターを、システム全体としてのデフォルトプリンターとして設定するかどうかを選択し、［**OK**］をクリックします。

■印刷オプションを設定する

両面印刷などの印刷オプションを設定できます。

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86)

1 ウェブブラウザーを使って URL「http://localhost:631」を開きます。

2 ［**管理**］をクリックします。

3 ［**プリンターの管理**］をクリックします。

4 印刷オプションを設定するキューの名前をクリックします。

5 ［**管理**］ドロップダウンボックスをクリックし、［**プリンターオプションの変更**］を選択します。

6 任意の印刷オプションを設定し、［**デフォルトオプションの設定**］をクリックします。

7 パスワードの入力を求められた場合は、ユーザー名として「**root**」を入力し、管理者のパスワードを入力します。［**OK**］をクリックします。

［**プリンター FUJI_XEROX_DocuPrint_P250_dw のデフォルトオプションは正しく設定されました。**］というメッセージが表示されます。

設定が完了しました。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86)

1 ウェブブラウザーを使って URL「http://localhost:631」を開きます。

2 ［管理］をクリックします。

補足：

• プリンターキューを設定する前に、プリンター管理者としての権限パスワードを設定します。パスワードの設定がまだの場合は、「プリンター管理者の権限パスワードを設定する」（120 ページ）を参照してください。

3 ［**プリンタの管理**］をクリックします。

4 ご使用のプリンターの［**プリンタオプションの設定**］をクリックします。

5 任意の印刷オプションを設定し、［**プリンタオプションの設定**］をクリックします。

6 パスワードの入力を求められた場合は、ユーザー名として「**root**」を入力し、管理者のパスワードを入力します。［**OK**］をクリックします。

［**プリンタ FUJI_XEROX_DocuPrint_P250_dw は正しく設定されました。**］というメッセージが表示されます。

設定が完了しました。

●Ubuntu 10 (x86)

1 ウェブブラウザ―を使って URL「http://localhost:631」を開きます。

2 ［**管理**］をクリックします。

3 ［**プリンターの管理**］をクリックします。

4 印刷オプションを設定するキューの名前をクリックします。

5 ［**管理**］ドロップダウンボックスをクリックし、［**プリンターオプションの変更**］を選択します。

6 任意の印刷オプションを設定し、［**デフォルトオプションの設定**］をクリックします。

7 ［**User Name**］と［**Password**］を入力し、［**OK**］をクリックします。
［**プリンター FUJI_XEROX_DocuPrint_P250_dw のデフォルトオプションは正しく設定されました。**］というメッセージが表示されます。設定が完了しました。

■プリンター管理者の権限パスワードを設定する

SUSE Linux Enterprise Desktop 10・11 では、プリンターの管理者としての操作をする場合は、管理者の権限パスワードを設定する必要があります。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86)

1 ［**コンピュータ**］→［**他のアプリケーション ...**］の順に選択し、［**アプリケーションブラウザ**］で［**Gnome ターミナル**］を選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
su
（パスワードの入力を求められた場合は、管理者パスワードを入力）
lppasswd -g sys -a root
（「Enter password」プロンプトの後に、プリンター管理者としての権限パスワードを入力）
（「Enter password again」プロンプトの後に、プリンター管理者としての権限パスワードを入力）
```

■プリンタードライバーをアンインストールする

●Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop (x86)

1 ［**アプリケーション**］→［**システムツール**］→［**端末**］の順に選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、プリントキューを削除します。

```
su
（パスワードの入力を求められた場合は、管理者パスワードを入力）
lpadmin -x （プリントキュー名を入力）
```

3 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。

4 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
rpm -e FX-DocuPrint-P250
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

●SUSE Linux Enterprise Desktop 11 (x86)

1 ［**コンピュータ**］→［**他のアプリケーション ...**］の順に選択し、［**アプリケーションブラウザ**］で［**Gnome ターミナル**］を選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、プリントキューを削除します。

```
su
（パスワードの入力を求められた場合は、管理者パスワードを入力）
lpadmin -x （プリントキュー名を入力）
```

3 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。

4 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
rpm -e FX-DocuPrint-P250
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

●Ubuntu 10 (x86)

1 ［**アプリケーション**］→［**アクセサリ**］→［**端末**］の順に選択します。

2 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力し、プリントキューを削除します。

```
sudo lpadmin -x （プリントキュー名を入力）
（パスワードの入力を求められた場合は、ユーザーパスワードを入力）
```

3 同じモデルのすべてのキューに、上記のコマンドを実行します。

4 ターミナルウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
sudo dpkg -r fx-docuprint-p250
（パスワードの入力を求められた場合は、ユーザーパスワードを入力）
```

プリンタードライバーがアンインストールされます。

5

印刷の基本操作

本章には以下の項目を記載します：

用紙について

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや紙しわ、印刷品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。プリンターのパフォーマンスを最大限に引き出すため、ここに記載した用紙を使用してください。

推奨用紙以外の用紙を使用する場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

ここには次の項目を記載します：

■用紙の使用ガイドライン

プリンターの用紙トレイはさまざまな用紙サイズ、用紙種類、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。
- 60 ～ 135 g/m^2 の用紙の場合は、紙の繊維が用紙のたて方向に走っているたて目の用紙をお勧めします。135 g/m^2 を超える用紙の場合は、紙繊維が用紙のよこ方向に走っているよこ目の用紙の使用をお勧めします。
- 封筒は用紙トレイと用紙トレイ（PSI）から給紙することができます。
- 用紙トレイにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばいてください。
- 台紙からラベルをはがした状態のラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわやエンボスができることがあります。
- 用紙トレイに用紙をセットするときは、用紙ガイド（サイドガイド）にある用紙上限線を超える量をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせて用紙ガイド（サイドガイド）を調整してください。
- 紙づまりや紙しわが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。

 警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（135 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（139 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（143 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（146 ページ）
- 「ユーザー定義用紙に印刷する」（163 ページ）

■使用できない用紙

本機は、さまざまな種類の用紙に対応しています。ただし、用紙によっては印刷品質の低下や紙づまり、本機の損傷の原因となるものがあります。

使用できない用紙は次のとおりです。

- 厚すぎるまたは薄すぎる用紙（坪量が 60 g/m^2 未満または 163 g/m^2 を超える）
- OHP フィルム
- フォトペーパー／コート紙
- トレーシングペーパー
- 電飾フィルム
- インクジェット専用用紙、インクジェット用 OHP フィルム、インクジェット用郵便はがき
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のり付けされた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 感熱紙
- 感光紙
- カーボン紙またはノンカーボン紙
- 和紙、ざら紙、繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 凹凸や止め金、窓、剥離紙つきののりのある封筒
- 中身が封入された封筒またはクッション入りの封筒
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- ミシン目のある紙
- レザック紙（凹凸処理を施した紙）
- 折り紙やカーボン含有紙などの導電性をもつ紙
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿った、または濡れた用紙
- 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- 一度使用した後（一部のラベルを剥がした後）のラベル紙
- 他のプリンターやコピー機で一度印刷された用紙
- ベタのうら紙（うら面全体に印刷されている用紙）

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

■用紙の保管ガイドライン

いつもきれいな印刷ができるようにするため、用紙を適切に保管してください。

- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。一般的に、用紙は紫外線（UV）や可視光線により傷みやすいため、太陽や蛍光灯の光にあたらない場所に保管してください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙はパレット、カートン、棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- 用紙はプリンターにセットするときまで開封せず、開封後に余った用紙は、もとの包装紙に包んで保管してください。一般に市販されている用紙は、用紙を湿度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。特殊用紙には、ファスナーの付いたビニール袋に入っているものがあります。
- 用紙は使用するときまで袋に入れておき、使用しない用紙は袋に戻して劣化防止のために再度封をしてください。特殊用紙には、ジッパーの付いたビニール袋に入っているものがあります。

対応用紙

プリンターに合わない用紙を使用すると、紙づまり、紙しわ、印刷品質の低下、プリンターの故障や損傷の原因となる場合があります。プリンターの機能を有効に利用していただくため、ここに示す推奨用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳細については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙種類は次のとおりです。

用紙トレイ

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) 8.5×11" たて（レター） 7.25×10.5" たて 8.5×13" たて 8.5×14" たて（リーガル） 5.5×8.5" たて 封筒 #10 たて（105×241mm） 封筒モナーク たて（98×191mm） 封筒モナーク よこ（191×98mm）* 封筒 DL たて (110×220mm) 封筒 DL よこ (220×110mm)* 封筒 C5 たて (162×229mm) はがき (100×148mm) 往復はがき (148×200mm) 封筒洋形 2 号 たて (114×162mm) 封筒洋形 2 号 よこ (162×114mm)* 封筒洋形 3 号 たて (98×148mm) 封筒洋形 3 号 よこ (148×98mm)* 封筒洋形 4 号 (105×235mm) 封筒洋形 6 号 (98×190mm) 封筒洋長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 4 号 (90×205mm) 封筒角形 3 号 (216×277mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3 ～ 8.5 インチ） 長さ：127 ～ 355.6mm（5 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 105 g/m^2） 厚紙（106 ～ 163 g/m^2） ラベル紙 封筒 再生紙 郵便はがき
用紙容量	標準紙 250 枚

用紙厚	60 ～ 163 g/m^2

* 封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態で用紙トレイへのよこ置きに対応します。

用紙トレイ（PSI）

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) 8.5×11" たて（レター） 7.25×10.5" たて 8.5×13" たて 8.5×14" たて（リーガル） 5.5×8.5" たて 封筒 #10 たて（105×241mm） 封筒 DL たて (110×220mm) 封筒 C5 たて (162×229mm) 封筒洋形 4 号 (105×235mm) 封筒洋長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 3 号 (120×235mm) 封筒角形 3 号 (216×277mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.0 ～ 8.5 インチ） 長さ：210 ～ 355.6mm（8.2 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 105 g/m^2） 厚紙（106 ～ 163 g/m^2） ラベル紙 封筒 再生紙
用紙容量	普通紙 10 枚／その他 1 枚

補足：

- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送り、よこは長辺方向送りを意味します。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（135 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（139 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（143 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（146 ページ）

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙種類と異なる用紙を使用すると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙種類を選択してください。

■標準紙または使用確認済みの用紙

本機の標準紙、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。

一般に使用されている用紙（一般紙と呼びます）に印刷をする場合は、規格に合った用紙を使用してください。より鮮明に印刷するために弊社では、次の表に標準紙として記載している用紙を推奨しています。

これ以外の用紙については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店へお問い合わせください。

	商品名	サイズ	坪量	用紙種類	使用上の注意
標準紙	P 紙	A4	64 g/m^2	再生紙	社内配布資料や一般オフィス用の中厚口用紙
	XC Premier 80	A4	80 g/m^2	普通紙	
	Colotech +90	A4	90 g/m^2	普通紙	
	Business 4200	8.5 × 11"（レター）	20 lb	普通紙	
対応紙	Business 4200	8.5 × 14"（リーガル）	20 lb	普通紙	
	Cascade X-9000	8.5 × 13"		普通紙	
	Cascade X-9000	8.5 × 11"（レター）		普通紙	
	Hammermill Tidal MP	8.5 × 11"（レター）		普通紙	
	Hammermill Fore MP	8.5 × 14"（リーガル）	24 lb	普通紙	
	Business 4200	8.5 × 11"（レター）		普通紙	
	Hammermill Laser Print	8.5 × 11"（レター）		普通紙	
	Color Xpressions Select	8.5 × 11"（レター）		普通紙	
	GP Laser1000	Executive		普通紙	
	Color Xpressions Elite	8.5 × 11"（レター）	28 lb	普通紙	
	Business 4200	8.5 × 11"（レター）		普通紙	
	P 紙	B5	64 g/m^2	再生紙	社内配布資料や一般オフィス用の中厚口用紙
	P 紙	A5		再生紙	
	FR 紙	A4		再生紙	環境配慮型パルプ（植林木パルプ 50% ＋古紙パルプ 50%）を原料とした用紙
	V-Paper	A4		再生紙	
	再生 PPC 用紙 100	B5	66 g/m^2	再生紙	
	再生 PPC 用紙 100	A4		再生紙	

	商品名	サイズ	坪量	用紙種類	使用上の注意
対応紙（続）	V-paper MG	A4	67 g/m^2	再生紙	
	G70	A4		再生紙	古紙パルプを 70% と多く配合したリサイクルコピー / プリンター用紙
	G100	A4		再生紙	古紙パルプを 100% 配合したリサイクルコピー / プリンター用紙
	C2 (シー・ツー) 紙	A5	70 g/m^2	再生紙	一般オフィス用で、うら写りが少ない用紙
	C2r （シー・ツー・アール）紙	A4		再生紙	古紙パルプ 70%配合の再生紙
	XC Premier 80	A5	80 g/m^2	普通紙	
	XC Business 80	A4		普通紙	
	Data Copy	A4		普通紙	
	Steinbeis Recycling Copy	A4		普通紙	
	Yes Bronze	A4		普通紙	
	Berga Focus	A4		普通紙	
	XC Premier 90	A4	90 g/m^2	普通紙	
	Conqueror Laid laser Paper	A4		普通紙	
	JD 紙	B5	98 g/m^2	普通紙	カタログや冊子などに幅広く活用できる両面用紙
	JD 紙	A4		普通紙	
	Multicopy Nymolla	A4	100 g/m^2	普通紙	
特殊紙	ラベル用紙 (No Cut)	A4	ラベル紙	ラベル紙	
	ラベル用紙 (20 Cut)	A4		ラベル紙	
	Avery Labels 5165 (No Cut)	8.5 × 11"（レター）		ラベル紙	
	Avery Labels 5160 (30 Cut)	8.5 × 11"（レター）		ラベル紙	
	Columbia CO125	封筒 #10	封筒	封筒	
	Print Master	封筒モナーク		封筒	
	River Series	封筒 DL		封筒	
	Autofill 90 gsm	封筒 DL		封筒	
	River Series	封筒 C5		封筒	
	Autofill 90 gsm	封筒 C5		封筒	
	初芝	封筒洋形 2 号		封筒	
	初芝	封筒洋形 3 号		封筒	
	初芝	封筒洋形 4 号		封筒	
	初芝	封筒洋形 6 号		封筒	
	特白 80	封筒長形 3 号		封筒	
	特白 80	封筒長形 4 号		封筒	
	特白 80	封筒角形 3 号		封筒	

	商品名	サイズ	坪量	用紙種類	使用上の注意
特殊紙（続）	郵便はがき（日本郵便製）	はがき	はがき 190 g/m^2	はがき	注記： • 故障の原因になりますので、インクジェット用郵便はがきは、使用しないでください。
	郵便往復はがき（日本郵便製）	往復はがき		はがき	
	Xerox Color Xpressions Elite	8.5 × 11"（レター）	120 g/m^2	厚紙	
	OK プリンス 上質 127	A4	128 g/m^2	厚紙	
	しらおい	A4	156 g/m^2	厚紙	
	OK プリンス 上質 157	A4	157 g/m^2	厚紙	
	Premier TCF 160	A4	160 g/m^2	厚紙	
	Esselte Oxford Index Card	3 × 5"		厚紙	
IBG 用紙	PFX V704	A4	70 g/m^2	普通紙	
	FXCL Xplore	A4		普通紙	
	FXCL Xcellence 70	A4		普通紙	
	FXCL Xceed 70	A4		普通紙	
	OAHING PAPER	A4		普通紙	
	AG Docupaper	8.5 × 13"		普通紙	
	FXK A704	A4	75 g/m^2	普通紙	
	PFX Red & White Packaging	A4	80 g/m^2	普通紙	
	FXCL Xcite	A4		普通紙	
	FXCL Xcellence 80	A4		普通紙	
	FXCL Xceed 80	A4		普通紙	
	Double A Laser Paper	A4		普通紙	
	KX H-Paper	A4		普通紙	
	Green Member	A4		普通紙	
	BIO TOP 3 Extra	A4		普通紙	
	AG Red Label	Folio		普通紙	
	THFX Paper-Q Advance Argo	A4		普通紙	
	FXM Diplomat	A4		普通紙	
	FXM Excel	A4		普通紙	
	FXM Xerox One	A4		普通紙	
	FXA Colotech Idol 100 gsm	A4	100 g/m^2	普通紙	
	Colotech Plus 120 gsm	A4	120 g/m^2	厚紙	
	FXM Label 16up	A4	140 g/m^2	ラベル紙	
	FXM Label 8up	A4		ラベル紙	

用紙をセットする

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

補足：

- トレイまたは用紙トレイ（PSI）に用紙をセットしたら、操作パネルで同じ用紙種類を指定してください。

■容量

用紙トレイの容量は次のとおりです。

- 標準紙 250 枚
- 厚紙 27.5mm（1.08 インチ）の高さまで
- はがき 27.5mm（1.08 インチ）の高さまで
- 封筒 10 枚
- ラベル紙 20 枚

用紙トレイ（PSI）の容量は次のとおりです。

- 普通紙 10 枚またはその他の用紙 1 枚

■用紙の寸法

用紙トレイでは、以下寸法におさまる用紙が利用可能です。

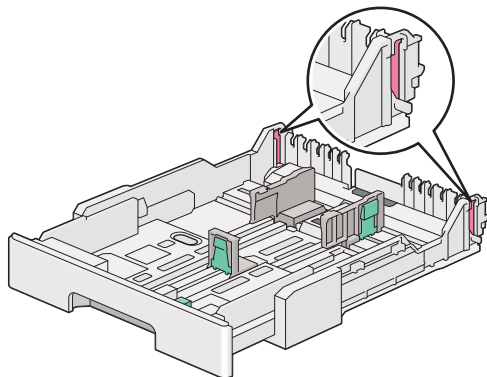
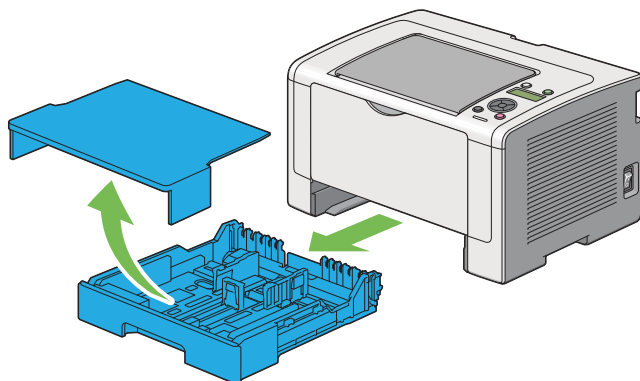
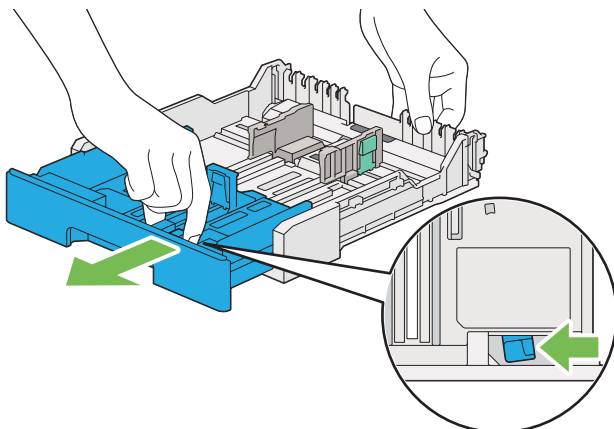
- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：127.0 ～ 355.6mm（5.00 ～ 14.00 インチ）

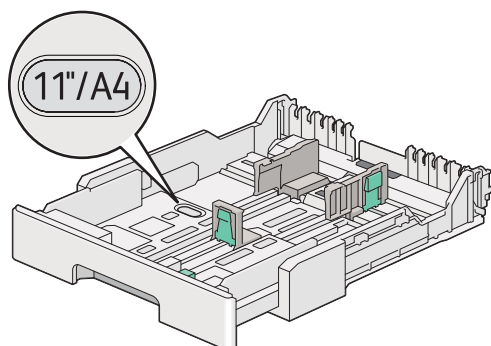
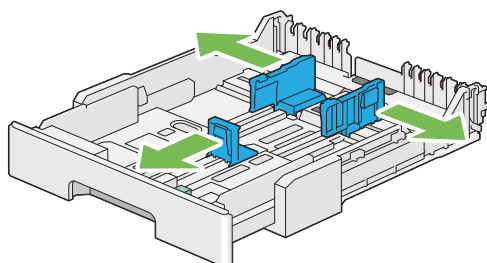
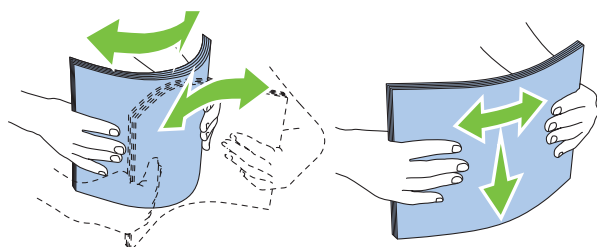
用紙トレイ（PSI）では、以下寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：210.0 ～ 355.6mm（8.20 ～ 14.00 インチ）

■用紙トレイに用紙をセットする

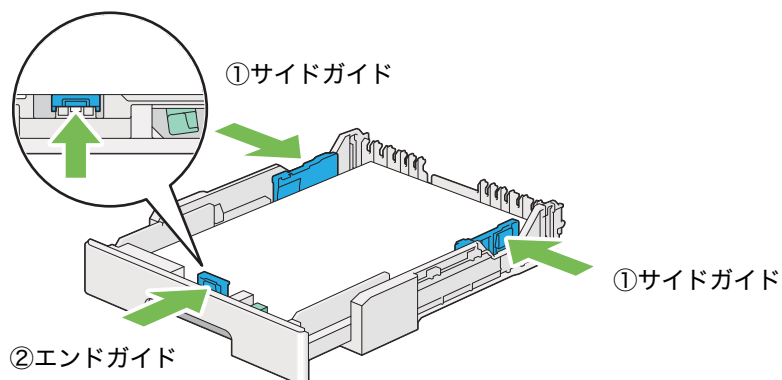
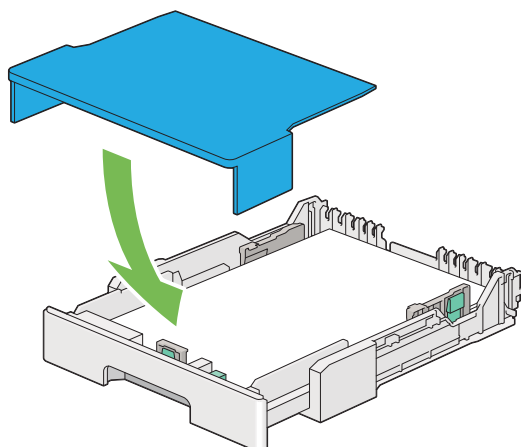
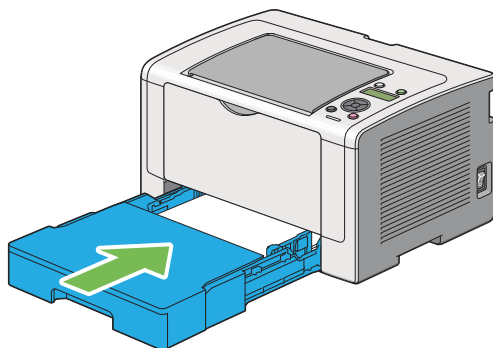
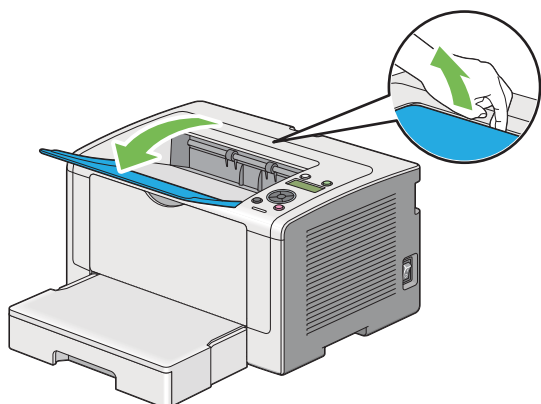
補足：

- A5 より小さい用紙に印刷する場合は、必ず用紙トレイに用紙をセットしてください。
- 紙づまり防止のため、印刷中には用紙トレイを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。
- 手動で両面印刷を行う場合の用紙セット方法については、「手動両面印刷（PCL プリンタードライバーのみ)」（153 ページ）を参照してください。
- 給紙不良の原因になりますので、薄紅色のグリスは拭き取らないでください。

1 用紙トレイをプリンターから約 200mm 引き出します。両手でトレイを持ち、プリンターから取り外します。用紙トレイから用紙トレイカバーを取り外します。

2 用紙トレイの端を片手で持ち、用紙トレイ延長レバーをもう片方の手で押しながら、目的の長さまでトレイを引き伸ばします。

補足：

- 用紙トレイは工場出荷時は A5 の用紙をセットする状態になっています。2 段階で長さを調整でき、A4 用紙をセットする場合は、用紙トレイを中間の長さまで伸ばします。それより長い用紙をセットする場合は、用紙トレイを一番長くなるまで伸ばします。

3 用紙ガイド（サイドガイド）と用紙ガイド（エンドガイド）を最大の位置までスライドします。

4 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

5 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で用紙トレイにセットします。

補足：

- 用紙ガイド（サイドガイド）にある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの恐れがあります。

6　用紙ガイド（サイドガイド）、用紙ガイド（エンドガイド）を内側にスライドし、用紙の辺にあわせて軽く当たるよう調節します。

7　用紙トレイカバーを用紙トレイに戻します。

8　両手で用紙トレイを持ち、カチッと音がするまでプリンターに押し込みます。

9 排出延長トレイを開きます。

10 セットした用紙が標準の普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙種類を選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイにセットした場合は、プリンタードライバーで用紙サイズを指定する必要があります。

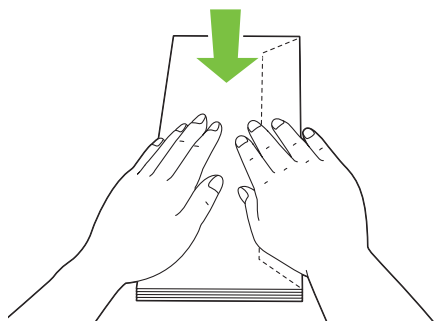
補足：

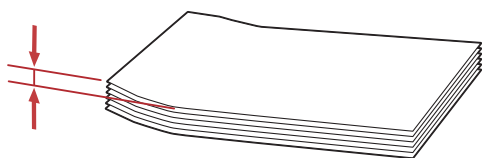
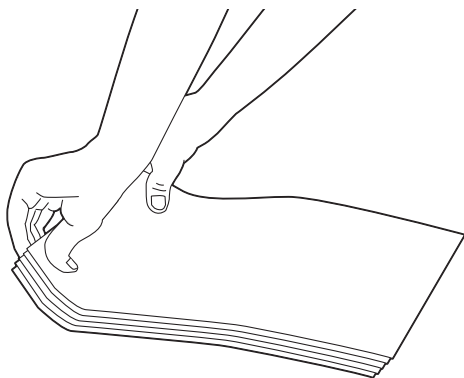
- プリンタードライバーでの用紙サイズ、種類の設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

用紙トレイに封筒をセットする

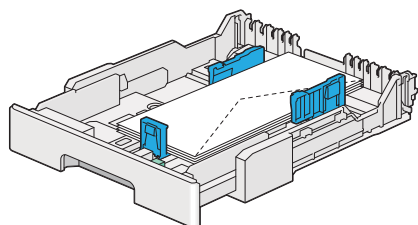
次の指示に従って用紙トレイに封筒をセットしてください。

補足：

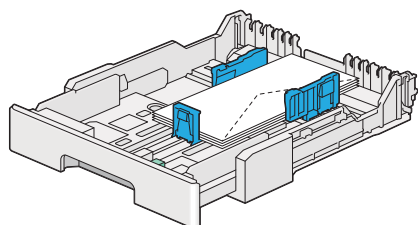
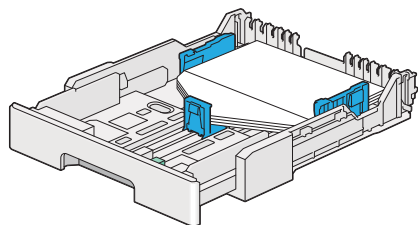
- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。
- パッケージから封筒を取り出してすぐに用紙トレイにセットしないと、封筒が膨らむことがあります。紙づまりを防止するため、次のように封筒を平らにし、用紙トレイにセットしてください。

- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーティングされた封筒は使用しないでください。紙づまりや本機の損傷の原因となる恐れがあります。

●封筒 #10、封筒洋形 4/6 号、封筒洋長形 3 号をセットする場合

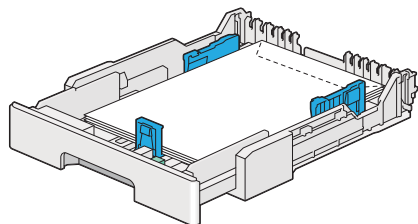
フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

●封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2/3 号をセットする場合

次のいずれかの方法で封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2/3 号をセットできます。

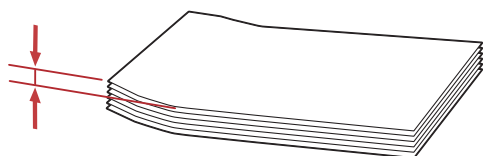
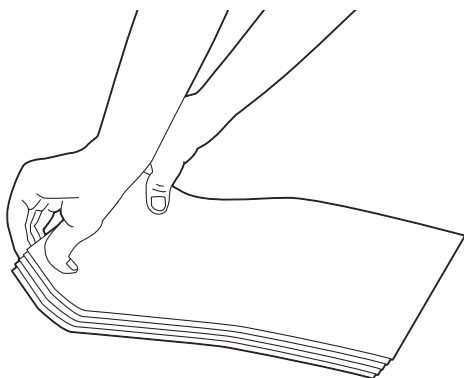
たて：フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

よこ：印刷面が上、フラップは開いた状態で手前を向くように封筒をセットします。

補足：

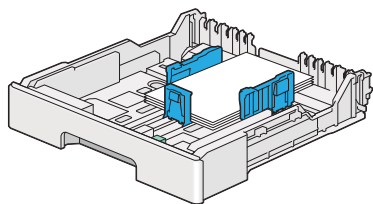
- 封筒を長辺送り方向にセットする場合は、必ずプリンタードライバーでよこ置きを指定してください。
- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの［**封筒 / 用紙セットナビ**］ダイアログボックスの内容を参照してください。

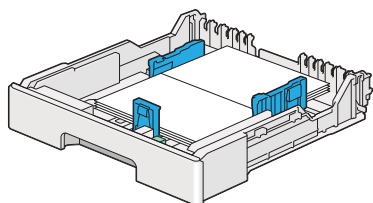
●封筒 C5、封筒長形 3/4 号、封筒角形 3 号をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップがプリンターの奥側になるよう封筒をセットします。

用紙トレイにはがきをセットする

補足：

- はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーではがき設定を指定してください。
- はがきを給紙する前に表面を平らにし、下図のようにはがきのフラップを少し曲げてみてください。曲げる量は約 5mm（0.20 インチ）です。

●はがきをセットする場合

印刷面を上にし、上辺が先に入るようにはがきをセットします。

●往復はがきをセットする場合

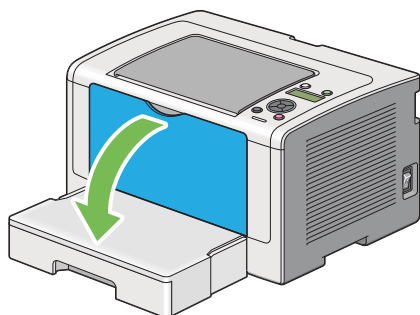
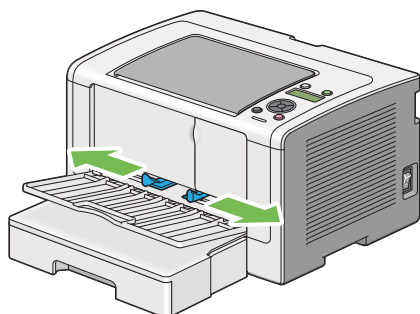
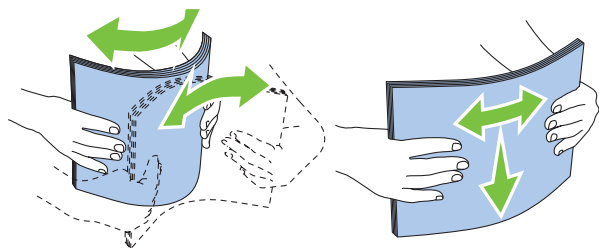
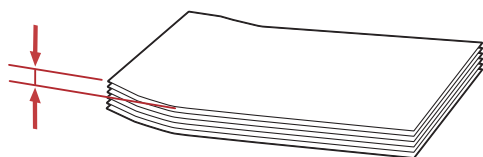
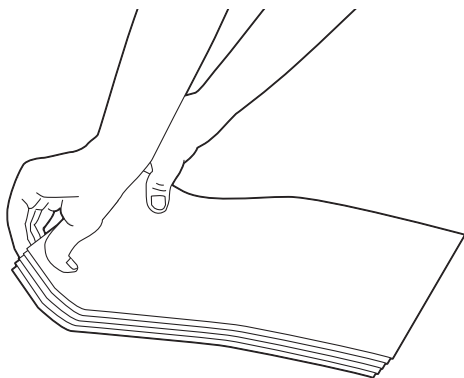
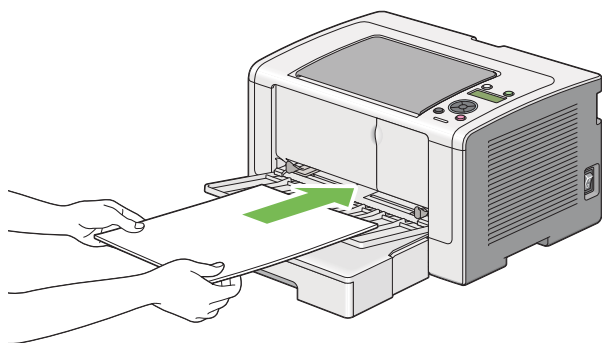
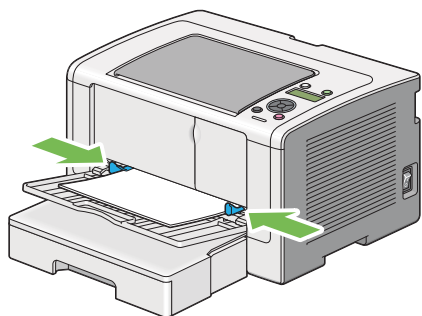
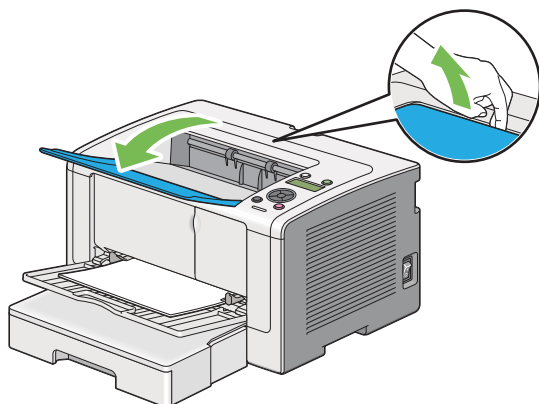
印刷面を上にし、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

補足：

- はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの［**封筒 / 用紙セットナビ**］ダイアログボックスの内容を参照してください。

■用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする

補足：

- 用紙トレイ（PSI）を使用する前に、用紙トレイがプリンターにしっかりと挿入されていることを確認してください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。
- はがきは、用紙トレイからのみ給紙できます。
- 手動で両面印刷を行う場合の用紙セット方法については、「手動両面印刷（PCL プリンタードライバーのみ）」（153 ページ）を参照してください。

1 フロントカバーを開きます。

2 用紙ガイド（サイドガイド）を最大幅にスライドします。

3 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

用紙が正しく給紙されない場合は、下図のように用紙のフラップを少し曲げてみてください。
曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

4 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先に用紙トレイ（PSI）にセットしてください。

5　用紙ガイド（サイドガイド）を内側にスライドし、用紙の辺にあわせて軽く当たるよう、調節します。

6　排出延長トレイを開きます。

7　セットした用紙が普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙種類を選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイ（PSI）にセットした場合は、プリンタードライバーを使用して用紙サイズ設定を指定する必要があります。

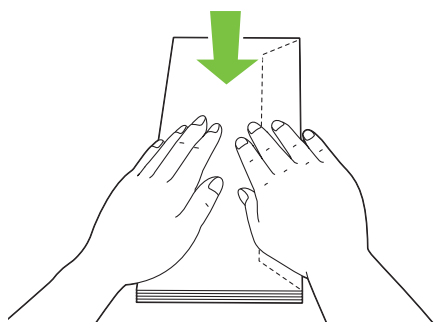
補足：

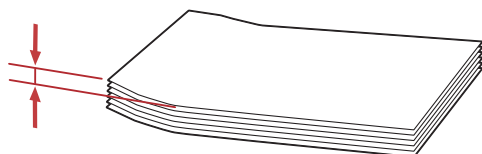
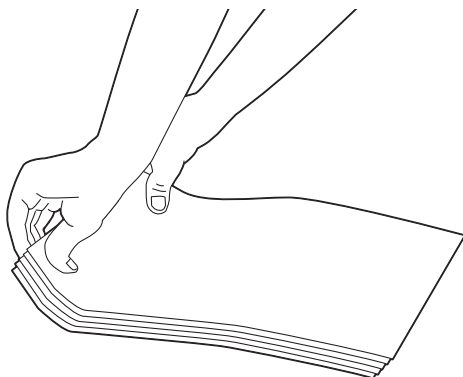
- プリンタードライバーでの用紙サイズ、種類の設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする

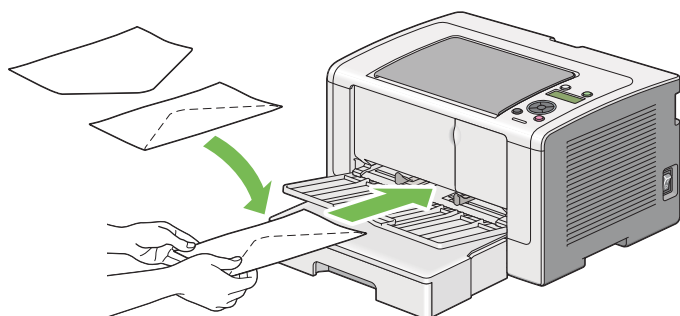
次の指示に従って用紙トレイ (PSI) に封筒をセットしてください。

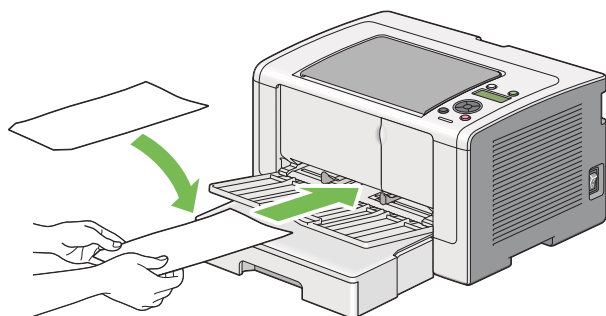
補足：

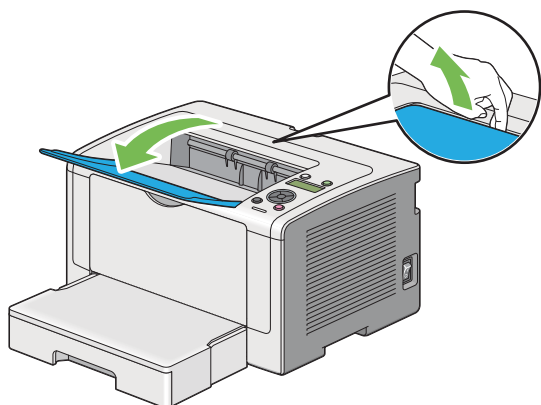
- 封筒は最後まで完全に挿入してください。最後まで完全に挿入していない場合、用紙トレイにセットされている用紙が給紙されます。
- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。
- パッケージから封筒を取り出してすぐに用紙トレイ（PSI）にセットしないと、封筒が膨らむことがあります。紙づまりを防止するため、次のように封筒を平らにし、用紙トレイ（PSI）にセットしてください。

- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーティングされた封筒は使用しないでください。紙づまりや本機の損傷の原因となる恐れがあります。

●封筒 #10、封筒 DL、封筒洋形 4 号、封筒洋長形 3 号をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

●封筒 C5、封筒長形 3 号、封筒角形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で手前を向くように封筒をセットします。

■排出延長トレイの使い方

排出延長トレイは、印刷の完了後に用紙がプリンターから落ちないように設計されています。
長い文書を印刷する際は、事前に排出延長トレイを開いてください。

用紙のサイズと種類を設定する

用紙をセットする際は、印刷の前に操作パネルで用紙のサイズと種類を設定してください。
ここでは、操作パネルで用紙のサイズと種類を設定する方法を説明します。

参照：

- 「操作パネルメニューの使い方」（173 ページ）

ここには以下の項目を記載します：

■用紙サイズを設定する

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。
3. **ﾄﾚｲ**を選択し、OKボタンを押します。
4. **ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ** を選択し、OKボタンを押します。
5. セットした用紙に合った正しい用紙サイズを選択し、OKボタンを押します。

■用紙種類を設定する

注記：

- 用紙種類の設定は実際にトレイにセットされている用紙のものと一致しなければなりません。一致していない場合、印刷品質の問題が発生するおそれがあります。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。
3. **ﾄﾚｲ**を選択し、OKボタンを押します。
4. **ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ**を選択し、OKボタンを押します。
5. セットした用紙に合った正しい用紙種類を選択し、OKボタンを押します。

印刷する

ここでは、プリンターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

ここには次の項目を記載します：

■ コンピューターから印刷する

プリンターの機能をすべて活用するためにプリンタードライバーをインストールしてください。アプリケーションから［**印刷**］を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定を選択します。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルや設定管理ツールから選択されたデフォルト設定よりも優先されます。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 のワードパッドを例に手順を説明します。

［**印刷**］ダイアログボックスから［**詳細設定**］をクリックすると、印刷設定の変更ができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ファイルメニューから［**印刷**］を選択します。
3. ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。
4. ［**用紙サイズ**］、［**用紙種類**］、［**用紙セット方向**］など、最初の画面では変更できない印刷設定を変更する場合は、［**詳細設定**］をクリックします。

   ［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。
5. 印刷設定を行います。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。
6. ［**OK**］をクリックし、［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。
7. ［**印刷**］をクリックし、選択したプリンターにジョブを送信します。

■印刷ジョブを中止する

印刷ジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネルから中止する」（151 ページ）
- 「コンピューターからジョブを中止する（Windows)」（151 ページ）

操作パネルから中止する

1 （**プリント中止**）ボタンを押します。

補足：

- 印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

コンピューターからジョブを中止する（Windows）

●タスクバーからジョブを中止する

印刷ジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーに表示されます。

1 プリンターアイコンをダブルクリックします。

印刷ジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

2 中止するジョブを選択します。

3 **Delete** キーを押します。

4 ［**プリンター**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックし、印刷ジョブを中止します。

●デスクトップからジョブを中止する

1 プログラムをすべて最小化してデスクトップを表示します。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista® および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 ジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。

印刷ジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

3 中止するジョブを選択します。

4 **Delete** キーを押します。

5 ［**プリンター**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックし、印刷ジョブを中止します。

■両面印刷

両面印刷では、1 枚の用紙の両面に印刷できます。両面印刷に使用できる用紙は、A4、B5、A5、8.5 × 11"（レター）、7.25 × 10.5"、8.5 × 13"、8.5 × 14"（リーガル）です。

ここには次の項目を記載します：

- 「自動両面印刷」（152 ページ）
- 「手動両面印刷（PCL プリンタードライバーのみ）」（153 ページ）

自動両面印刷

ここでは、プリンタードライバーを例に手順を説明します。

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］を選択します。

［**用紙 / 出力**］タブが表示されます。

3 ［**両面**］から［**長辺とじ**］または［**短辺とじ**］を選択します。

4 ［**OK**］をクリックします。

手動両面印刷（PCL プリンタードライバーのみ）

自動両面印刷で問題が発生するときは、手動両面印刷を行うこともできます。手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。

注記：

- このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

補足：

- 反っている（カールしている）用紙に印刷する場合は、用紙を平らにし、トレイに挿入してください。

●コンピューター上での操作

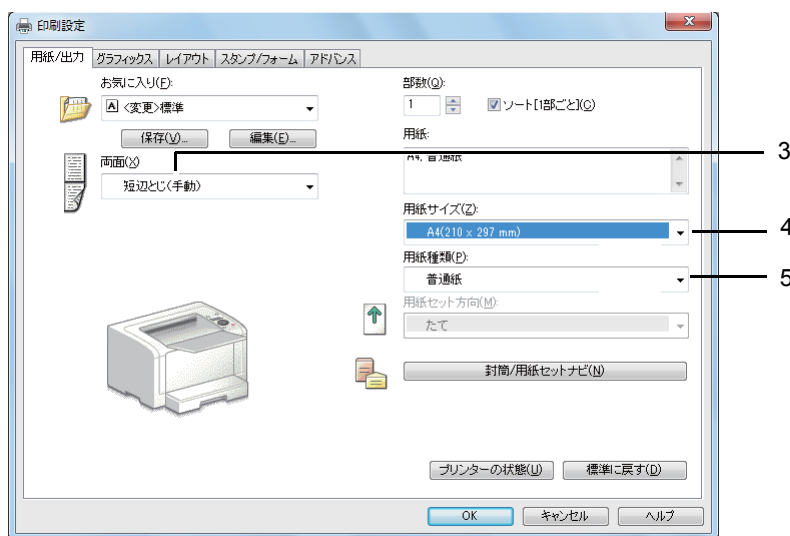
ここでは、Windows 7 のワードパッドを例に説明します。

補足：

- ［**プリンターのプロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 ファイルメニューから［**印刷**］を選択します。

2 ［**プリンターの選択**］の一覧ボックスからプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
［**印刷設定**］ダイアログボックスの［**用紙 / 出力**］タブが表示されます。

3 ［**両面**］から［**短辺とじ（手動）**］または［**長辺とじ（手動）**］のいずれかを選択し、両面印刷ページの印刷方法を決定します。

4 ［**用紙サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**用紙種類**］から使用する用紙の種類を選択します。

6 ［**OK**］をクリックし、［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。

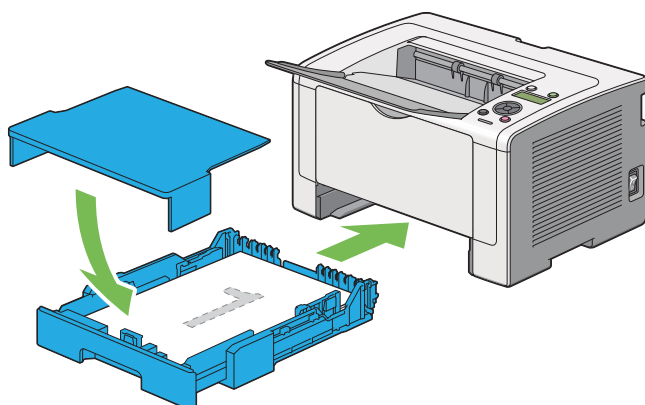
7 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●用紙トレイに用紙をセットする

1 偶数ページ（うら面）を印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

偶数ページの印刷が完了すると、◯（**プリント可**）ランプが点灯し、液晶パネルに次のメッセージが表示されます。

ｼｭﾂﾘｮｸﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ
[OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2 うら面ページの印刷が終了したら、用紙トレイを引き出し、用紙トレイカバーを取り外します。

参照：

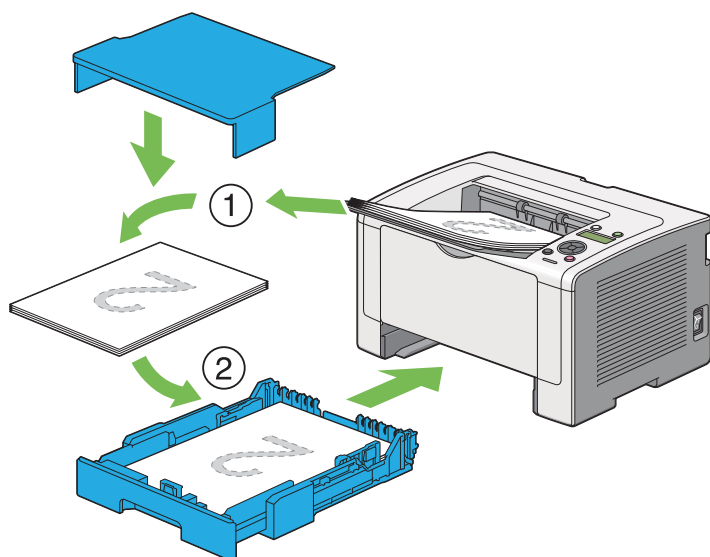
- 「用紙トレイに用紙をセットする」（135 ページ）

3 排出トレイから印刷した用紙を取り出し、用紙トレイに白紙面を上にしてセットします。

補足：

- たわんだりカールした用紙は紙づまりの原因になります。セットする前にまっすぐにしてください。

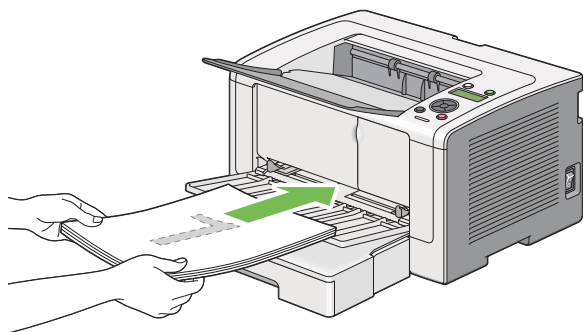
4 用紙トレイカバーを取り付け、用紙トレイをプリンターに挿入し、(OK)ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面）、3 ページ目（4 ページ目のうら面）、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。

●用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする

1 偶数ページ（うら面）を印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

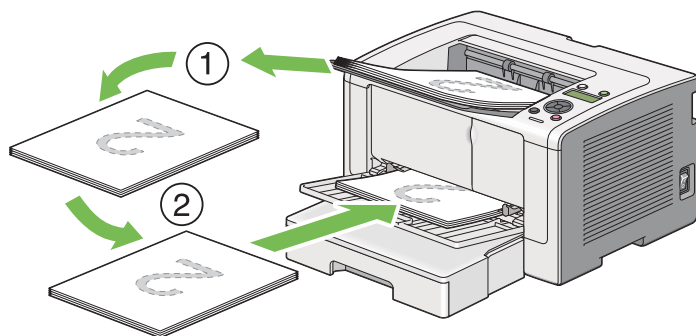
偶数ページの印刷が完了すると、◌（**プリント可**）ランプが点灯し、液晶パネルに次のメッセージが表示されます。

ｼｭﾂﾘｮｸﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ
[OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2 うら面ページの印刷が終了したら、排出トレイから印刷した用紙を取り出します。

補足：

- たわんだりカールした用紙は紙づまりの原因になります。セットする前にまっすぐにしてください。

3 用紙トレイ（PSI）に白紙面を上にしてセットし、(OK)ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面）、3 ページ目（4 ページ目のうら面）、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。

■印刷オプションを選択する

ここには次の項目を記載します：

印刷設定を選択する (Windows)

印刷設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべての印刷ジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションを印刷設定で設定します。

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

  ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

  ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

  ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

  利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターのアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］を選択します。

  プリンターの［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。

3 ドライバーのタブで選択を行い、［**OK**］をクリックし、変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで［**ヘルプ**］をクリックし、ヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する (Windows)

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

1 アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、［**印刷**］ダイアログボックスを開きます。

2 プリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックし、プリンタードライバーを開きます。

3 ドライバーのタブで設定を行います。

  補足：

  - Windows では、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他の印刷ジョブに適用することができます。［**用紙 / 出力**］、［**グラフィックス**］、［**レイアウト**］、［**スタンプ / フォーム**］、［**アドバンス**］タブで選択を行い、［**用紙 / 出力**］タブの［**お気に入り**］で［**保存**］をクリックします。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。

4 ［**OK**］をクリックし、選択を保存します。

5 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。

Windows の印刷オプション

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、 Windows XP x 64bit、 Windows Server 2003、 Windows Server 2003 x 64bit、 Windows Vista、 Windows Vista x 64bit、 Windows Server 2008、 Windows Server 2008 x 64bit、 Windows Server 2008 R2、 Windows 7、 Windows 7 x 64bit	［**用紙 / 出力**］タブ	• お気に入り • 両面 • 部数 • ソート [1 部ごと] * • 用紙 • 用紙サイズ • 用紙種類 • 用紙セット方向 • 封筒 / 用紙セットナビ • プリンターの状態 • 標準に戻す
	［**グラフィックス**］タブ	• 印刷モード • スクリーン • トナー節約 • イメージエンハンスメント • バーコードモード • 画質調整 - 原稿全体を設定する - 原稿要素ごとに設定する - 明度 - コントラスト • トーンバランス • 標準に戻す
	［**レイアウト**］タブ	• 原稿の向き • まとめて 1 枚 • 印字方向 • 枠線 • 製本 / ポスター / 混在原稿 • 出力用紙サイズ • 倍率を指定する • とじしろ / プリント位置 • 標準に戻す

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、 Windows XP x 64bit、 Windows Server 2003、 Windows Server 2003 x 64bit、 Windows Vista、 Windows Vista x 64bit、 Windows Server 2008、 Windows Server 2008 x 64bit、 Windows Server 2008 R2、 Windows 7、 Windows 7 x 64bit	**［スタンプ / フォーム］**タブ	• スタンプ - 新規文字列 - 新規ビットマップ - 編集 - 削除 - 最初のページのみ • フォーム - しない - フォーム作成 / 登録 - オーバーレイ印字 - ファイル名 • ヘッダー / フッター印刷 • 標準に戻す
	［アドバンス］タブ	• 項目 - すべての色を黒に変換 - 解像度 - 用紙サイズ / 紙質エラーの表示 • フォント設定 • 標準に戻す

個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

1 アプリケーションで文書を開いている状態で［**ファイル**］をクリックし、次に［**プリント**］をクリックします。

2 ［**プリンタ**］からプリンターを選択します。

3 表示されたメニュー、およびドロップダウンリストから任意の印刷オプションを選択します。

補足：

- Mac OS® X では、［**プリセット**］メニュー画面から［**別名で保存**］をクリックし、現在の印刷設定を保存できます。複数のプリセットを作成し、それぞれに名前と設定を保存できます。特定の印刷設定を使用して印刷するには、［**プリセット**］メニューから任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

4 ［**プリント**］をクリックし、印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットを例として使用しています。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	• 部数 • 丁合い • ページ • 用紙サイズ • 方向
レイアウト	• ページ数／枚 • レイアウト方向 • 境界線 • 両面 • ページの方向を反転 • 左右反転
カラー・マッチング	• ColorSync • プリンタのカラー • プロファイル
用紙処理	• プリントするページ • ページの順序 • 用紙サイズに合わせる • 出力用紙サイズ • 縮小のみ
表紙	• 表紙をプリント • 表紙のタイプ • 課金情報
スケジューラ	• 書類をプリント • 優先順位

項目	印刷オプション
プリンタの機能	• 1. 詳細設定 - 解像度 - スクリーン - トナー節約 - イメージエンハンスメント • 2. 出力の設定 - 両面 - 用紙種類 - 用紙サイズ / 紙質エラーの表示
一覧	

■ユーザー定義用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。

ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（135 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（143 ページ）
- 「用紙のサイズと種類を設定する」（149 ページ）

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

- プリンタードライバーまたは操作パネルで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

Windows 版プリンタードライバーでは、［**ユーザー定義用紙**］ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows 7 を例にこの手順を説明します。

Windows XP 以降の OS では、管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

1. ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。
2. プリンターのアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］を選択します。
3. ［**初期設定**］タブを選択します。
4. ［**ユーザー定義用紙**］をクリックします。
5. ［**設定一覧**］からユーザー定義する設定項目を選択します。
6. ［**設定の変更**］で短辺、長辺の長さを指定します。直接入力または上下矢印ボタンで値を指定できます。短辺の長さは、指定範囲内であっても長辺の長さを超えることはできません。長辺の長さは、指定範囲内であっても短辺の長さを下回ることはできません。
7. 用紙に名前を付ける場合は、［**用紙名をつける**］チェックボックスを選択し、［**用紙名**］に名前を入力します。用紙名は半角 14 文字または全角 7 文字まで使用できます。
8. 別のユーザー定義を行う場合は、手順 **5** ～ **7** を繰り返します。
9. ［**OK**］を 2 回クリックします。

ユーザー定義用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は、次の手順を実行してください。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Windows 7 のワードパッドを例に手順を説明します。

補足：

- ［**プリンターのプロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 ファイルメニューから［**印刷**］を選択します。

2 使用するプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。

3 ［**用紙 / 出力**］タブを選択します。

4 ［**用紙サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**用紙種類**］から使用する用紙の種類を選択します。

6 ［**レイアウト**］タブをクリックします。

7 ［**出力用紙サイズ**］から定義したサイズを選択します。手順 4 で［**用紙サイズ**］から定義したサイズを選択した場合は、［**原稿サイズと同じ**］を選択してください。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

1. ［**ファイル**］メニューから［**ページ設定**］を選択します。
2. ［**対象プリンタ**］から使用するプリンターを選択します。
3. ［**用紙サイズ**］から［**カスタムサイズを管理**］を選択します。
4. ［**カスタム用紙サイズ**］ウィンドウで［**+**］をクリックします。
   新しく作成した設定「**名称未設定**」が一覧に表示されます。
5. 「**名称未設定**」をダブルクリックし、設定の名前を入力します。
6. ［**用紙サイズ**］の［**幅**］および［**高さ**］のボックスに印刷する文書のサイズを入力します。
7. 必要に応じて［**プリントされない領域**］を指定します。
8. ［**OK**］をクリックします。
9. 新しく作成した用紙サイズが［**用紙サイズ**］で選択されていることを確認し、［**OK**］をクリックします。
10. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
11. ［**プリント**］をクリックし、印刷を開始します。

■印刷ジョブの状態を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「状態を確認する（Windows のみ）」（165 ページ）
- 「CentreWare Internet Services で状態を確認する（Windows および Mac OS X）」（165 ページ）

状態を確認する（Windows のみ）

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンター選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態、モデル名が表示されます。［**ステータス**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**設定**］ボタン：［**設定**］ウィンドウを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

［**プリンター選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。プリンターの状態および印刷ジョブの状態を確認することができます。

SimpleMonitor の詳細についてはヘルプを参照してください。ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**SimpleMonitor for Japan**］をクリックします。

   ［**プリンター選択**］ウィンドウが表示されます。

2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。

   ［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

3 ［**ヘルプ**］をクリックします。

参照：

- 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（43 ページ）

CentreWare Internet Services で状態を確認する（Windows および Mac OS X）

プリンターに送信した印刷ジョブの状態は CentreWare Internet Services の［**ジョブ**］タブで確認できます。

参照：

- 「CentreWare Internet Services」（41 ページ）

■レポートページを印刷する

プリンターから、様々なレポートやリストを印刷することができます。各レポートやリストについて詳しくは、「ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ」（175 ページ）を参照してください。

ここでは、System Settings ページを例に、レポートページを印刷するための 2 つの方法について説明します。

System Settings ページを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、System Settings ページを印刷してください。

●操作パネル

補足 :

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. **(メニュー)** ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   System Settings ページが印刷されます。

●設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足 :

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足 :

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。
2. ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
   ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。
4. ［**システム設定リスト**］をクリックします。
   System Settings ページが印刷されます。

■プリンター設定

操作パネルや設定管理ツールから、プリンターの設定を変更できます。

プリンター設定を変更する

●操作パネル

補足：

- 一つの設定値を選択すると、新しい設定値が適用されるか工場設定を復元するまで、その値が有効になります。
- ドライバーからの設定が、それ以前の設定より優先されることがあります。その場合は、プリンター設定を変更してください。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 任意のメニューを選択し、ボタンを押します。

3 任意のメニューまたはメニュー項目を選択し、ボタンを押します。
   - メニューを選択した場合はそのメニューが開き、メニュー項目の一覧が表示されます。
   - メニュー項目を選択した場合は、そのメニュー項目のデフォルト設定値が表示されます。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。
   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

4 任意の値が表示されるまで手順 **3** を繰り返します。

5 ボタンを押し、設定値を有効化します。

6 設定の変更を続ける場合は、（**戻る**）ボタンで操作パネルメニューの 1 つ上のメニューまで戻り、手順 **2** から **5** を行います。

   設定を終了する場合は、液晶パネルにﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽと表示されるまで、（**戻る**）ボタンを押してください。

●設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- 一つの設定値を選択すると、新しい設定値が適用されるか工場設定を復元するまで、その値が有効になります。
- ドライバーからの設定が、それ以前の設定より優先されることがあります。その場合は、プリンター設定を変更してください。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 任意のメニュー項目を選択します。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

4 任意の値を選択し、［**新しい設定を適用**］または［**新しい設定を適用して本体を再起動**］ボタンをクリックします。

表示言語の設定を変更する

操作パネルで異なる言語を表示するには：

●操作パネル

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 ﾊﾟﾈﾙｹﾞﾝｺﾞ を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 任意の言語を選択し、(OK)ボタンを押します。

Web Services on Devices（WSD）で印刷する

ここでは、Web Services on Devices（WSD）によるネットワーク印刷に関する詳細を説明します。WSD とは、Web Services on Devices の略称で、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 における Microsoft の新しいプロトコルです。

ここには以下の項目を記載します：

■印刷サービスの役割を追加する

Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、印刷サービスの役割を Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 クライアントに追加する必要があります。

●Windows Server 2008 の場合：

1 ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。

2 ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。

3 ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷サービス**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**インストール**］をクリックします。

●Windows Server 2008 R2 の場合：

1 ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。

2 ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。

3 ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷とドキュメントサービス**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**インストール**］をクリックします。

■プリンターのセットアップ

プリンターに付属しているソフトウエアパック CD-ROM または［**プリンタの追加**］ウィザードを使用し、ネットワーク上に新しいプリンターをインストールすることができます。

［プリンタの追加］ウィザードを使用してプリンタードライバーをインストールする

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックし、［**プリンタの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。

4 利用可能なプリンターの一覧から、使用するプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 利用可能なプリンターの一覧では、WSD プリンターは［**http://**IP アドレス **/ws/**］と表示されます。
- 一覧に WSD プリンターが表示されない場合は、手動でプリンターの IP アドレスを入力し、WSD プリンターを作成してください。プリンターの IP アドレスの手動入力を行う場合は次の手順に従ってください。Windows Server 2008 R2 の場合、WSD プリンターを作成するには管理者グループのメンバーとしてログオンする必要があります。
  1 ［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。
  2 ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
  3 ［**デバイスの種類**］から［**Web サービス デバイス**］を選択します。
  4 ［**ホスト名または IP アドレス**］テキストボックスにプリンターの IP アドレスを入力し、［**次へ**］をクリックします。
- Windows Server 2008 R2 または Windows 7 で［**プリンタの追加**］ウィザードからドライバーをインストールする際は、事前に以下のいずれかを行ってください。
  - Windows Update がコンピューターをスキャンできるようにインターネット接続を確立する。
  - 事前にコンピューターにプリンタードライバーを追加する。

5 プリンタードライバーのインストールを求める画面が表示された場合は、プリンタードライバーをコンピューターにインストールします。管理者のパスワードまたは確認を求める画面が表示された場合は、パスワードを入力するか確認を行ってください。

6 ウィザードでその他の手順を行ってから、［**完了**］をクリックします。

7 テストページを印刷し、プリンターのインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。

b インストールしたプリンターを右クリックし、［**プロパティ**］をクリックします（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**プリンターのプロパティ**］）。

c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

6

操作パネルメニューの使い方

本章には以下の項目を記載します：

操作パネルのメニューについて

プリンターがネットワークに接続されていて複数のユーザーが利用できる場合は、**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**メニューへのアクセスが制限されることがあります。これにより、権限のないユーザーが不注意で操作パネルを使用して管理者が設定したデフォルトのメニュー設定を変更してしまうという事態が防止されます。ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択したデフォルトのメニュー設定よりも優先されます。

■ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄから様々なレポートおよび一覧を印刷できます。

補足：

- ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲがﾕｳｺｳに設定されている場合、ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力し、(OK)ボタンを押してください。
- レポート / リストは、英語で印刷されます。

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

プリンター名、シリアル番号、印刷枚数、ネットワーク設定などの情報の一覧を印刷する。

ﾊﾟﾈﾙｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

操作パネルメニューのすべての設定の詳細な一覧を印刷する。

ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

処理されたジョブの詳細な一覧を印刷する。一覧には最新の 50 件のジョブが記載されます。

ｴﾗｰﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

紙づまりや重大なエラーの詳細な一覧を印刷する。

PCL ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ

目的：

利用可能な PCL フォントのサンプルを印刷する。

PS ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ

目的：

利用可能な PostScript Level3 Compatible フォントと PDF フォントのサンプルを印刷する。

■ ﾒｰﾀｰｶｸﾆﾝ

印刷したページ数の合計を確認するには、ﾒｰﾀｰｶｸﾆﾝを使用します。

■ ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ

各種プリンター機能の設定にはｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲを使用します。

補足：

- ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲがﾕｳｺｳに設定されている場合、ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力し、(OK)ボタンを押してください。

ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ

ネットワーク経由でプリンターに送信されるジョブに影響するプリンター設定を変更するには、ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲオプションを使用します。

●ｲｰｻﾈｯﾄ ｾｯﾃｲ

目的：

イーサネットの通信速度および二重設定を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	自動的にイーサネット設定を検出します。
10BASE-T Half	10BASE-T 半二重を使用します。
10BASE-T Full	10BASE-T 全二重を使用します。
100BASE-TX Half	100BASE-TX 半二重を使用します。
100BASE-TX Full	100BASE-TX 全二重を使用します。

*　工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターが有線ネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●ﾑｾﾝ LAN ｼﾞｮｳﾀｲ

目的：

ワイヤレス信号強度についての情報を表示する。操作パネルでワイヤレス接続の状態を改善するための変更を行うことはできません。

値：

ﾘｮｳｺｳ	信号強度が良好であることを示します。
ﾁｭｳ	信号強度が通信可能な状態であることを示します。
ﾖﾜｸ	信号強度が不十分であることを示します。
ﾂｳｼﾝﾌｶ	信号が受信されていないことを示します

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ

目的：

ワイヤレスネットワーク設定を行う。

値：

ｼｭﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ	**SSID ﾉ ﾆｭｳﾘｮｸ**			ワイヤレスネットワークを識別する名前を、半角英数字 32 文字までを入力し、指定します。工場出荷時の設定として、あらかじめ「wireless_device」が指定されています。
	Infrastructure			アクセスポイントを使用してワイヤレスネットワークを設定します。
		ｼﾖｳｼﾅｲ ＊		セキュリティの暗号化を使用せずにワイヤレスネットワーク設定を行います。
		Mixed Mode PSK		WPA-PSK-TKIP、WPA-PSK-AES、WPA2-PSK-AES の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾉ ﾆｭｳﾘｮｸ	8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
		WPA-PSK-TKIP		WPA-PSK-TKIP 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾉ ﾆｭｳﾘｮｸ	8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
		WPA2-PSK-AES		WPA2-PSK-AES 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾉ ﾆｭｳﾘｮｸ	8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
		WEP		WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。5 文字または 13 文字の ASCII 文字か、10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
			WEP ｷｰ ﾆｭｳﾘｮｸ	**ｼﾞﾄﾞｳ**、**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを選択します。
	Ad-hoc			アクセスポイントを使用せずにワイヤレスネットワークを設定します。
		ｼﾖｳｼﾅｲ ＊		セキュリティの暗号化を使用せずにワイヤレスネットワーク設定を行います。
		WEP		WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。5 文字または 13 文字の ASCII 文字か、10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
			WEP ｷｰ ﾆｭｳﾘｮｸ	**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを選択します。

＊　工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●WPS ｾｯﾃｲ

PBC （ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝ）	ｷｬﾝｾﾙ *	WPS-PBC のセキュリティ方法を無効にします。
	ｽﾀｰﾄ	WPS-PBC のセキュリティ方法を有効にします。
PIN ｺｰﾄﾞ	ｾｯﾃｲ ｶｲｼ	プリンターによって自動的に割り当てられた PIN コードを使用してワイヤレスネットワーク設定を開始します。
	PIN ｺｰﾄﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄ	WPS 方式の暗号化設定時にコンピューターに入力する PIN コードを印刷します。

* 工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ ﾘｾｯﾄ

目的：

ワイヤレスネットワーク設定を初期化する。この機能を実行し、プリンターを再起動すると、すべてのワイヤレスネットワーク設定が工場出荷時の状態に戻ります。

値：

ｲｲｴ *	ワイヤレス設定をリセットしません。
ﾊｲ	ワイヤレス設定をリセットします。

* 工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●TCP/IP

目的：

TCP/IP 設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

IP ﾄﾞｳｻ ﾓｰﾄﾞ	ﾃﾞｭｱﾙｽﾀｯｸ *		IPv4 と IPv6 の両方を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv4		IPv4 を使用して IP アドレスを設定します。
IPv4	IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ	DHCP/AutoIP *	自動的に IP アドレスを設定します。
		BOOTP	BOOTP を使用して IP アドレスを設定します。
		RARP	RARP を使用して IP アドレスを設定します。
		DHCP	DHCP を使用して IP アドレスを設定します。
		ﾊﾟﾈﾙ	操作パネルで IP アドレスを入力します。
	IP ｱﾄﾞﾚｽ		プリンターに割り当てられた IP アドレスを入力します。
	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ		サブネットマスクを入力します。
	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ		ゲートウェイアドレスを入力します。

* 工場設定値

補足：

- IPv6 設定を行うには、CentreWare Internet Services を使用してください。

●ﾌﾟﾛﾄｺﾙ

目的：

各プロトコルを有効化または無効化する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

LPD	ﾑｺｳ	Line Printer Daemon (LPD) ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	LPD ポートを有効化します。
Port 9100	ﾑｺｳ	Port 9100 ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	Port 9100 ポートを有効化します。
WSD *2	ﾑｺｳ	WSD ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	WSD ポートを有効化します。
SNMP	ﾑｺｳ	簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) UDP ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	SNMP UDP ポートを有効化します。
ｴﾗｰﾒｰﾙ ﾂｳﾁ	ﾑｺｳ	エラーメール通知機能を無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	エラーメール通知機能を有効化します。
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ ｻｰﾋﾞｽ	ﾑｺｳ	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを有効化します。

Bonjour (mDNS)	ﾑｺｳ	Bonjour (mDNS) を無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	Bonjour (mDNS) を有効化します。

*1　工場設定値
*2　WSD は Web Services on Devices の略称です。

●IP ﾌｨﾙﾀｰ

補足：

- IP フィルター機能は、ﾌﾟﾛﾄｺﾙが **LPD** か **Port 9100** に設定されている場合のみ利用できます。

目的：

特定の IP アドレスからネットワークを経由し、受信したデータを遮断する。5 件まで IP アドレスを設定できます。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾌｨﾙﾀｰ n　IP ｱﾄﾞﾚｽ（n は 1 ～ 5）		n 番のフィルターに IP アドレスを設定します。
ﾌｨﾙﾀｰ n　ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ（n は 1 ～ 5）		n 番のフィルターにサブネットマスクを設定します。
ﾌｨﾙﾀｰ n IP ﾄﾞｳｻﾓｰﾄﾞ（n は 1 ～ 5）	ｵﾌ *	n 番のフィルターの IP フィルター機能を無効にします。
	ｷｮﾋ ｽﾙ	指定した IP アドレスからの接続を拒否します。
	ｷｮｶ ｽﾙ	指定した IP アドレスからの接続を許可します。

*　工場設定値

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

不揮発性メモリー (NVM) に保存されている有線ネットワークデータを初期化する。この機能を実行し、プリンターを再起動すると、すべての有線ネットワーク設定が工場設定にリセットされます。

値：

ﾊｲ	NVM に保存されている有線ネットワークデータを初期化します。
ｲｲｴ *	NVM に保存されている有線ネットワークデータを初期化しません。

*　工場設定値

●PS ﾃﾞｰﾀ ﾌｫｰﾏｯﾄ

目的：

PostScript データ通信プロトコルを設定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ *	PostScript データ通信プロトコルを自動で設定します。
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	PostScript データ通信プロトコルを標準に設定します。
BCP	PostScript データ通信プロトコルを BCP に設定します。
TBCP	PostScript データ通信プロトコルを TBCP に設定します。

*　工場設定値

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

各種プリンター機能の設定にはｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューを使用します。

●ｾﾂﾃﾞﾝｲｺｳ ｼﾞｶﾝ

目的：

節電モードへ移行する時間を指定する。

値：

ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰ	**1 ﾌﾝ ***	工場出荷時の設定では、最後のジョブが完了してから 1 分間休止状態が続くと、プリンターは低電力モードに移行します。**ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰ**設定は 1 〜 30 分の範囲で変更できます。
	1 ﾌﾝ 〜 30 ﾌﾝ	
ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰ	**10 ﾌﾝ ***	工場出荷時の設定では、低電力モードに移行してから 10 分間経過すると、プリンターはスリープモードに移行します。**ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰ**設定は 6 〜 11 分の範囲で変更できます。
	6 ﾌﾝ 〜 11 ﾌﾝ	

*　工場設定値

プリンターが部屋の照明と電源回路を共有しており、照明のちらつきがある場合は、**ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰ**で **1 ﾌﾝ**（工場設定値）を選択してください。頻繁に利用する場合は、大きな値を選択すると短いウォームアップ時間で利用できます。

コンピューターから印刷ジョブを受信すると、プリンターは自動的に節電モードから復帰します。（**節電**）ボタンを押し、手動で待機モードに戻ることもできます。プリンターが低電力モードまたはスリープモードになっていると、プリンターが待機モードに復帰するまで約 25 秒かかります。

●ｵｰﾄﾘｾｯﾄ

目的：

変更しようとしている設定が完了していないとき、現在のメニュー項目をデフォルト設定に戻し、待機モードに戻るまでの時間を指定する。

値：

45ﾋﾞｮｳ *
1 ﾌﾝ
2 ﾌﾝ
3 ﾌﾝ
4 ﾌﾝ

*　工場設定値

●ｴﾗｰﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定する。タイムアウトするとすべてのジョブが中止されます。

値：

ｵﾌ		エラータイムアウト機能を無効にします。
ｵﾝ	**60ﾋﾞｮｳ ***	工場出荷時の設定では、異常停止が 60 秒間続くとプリンターはジョブを中止します。設定は 3 〜 300 秒の範囲で変更できます。
	3ﾋﾞｮｳ 〜 300ﾋﾞｮｳ	

*　工場設定値

●ｼﾞｮﾌﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定する。タイムアウトするとすべての印刷ジョブが中止されます。

値：

ｵﾌ		ジョブタイムアウト機能を無効にします。
ｵﾝ	**30ﾋﾞｮｳ** *	工場出荷時の設定では、コンピューターからデータを受信するまでプリンターは 30 秒間待機します。設定は 5 〜 300 秒の範囲で変更できます。
	5ﾋﾞｮｳ〜300ﾋﾞｮｳ	

* 工場設定値

●mm / inch

目的：

操作パネルに表示される数値の単位を指定する。

値：

ﾐﾘ (mm) *
ｲﾝﾁ (")

* 工場設定値

●ﾄﾅｰｻﾞﾝﾘｮｳ ｹｲｺｸ

目的：

トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示するかどうかを指定する。

値：

ｵﾌ	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示しません。
ｵﾝ *	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示します。

* 工場設定値

ﾒﾝﾃﾅﾝｽ

用紙種類ごとの印刷設定調整、不揮発性メモリー (NVM) の初期化、トナーカートリッジ設定の変更にはﾒﾝﾃﾅﾝｽメニューを使用します。

●ﾌｧｰﾑｳｪｱﾊﾞｰｼﾞｮﾝ

目的：

コントローラーのバージョンを表示する。

●BTR ﾃﾞﾝｱﾂ ﾁｮｳｾｲ

目的：

印刷に適した転写ロール (BTR) 電圧を用紙種類ごとに指定する。電圧を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を指定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。出力した印刷に斑紋が見られた場合は電圧を上げ、白点がある場合は電圧を下げてみてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0 *
	-3 ～ 3
ｱﾂｶﾞﾐ	0 *
	-3 ～ 3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾌｳﾄｳ	0 *
	-3 ～ 3
ｻｲｾｲｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾊｶﾞｷ	0 *
	-3 ～ 3

* 工場設定値

●ﾃｲﾁｬｸｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ

目的：

印刷に適した定着部温度を用紙種類ごとに指定する。温度を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を指定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。印刷した紙がカールしている場合は温度を下げ、紙に正しくトナーが定着していない場合は温度を上げてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0 *
	-3 ～ 3

ｱﾂｶﾞﾐ	0 *
	-3 ～ 3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾌｳﾄｳ	0 *
	-3 ～ 3
ｻｲｾｲｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾊｶﾞｷ	0 *
	-3 ～ 3

*　工場設定値

●ﾉｳﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ

目的：

印刷濃度レベルを -3 ～ 3 の範囲で調整する。工場出荷時のメニュー設定は 0 です。

●ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

目的：

モーターを回転させてトナーカートリッジ内のトナーを攪拌する。

値：

ﾊｲ	新しいトナーカートリッジ内のトナーを攪拌します。
ｲｲｴ *	新しいトナーカートリッジ内のトナーを攪拌しません。

*　工場設定値

●ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞｮｷｮ

目的：

寿命がくる前にトナーカートリッジを交換する必要がある場合は、トナーを使い切るか、新しいトナーカートリッジ内のトナーを攪拌する。

値：

ﾌﾞﾗｯｸ	ﾊｲ	トナーカートリッジ内のトナーを除去します。
	ｲｲｴ *	トナーカートリッジ内のトナーを除去しません。

*　工場設定値

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

システム設定の不揮発性メモリー (NVM) を初期化する。この機能を実行し、プリンターを再起動すると、すべてのプリンター設定が工場設定にリセットされます。

参照：

- 「工場設定にリセットする」（204 ページ）

値：

ｼｽﾃﾑﾊﾟﾗﾒｰﾀｰ	ﾊｲ	プリンター設定を初期化します。
	ｲｲｴ *	プリンター設定を初期化しません。

* 工場設定値

●ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ

目的：

非純正トナーカートリッジを使用する。

補足：

- 非純正のトナーカートリッジを使用すると、一部のプリンター機能が使用できなくなり、印刷品質、プリンターの信頼性が低下する可能性があります。弊社は本機に新品の弊社製トナーカートリッジのみを使用することを推奨します。弊社は、非純正のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。
- 非純正トナーカートリッジをご使用になる前には、必ずプリンターを再起動してください。

値：

ﾄﾅｰ	ｵﾌ *	非純正トナーカートリッジを使用しません。
	ｵﾝ	非純正トナーカートリッジを使用します。

* 工場設定値

●ﾋｮｳｺｳ ﾎｾｲ

目的：

プリンター設置場所の高度を指定する。

感光体帯電の際の放電現象は気圧によって異なります。プリンター設置場所の高度を指定して調整できます。

補足：

- 誤った高度調整設定を行うと、印刷品質の低下やトナー残量表示異常の原因となります。

値：

0m *	プリンター設置場所の高度を指定します。
1000m	
2000m	
3000m	

* 工場設定値

●ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ

目的：

プリンターが製品寿命を迎えたときに、印刷を継続するかどうかを指定する。

値：

ｲﾝｻﾂ ｽﾄｯﾌﾟ	製品寿命の終了後、印刷を停止します。
ｲﾝｻﾂ ｹｲｿﾞｸ *	製品寿命の終了後も印刷を継続します。

* 工場設定値

補足：

- 液晶パネルにエラーコード「191-310」が表示されてプリンターが動作しなくなった場合は、以下の処置のいずれかを実施することで、プリンターを継続して使用できます。
  - ジョブを実行中の場合は、(**戻る**) ボタンと▼ボタンを同時に押してください。
  - ジョブを実行していない場合は、このメニュー項目から**ｲﾝｻﾂ ｹｲｿﾞｸ**を選択してください
- 設定を**ｲﾝｻﾂ ｹｲｿﾞｸ**に変更すると製品寿命の終了後もプリンターを使用できますが、印刷品質は保証されません。

ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲ

パスワードを設定し、操作パネルメニューへのアクセスを制限するには**ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲ**を使用します。これにより、不注意による設定変更が防止されます。

●ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ

目的：

パスワードによって**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**メニューへのアクセスを制限する。

参照：

- 「パネル操作制限機能」（201 ページ）

値：

ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲ	**ﾑｺｳ** *1	パスワードによって**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ**メニューへのアクセスを制限しません。
	ﾕｳｺｳ	パスワードによって**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ**メニューへのアクセスを制限します。
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲ *2	0000 ～ 9999	**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ**メニューにアクセスするためのパスワードを設定または変更します。

*1　工場設定値
*2　**ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲ**を**ﾑｺｳ**に設定している場合は表示されません。

●ｿﾌﾄｳｪｱ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ

目的：

接続したコンピューターでダウンロードして送信されたソフトウェアデータをインストールもしくは破棄する。

値：

ﾑｺｳ	ダウンロードしたソフトウェアデータを破棄し、データのセキュリティを最大にします。
ﾕｳｺｳ *	ダウンロードしたソフトウェアデータをインストールします。

*　工場設定値

USB ｾｯﾃｲ

USB コネクターに関するプリンター設定を変更するには、**USB ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●ﾎﾟｰﾄﾉ ｼﾞｮｳﾀｲ

目的：

USB インターフェイスを有効または無効にする。

値：

ﾑｺｳ	USB インターフェイスを無効にします。
ﾕｳｺｳ *	USB インターフェイスを有効にします。

*　工場設定値

●PS ﾃﾞｰﾀ ﾌｫｰﾏｯﾄ

目的：

PostScript データ通信プロトコルを設定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	PostScript データ通信プロトコルを自動で設定します。
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	PostScript データ通信プロトコルを標準に設定します。
BCP	PostScript データ通信プロトコルを BCP に設定します。
TBCP	PostScript データ通信プロトコルを TBCP に設定します。

* 工場設定値

PCL ｾｯﾃｲ

PCL 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PCL ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●ﾖｳｼｻｲｽﾞ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

A4 (210x297mm) *
A5 (148x210mm)
B5 (182x257mm)
8.5x11"
8.5x13"
8.5x14"
7.25x10.5"
5.5x8.5"
ﾌｳﾄｳ #10
ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ
ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ ﾖｺ
ﾌｳﾄｳ DL
ﾌｳﾄｳ DL ﾖｺ
ﾌｳﾄｳ C5
ﾕｳﾋﾞﾝ ﾊｶﾞｷ
ｵｳﾌｸ ﾊｶﾞｷ
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2 ﾖｺ
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3 ﾖｺ
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ4
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ6
ﾌｳﾄｳ ﾖｳﾅｶﾞ 3

ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ3			
ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ4			
ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ3			
ｶｽﾀﾑ ｻｲｽﾞ	ﾀﾃ (Y)	297*/11.7*	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。どちらの設定値が表示されるかは、ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューの mm / inch で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（182 ページ）を参照してください。
		127 ～ 355/ 5.0 ～ 14.0	
	ﾖｺ (X)	210*/8.3*	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。どちらの設定値が表示されるかは、ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューの mm / inch で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（182 ページ）を参照してください。
		77 ～ 215/ 3.0 ～ 8.5	

* 工場設定値

●ｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ

目的：

テキストと画像がページ上でどの向きになるかを指定する。

値：

ﾀﾃ *	テキストと画像が用紙の短辺と平行になるように印刷します。
ﾖｺ	テキストと画像が用紙の長辺と平行になるように印刷します。

* 工場設定値

●ﾘｮｳﾒﾝ ｾｯﾃｲ

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ﾘｮｳﾒﾝ ﾌﾟﾘﾝﾄ	ｵﾌ *	用紙の両面に印刷しません。
	ｵﾝ	用紙の両面に印刷します。
ﾄｼﾞ ﾎｳｺｳ	ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ *	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
	ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

* 工場設定値

●フォント

目的：

プリンターにインストールされているフォントから、デフォルトとなるフォントを選択する。

値：

Courier *	AlbertusMd	ITCBookmanDb
CGTimes	AlbertusXb	ITCBookmanLtIt
CGTimesBd	Arial	ITCBookmanDbIt
CGTimesIt	ArialBd	NwCentSchlbkRmn
CGTimesBdIt	ArialIt	NwCentSchlbkBd
CGOmega	ArialBdIt	NwCentSchlbkIt
CGOmegaBd	TimesNew	NwCentSchlbkBdIt
CGOmegaIt	TimesNewBd	Times
CGOmegaBdIt	TimesNewIt	TimesBd
Coronet	TimesNewBdIt	TimesIt
ClarendonCd	Helvetica	TimesBdIt
UniversMd	HelveticaBd	ZapfChanceryMdIt
UniversBd	HelveticaOb	Symbol
UniversMdIt	HelveticaBdOb	SymbolPS
UniversBdIt	HelveticaNr	Wingdings
UniversMdCd	HelveticaNrBd	ZapfDingbats
UniversBdCd	HelveticaNrOb	CourierBd
UniversMdCdIt	HelveticaNrBdOb	CourierIt
UniversBdCdIt	PalatinoRmn	CourierBdIt
AntiqueOlv	PalatinoBd	LetterGothic
AntiqueOlvBd	PalatinoIt	LetterGothicBd
AntiqueOlvIt	PalatinoBdIt	LetterGothicIt
GarmondAntiqua	ITCAvantGardBk	CourierPS
GarmondHlb	ITCAvantGardDb	CourierPSBd
GarmondKrsv	ITCAvantGardBkOb	CourierPSOb
GarmondKrsvHlb	ITCAvantGardDbOb	CourierPSBdOb
Marigold	ITCBookmanLt	Line Printer

* 工場設定値

●ｼﾝﾎﾞﾙｾｯﾄ

目的：

指定されたフォントのシンボルセットを指定する。

値：

PC-8 *	PS MATH	WINGDINGS
PC-8 DN	PI FONT	DNGBTSMS
PC-850	LEGAL	ISO-L6
PC-852	ISO-4	PC-1004
PC-8 TK	ISO-6	PC-775
WIN L1	ISO-11	WINBALT
WIN L2	ISO-15	UCS-2
WIN L5	ISO-17	ROMAN-8
DESKTOP	ISO-21	ROMANEXT
MC TEXT	ISO-60	ISO-L1
PS TEXT	ISO-69	ISO-L2
MS PUB	WIN 3.0	ISO-L5
MATH-8	SYMBOL	

*　工場設定値

●ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ

目的：

4.00 から 50.00 の範囲で、大きさ変更可能な印刷フォントのフォントサイズを指定する。工場出荷時の設定値は 12.00 です。

フォントサイズは、フォントの文字の高さを表します。1 ポイントは、1 インチの約 1/72 に相当します。

補足：

- ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ のメニュー項目は、印刷フォントに対してのみ表示されます。

●ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ

目的：

6.00 から 24.00 の範囲で、大きさ変更可能な等幅フォントのフォントピッチを指定する。工場出荷時の設定値は 10.00 です。

フォントピッチは、字体の水平距離において固定された文字スペースの数値を表します。不定期幅のフォントでは、ピッチは表示されますが、変更することはできません。

補足：

- ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁのメニュー項目は、固定幅または等幅フォントに対してのみ表示されます。

●ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ

目的：

1 ページ内の行数を設定する。

値：

64 *	値を 1 刻みで選択します。
5 ～ 128	

* 工場設定値

補足：

- プリンターは、ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝとｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ設定に従って各行間（縦線の間隔）の空き間隔を設定します。ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ設定を変更する前に、ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝとｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ設定が正しいことを確認してください。

●ﾌﾞｽｳ

目的：

1 から 999 までの範囲で、デフォルトの印刷部数を設定する。工場出荷時の設定値は 1 です。（特定のジョブで必要な部数は、プリンタードライバーで設定します。プリンタードライバーで選択した値は、操作パネルで選択した値よりも常に優先されます。）

●Image Enhancement

目的：

イメージエンハンス機能を有効にするかどうかを指定する。イメージエンハンス機能は、黒と白の境界線をなめらかにし、ギザギザを減らし、視覚的な外観を向上させます。

値：

ｵﾌ *	イメージエンハンス機能を無効にします。
ｵﾝ	イメージエンハンス機能を有効にします。

* 工場設定値

●ﾄﾞﾗﾌﾄ ﾓｰﾄﾞ

目的：

ドラフトモードで印刷してトナーを節約する。ドラフトモードで印刷すると、印刷品質が低下します。

値：

ﾑｺｳ *	ドラフトモードで印刷しません。
ﾕｳｺｳ	ドラフトモードで印刷します。

* 工場設定値

●Line Termination

目的：

制御文字コマンドを追加する。

値：

ｵﾌ *	制御文字コマンドは追加されません。 CR=CR、LF=LF、FF=FF
Carriage Return	CR コマンドが追加されます。 CR=CR、LF=CR-LF、FF=CR-FF
Line Feed	LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=LF、FF=FF
CR + LF	CR コマンドと LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=CR-LF、FF=CR-FF

* 工場設定値

PS ｾｯﾃｲ

PostScript Level3 Compatible 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PS ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●PS ｴﾗｰﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

PostScript Level3 Compatible 言語に関するエラーの説明を印刷するかどうか指定する。

値：

ｵﾌ	PS エラーレポートを印刷しない。
ｵﾝ *	PS エラーレポートを印刷する。

*　工場設定値

●PS ｼﾞｮﾌﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

PostScript Level3 Compatible 言語を使用するジョブの実行時間を指定する。

値：

ｵﾌ *		PostScript 言語を使用するジョブの実行時間を設定しません。
ｵﾝ	**1 ﾌﾝ ***	PostScript 言語を使用するジョブの実行時間を設定します。
	1 ﾌﾝ ～ 900 ﾌﾝ	

*　工場設定値

PDF ｾｯﾃｲ

PDF ジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PDF ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●ﾌﾞｽｳ

目的：

印刷部数を指定する。

値：

1 ＊	値を 1 刻みで選択します。
1 ～ 999	

＊　工場設定値

●ﾘｮｳﾒﾝ

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ﾘｮｳﾒﾝ ﾌﾟﾘﾝﾄ	**ｵﾌ ＊**	用紙の両面に印刷しません。
	ｵﾝ	用紙の両面に印刷します。
ﾄｼﾞ ﾎｳｺｳ	**ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ ＊**	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
	ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

＊　工場設定値

●ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ

目的：

印刷モードを指定する。

値：

ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ＊	標準サイズの文字を含む文書に使用します。
ｺｳｶﾞｼﾂ	小さい文字や細い線を含む文書を印刷する場合に使用します。

＊　工場設定値

●PDF ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ

目的：

セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを指定する。

値：

XXXXX	セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを、32 文字までの英数字で入力します。

●ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ

目的：

PDF ファイルの出力用紙サイズを指定する。

値：

A4 (210x297mm) *
ｼﾞﾄﾞｳ
8.5x11"

* 工場設定値

●ﾚｲｱｳﾄ

目的：

出力レイアウトを指定する。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ % *
4 ｱｯﾌﾟ
2 ｱｯﾌﾟ
100% (ｽﾞｰﾑｼﾅｲ)

* 工場設定値

■ ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ

ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲオプションを使用し、用紙トレイにセットする用紙のサイズと種類を設定します。

ﾄﾚｲ

目的：

用紙トレイにセットした用紙を指定する。

値：

ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	A4 (210x297mm) *			
	A5 (148x210mm)			
	B5 (182x257mm)			
	8.5x11"			
	8.5x13"			
	8.5x14"			
	7.25x10.5"			
	5.5x8.5"			
	ﾌｳﾄｳ #10			
	ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ			
	ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ DL			
	ﾌｳﾄｳ DL ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ C5			
	ﾕｳﾋﾞﾝ ﾊｶﾞｷ			
	ｵｳﾌｸ ﾊｶﾞｷ			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2 ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3 ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ4			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ6			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳﾅｶﾞ 3			
	ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ3			
	ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ4			
	ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ3			
	ｶｽﾀﾑ ｻｲｽﾞ	ﾀﾃ (Y)	297 */11.7 *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。どちらの設定値が表示されるかは、ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューの **mm / inch** で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（182 ページ）を参照してください。
			127 ～ 355/5.0 ～ 14.0	
		ﾖｺ (X)	210 */8.3 *	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。どちらの設定値が表示されるかは、ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューの **mm / inch** で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（182 ページ）を参照してください。
			77 ～ 215/3.0 ～ 8.5	

ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ	ﾌﾂｳｼ *
	ｱﾂｶﾞﾐ
	ﾗﾍﾞﾙｼ
	ﾌｳﾄｳ
	ｻｲｾｲｼ
	ﾊｶﾞｷ

*　工場設定値

補足：

- 対応用紙サイズについての詳細は、「使用できる用紙」（128 ページ）を参照してください。

■ﾊﾟﾈﾙ ｹﾞﾝｺﾞ

目的：

操作パネルで使用する言語を設定する。

参照：

• 「表示言語の設定を変更する」（168 ページ）

値：

日本語 *
English

*　工場設定値

パネル操作制限機能

この機能は、権限のないユーザーが操作パネルから管理者設定を変更できないようにするものです。ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。

ここには次の項目を記載します：

■パネル操作制限を有効にする

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
3. ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
4. ｿｳｻｾｲｹﾞﾝを選択し、OKボタンを押します。
5. ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
6. ﾕｳｺｳを選択し、OKボタンを押します。
7. 必要に応じてﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
8. パスワードを入力し、OKボタンを押します。

補足：

- ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲがﾕｳｺｳの状態でパスワードを変更する場合は、手順 1 ～ 2 を実行し、現在のパスワードを入力し、OKボタンを押してください。そして手順 3 から 4 を実行し、ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。新しいパスワードを入力し、OKボタンを押します。これでパスワードが変更されます。

■パネル操作制限を無効にする

1 （**メニュー**）ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

3 パスワードを入力し、OKボタンを押します。

4 **ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

5 **ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ**を選択し、OKボタンを押します。

6 **ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

7 **ﾑｺｳ**を選択し、OKボタンを押します。

節電モードへの移行時間を設定する

プリンターは動作しないまま一定時間が経過すると、節電モードに切り替わります。節電モードのどちらのモードにも、プリンターの待機時間をﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰで設定することができます。

1. （メニュー）ボタンを押します。
2. ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
3. ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄを選択し、OKボタンを押します。
4. ｾﾂﾃﾞﾝｲｺｳ ｼﾞｶﾝを選択し、OKボタンを押します。
5. ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰまたはｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰを選択し、OKボタンを押します。
6. ▲または▼ボタンを押して任意の値を選択し、OKボタンを押します。
   ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰは 1 ～ 30 分、ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰは 6 ～ 11 分の範囲で選択できます。

工場設定にリセットする

ﾒﾝﾃﾅﾝｽメニューから **NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ**を実行し、プリンターを再起動すると、すべてのプリンター設定値が工場設定に戻ります。

1. （**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。
3. **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ**を選択し、OKボタンを押します。
4. **NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ**を選択し、OKボタンを押します。
5. プリンター設定値を初期化する場合は**ｼｽﾃﾑﾊﾟﾗﾒｰﾀｰ**を選択し、OKボタンを押します。
6. **ﾊｲ**を選択し、OKボタンを押します。
   プリンターが自動的に再起動し、設定が適用されます。

7

困ったときには

本章には以下の項目を記載します：

紙づまりの処理

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

 警告：

- **本書に記載の手順で紙づまりを解消できない場合は、無理に取らないでください。ケガの原因となるおそれがあります。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。**

参照：

- 「用紙について」（124 ページ）
- 「対応用紙」（127 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

ここには次の項目を記載します：

■紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については「用紙トレイに用紙をセットする」（135 ページ）および「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（143 ページ）を参照してください。
- 本機の電源を入れる前に用紙をセットしないでください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙がつまった場合、用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）から 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なる用紙サイズ、質量、種類の用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）にセットしてください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- 印刷中に用紙トレイカバーを取り外さないでください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。

参照：

- 「用紙について」（124 ページ）
- 「対応用紙」（127 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（126 ページ）

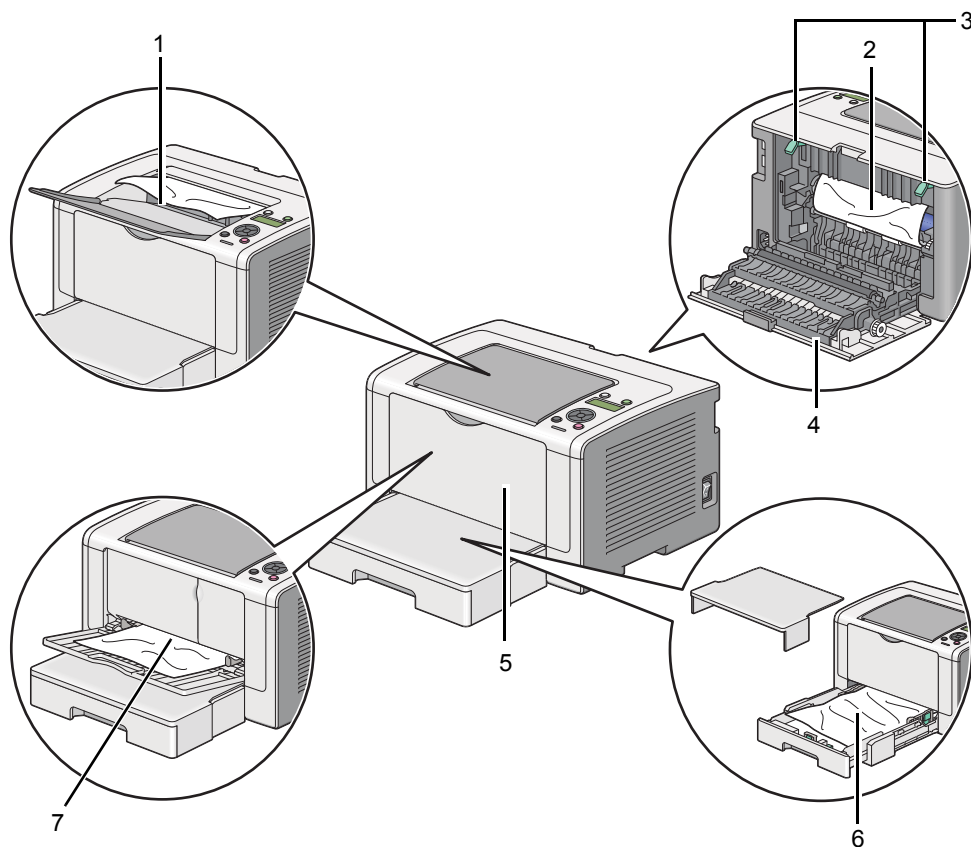
紙づまりの位置を特定する

注意：

- **機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。**

注記：

- 工具や器具を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。

1	排出トレイ
2	感光体ドラム
3	レバー
4	背面カバー
5	フロントカバー
6	用紙トレイ
7	用紙トレイ（PSI）

■ プリンター前面の紙づまり

ここには次の項目を記載します：

- 「用紙トレイの紙づまり」（209 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）の紙づまり」（212 ページ）

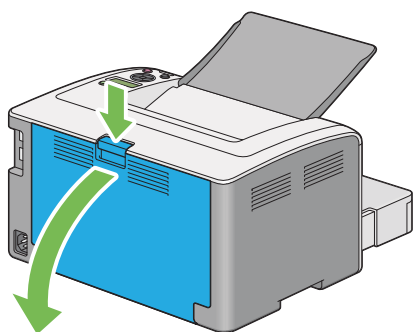
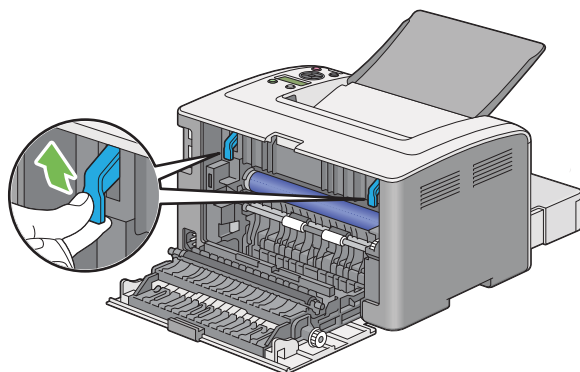
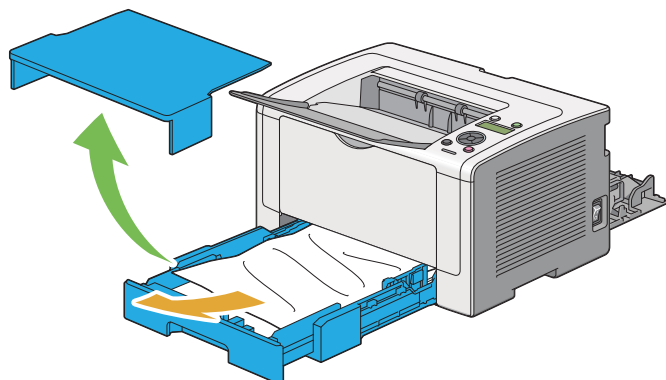
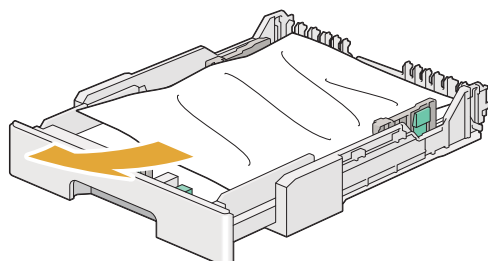
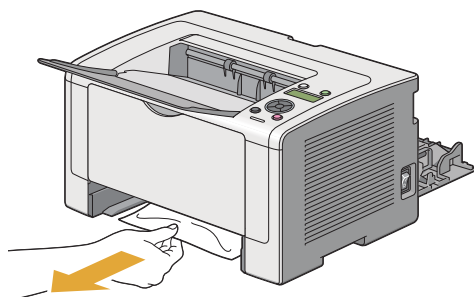
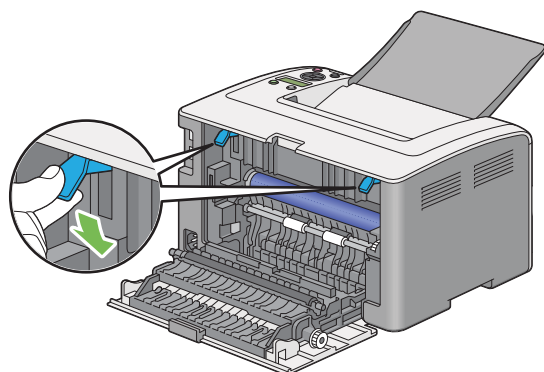
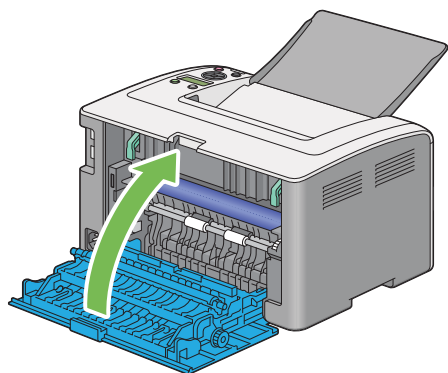
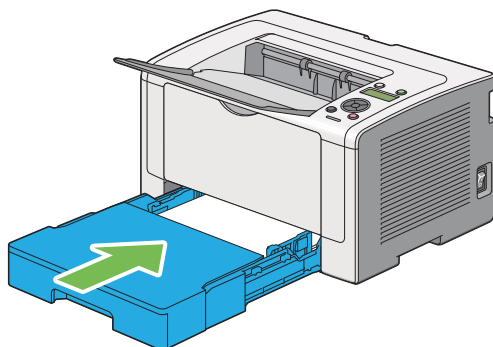
用紙トレイの紙づまり

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着部が非常に高温になっています。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

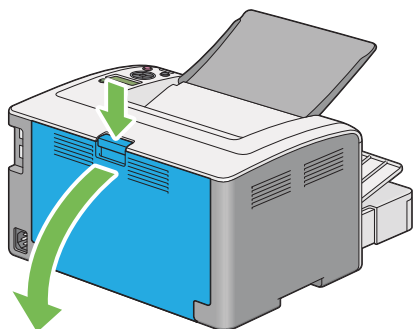
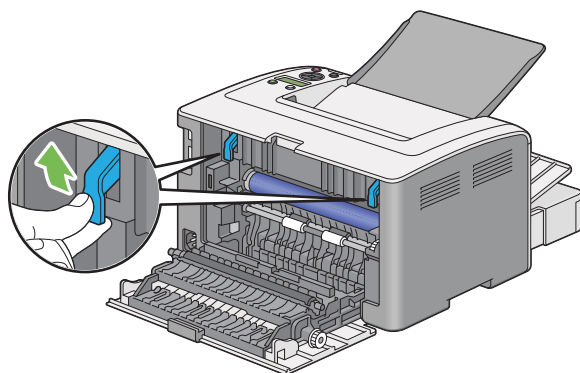
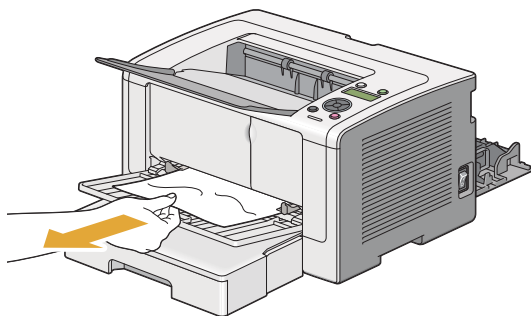
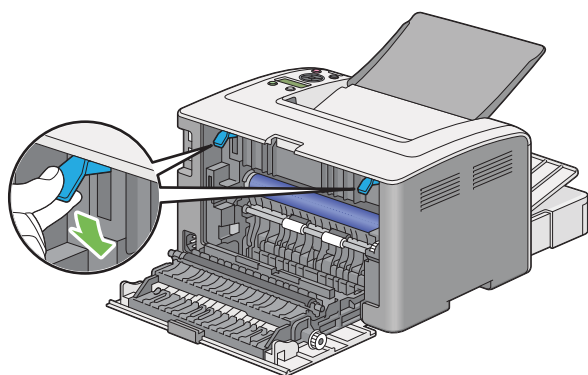
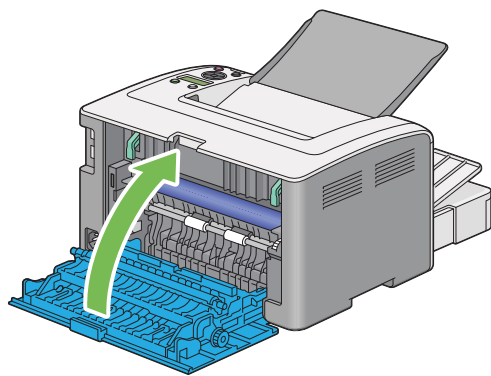
1 背面カバーのハンドルを押し、背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターから用紙トレイを慎重に引き抜きます。トレイを両手で持ち前部を少し持ち上げ、プリンターから引き抜きます。用紙トレイから用紙トレイカバーを取り外します。

4 用紙トレイから、詰まった紙やしわになった紙を取り除きます。

5 詰まった紙を破れないように慎重に取り除きます。

6 レバーを元の位置まで下げます。

7 背面カバーを閉じます。

8 用紙トレイをカチッと音がするまでプリンターに押し込みます。

用紙トレイ（PSI）の紙づまり

注記：

- 紙づまりを取り除く際に、フロントカバーに力をかけすぎないでください。カバーが損傷する可能性があります。
- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着部が非常に高温になっています。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

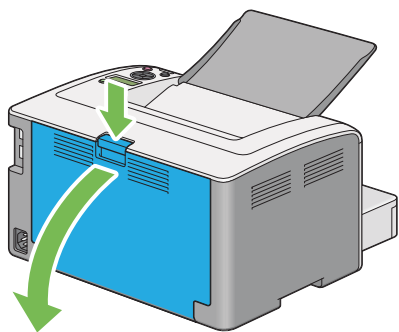
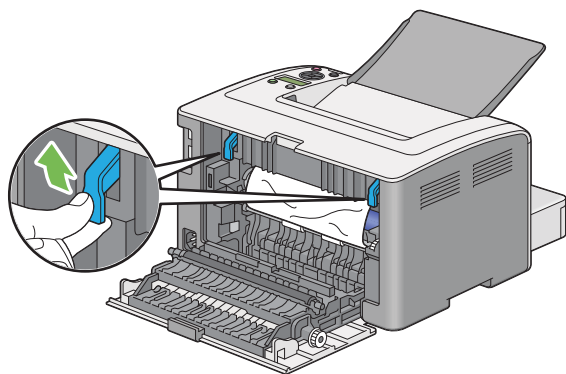
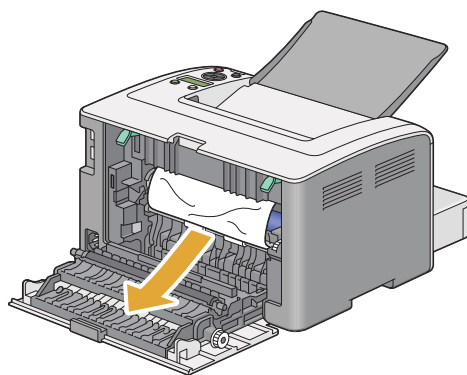
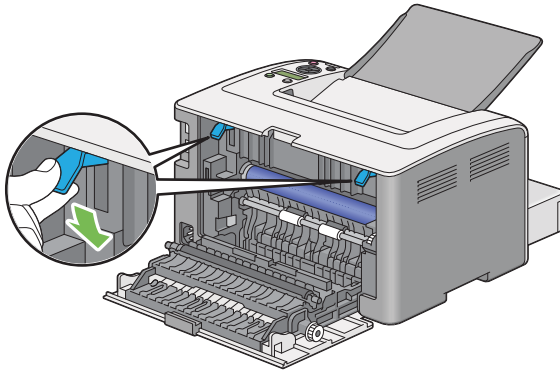
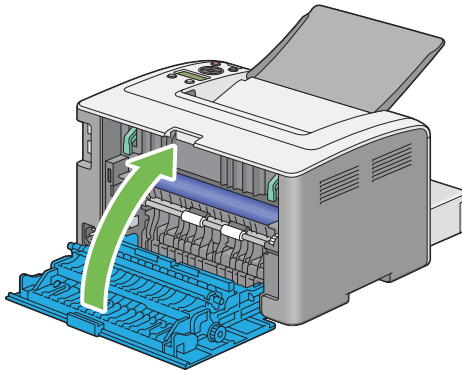
1 背面カバーのハンドルを押し、背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 詰まった紙を破れないように慎重に取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

■プリンター背面の紙づまり

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着部が非常に高温になっています。
- 感光体ドラムを強い光にさらさないでください。背面カバーが 5 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 背面カバーのハンドルを押し、背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの背面から詰まった紙を取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

エラーが解決しない場合はプリンター内部に用紙の一部が残っている可能性があります。紙づまりを取り除くために次の手順を実行してください。

6 用紙がセットされていない場合は、用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）に用紙をセットします。

7 (**プリント中止**) ボタンを 3 秒以上長押しします。

用紙が給紙され、紙づまりしていた用紙が押し出されます。

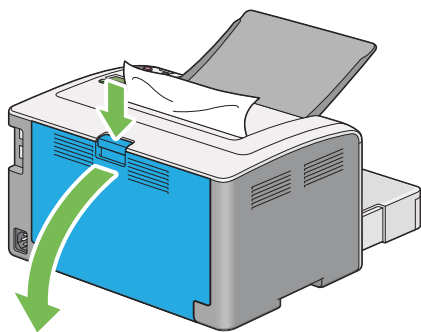
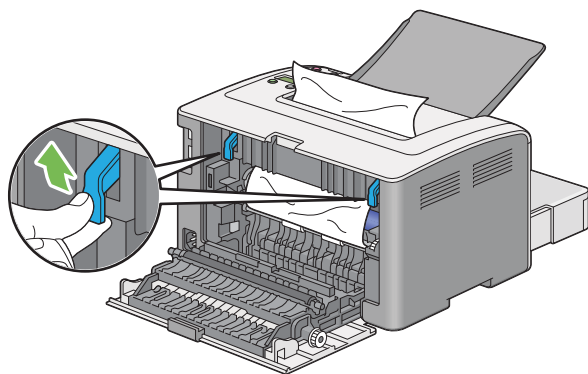
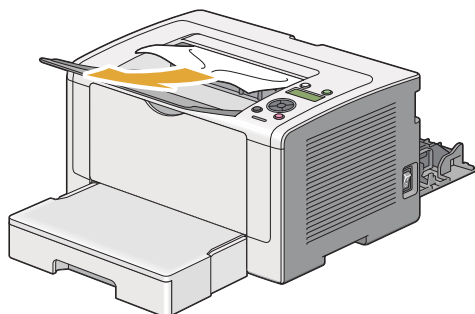
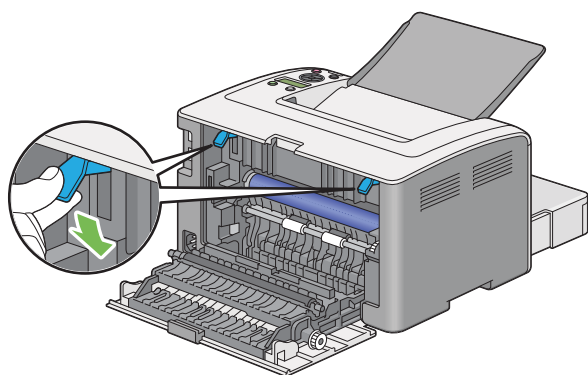
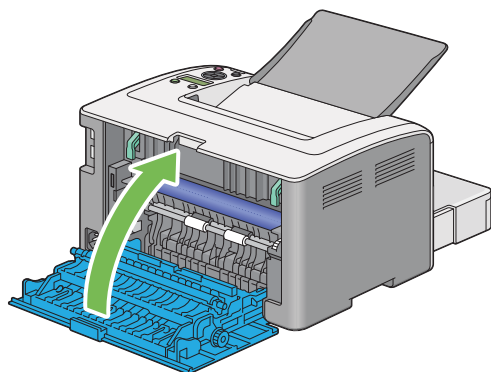
■排出トレイ付近の紙づまり

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着部が非常に高温になっています。
- 感光体ドラムを強い光にさらさないでください。背面カバーが 5 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 背面カバーのハンドルを押し、背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの背面から詰まった紙を取り除きます。用紙経路で詰まった紙が見つからない場合は、排出トレイから用紙を取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

エラーが解決しない場合はプリンター内部に用紙の一部が残っている可能性があります。紙づまりを取り除くために次の手順を実行してください。

6 用紙がセットされていない場合は、用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）に用紙をセットします。

7 (**プリント中止**) ボタンを 3 秒以上長押しします。
用紙が給紙され、紙づまりしていた用紙が押し出されます。

■紙づまりの問題

ここには次の項目を記載します：

- 「用紙送り失敗による紙づまり」（218 ページ）
- 「用紙重なりによる紙づまり」（218 ページ）

用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
用紙トレイからの用紙送りが失敗する。	用紙トレイ（PSI）から用紙を取り除き、用紙が正しく用紙トレイに挿入されていることを確認してください。
	ご使用の用紙に応じて以下の処置のいずれかを実施してください。 • 厚紙の場合は 163 g/m^2 以下のものを使用します。 • はがきの場合は、190 g/m^2 までのものが利用可能です。 • 薄紙の場合は 60 g/m^2 以上のものを使用します。 • 封筒の場合は「用紙トレイに封筒をセットする」（139 ページ）または「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（146 ページ）で指示されているとおりに正しくセットされているか確認します。
	封筒が変形している場合は、変形をなおすか別の封筒を使用してください。
	手動両面印刷を行う場合、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 それでも問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
用紙が重なって給紙される。	用紙トレイ（PSI）から用紙を取り除き、用紙が正しく用紙トレイに挿入されていることを確認してください。
	用紙が湿っている場合は湿っていない用紙を使用してください。
	用紙をよくさばいてください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は以下のことを確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。
- 本機をワイヤレスネットワークでコンピューターに接続している場合、本機とネットワーク間にイーサネットケーブルが接続されていない。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

表示に関する問題

問題	処置
プリンターの電源を入れても (**プリント可**) ランプが点灯しない。	プリンターの電源を切り、10 秒待ってから電源を入れ直してください。
操作パネルから変更したメニュー設定が反映されない。	プリンタードライバー、ユーティリティからの設定は操作パネルで行った設定よりも優先します。 操作パネルではなくプリンタードライバー、ユーティリティのメニュー設定を変更してみてください。

印刷に関する問題

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	**（プリント可）**ランプが点灯しているか確認してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しいイーサネットケーブルまたは USB ケーブルがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
	ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲから本機のインターフェイスを確認してください。 使用するホストインターフェイスを決定してください。System Settings ページを印刷して現在のインターフェイス設定が正しいことを確認します。System Settings ページを印刷する方法については「System Settings ページを印刷する」（166 ページ）を参照してください。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（128 ページ）
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされているか確認してください。
	用紙ガイド（サイドガイド）と用紙ガイド（エンドガイド）が正しく調整されているか確認してください。
	用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、用紙トレイや用紙トレイ（PSI）に無理に押し込まないようにしてください。斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙をセットする」（134 ページ）
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙種類を混ぜ合わせないでください。
	異なるサイズの用紙を混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	用紙は必ず空になってからセットしてください。
印刷後、封筒が折れている。	「用紙トレイに封筒をセットする」（139 ページ）または「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（146 ページ）の指示に従って、封筒が正しくセットされているか確認してください。

問題	処置
予期しない場所で改ページされている。	設定管理ツールの［**メンテナンス**］タブにある［**システム設定**］メニューで、［**ジョブタイムアウト**］の値を上げてください。
	CentreWare Internet Services の［**プロトコル設定**］メニューでタイムアウト値を上げてください。
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	用紙トレイや用紙トレイ（PSI）の用紙を裏返してください。
プリンターが両面印刷をしない。	プリンタードライバーの［**用紙 / 出力**］タブの［**両面**］から［**短辺とじ**］または［**長辺とじ**］を選択します。

印刷品質に関する問題

ここには次の項目を記載します：

補足：

- ここで説明する手順には、設定管理ツールまたは SimpleMonitor を使用するものがあります。設定管理ツールを使用する手順は、操作パネルからも実行可能です。

参照：

- 「操作パネルのメニューについて」（174 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（42 ページ）
- 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（43 ページ）

■印刷がうすい

問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 SimpleMonitor の［**プリンターの状態**］ウィンドウから、［**消耗品**］タブでトナー残量を確認してください。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	用紙に湿気がないこと、正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（128 ページ）
	プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効化してください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**グラフィックス**］タブで、［**トナー節約**］チェックボックスの選択が外れていることを確認します。

補足：

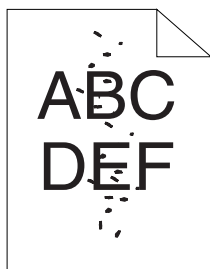
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■トナー汚れまたは印刷はがれがある／うら面にしみがでる

問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。 印刷のうら面に汚れがある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、［**普通紙**］を［**厚紙**］に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（128 ページ）
	定着部の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、定着温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

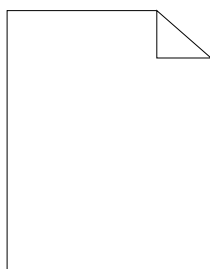
補足：

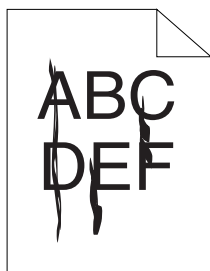
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■まばらな点／画像のぼやけがある

問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」（248 ページ）
	非純正品のトナーカートリッジをご使用の場合は、純正品のトナーカートリッジをセットしてください。
	定着部を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットし、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■何も印刷されない

この問題については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

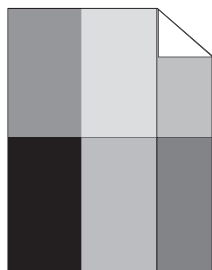
■筋がでる

この問題については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■斑紋がある

問題	処置
印刷に斑紋がある。	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙種類に合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

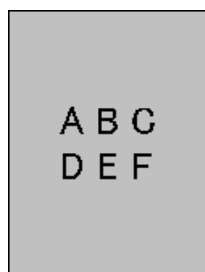
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■ゴースト（残像）がある

問題	処置
印刷にゴースト（残像）がある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、［**普通紙**］を［**厚紙**］に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙種類に合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	定着部の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、定着温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

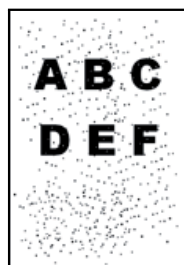
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■ぼんやりしている

問題	処置
印刷がぼんやりしている。	全体の印刷がうすい場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。
	印刷が部分的にうすい場合は［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**診断**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**開始**］ボタンをクリックします。

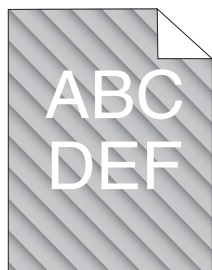
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■微細な黒点がある

問題	処置
微細な黒点が発生している。	プリンターを高地に設置する場合は、設置場所の高度を設定してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**高度補正**］をクリックします。 2 プリンター設置場所の高度に近い値を選択します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■斜線が入る

問題	処置
印刷に斜線が入っている。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 SimpleMonitor の［**プリンターの状態**］ウィンドウから、［**消耗品**］タブでトナー残量を確認してください。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	［**現像器クリーニング**］を起動します。 1 設定管理ツールを起動し、［**診断**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**開始**］ボタンをクリックします。

補足：

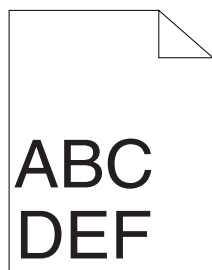
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■紙が折れている／しわがある

問題	処置
印刷した用紙が折れている。 印刷した用紙にしわがある。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 折れ、紙しわが過度に発生する場合は、新しいパッケージから用紙を取り出し、用紙トレイカバーをセットし、使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（128 ページ） • 「用紙について」（124 ページ）
	封筒の場合、折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内かどうか確認してください。 折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は、セットした封筒の種類が本機対応のものかを確認し、正しい方向にセットされているかを確認してください。詳しくは「用紙トレイに封筒をセットする」（139 ページ）または「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（146 ページ）を参照してください。

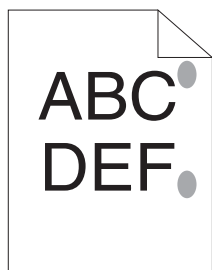
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■上部の余白が間違っている

問題	処置
上部の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

■紙に突出／凹凸がある

問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	定着部を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットし、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

パネルメッセージについて

プリンターの液晶パネルには、本機の現在の状態を示すメッセージが表示されます。また、解決する必要がある本機の問題も表示されます。ここでは、メッセージに含まれるエラーコードとその意味、メッセージをクリアする方法について説明します。

注記：

- エラーメッセージが表示された場合、本機に残っている出力データや本機のメモリーに蓄積されている情報は安全ではありません。

エラーコード	対処方法
010-397 016-501 016-502	プリンターの電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）
016-719	(**プリント中止**) ボタンを押し、現在のジョブを中止してください。プリンターがジョブを実行していないときに再試行してください。
016-744 016-745	ボタンを押し、メッセージをクリアしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）
016-753 016-755	ボタンを押し、現在のジョブを中止してください。プリンターがジョブを実行していないときに再試行してください。
016-920	ボタンを押し、メッセージをクリアしてください。アクセスポイントおよびプリンターのワイヤレス設定を確認してください。
018-338 024-340 024-360 024-371	プリンターの電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）
024-963	指定された用紙をセットし、ボタンを押してください。液晶パネルに指示が表示されたらその指示に従ってください。 **参照：** • 「用紙トレイに用紙をセットする」（135 ページ） • 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（143 ページ）
041-340 042-358 061-370	プリンターの電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）
091-402	プリンターの寿命が近づいています。 寿命到達後もプリンターの使用を続ける場合は、印刷品質を保証できません。 **参照：** • 「ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ」（186 ページ）
091-441	プリンターはすでに寿命到達しています。このままプリンターの使用を続ける場合は、印刷品質を保証できません。 **参照：** • 「ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ」（186 ページ）

エラーコード	対処方法
092-651 092-661	プリンターの電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）
116-314 116-355	プリンターの電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）
116-720	(OK)ボタンを押し、現在のジョブを中止してください。プリンターがジョブを実行していないときに再試行してください。
124-333	プリンターの電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）
191-310	ﾏｼﾝﾗｲﾌ設定をｲﾝｻﾂｽﾄｯﾌﾟに変更しているため、プリンターの寿命が過ぎ、プリンターの動作を停止しました。 プリンターの使用を続ける場合は、実行中のジョブの有無に応じて、操作パネルから以下の処置のいずれかを実施してください。 ・ジョブを実行中の場合は、(**戻る**)ボタンと▼ボタンを同時に押してください。 ・ジョブを実行していない場合は、ﾏｼﾝﾗｲﾌ設定をｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸに変更してください。 ただし、寿命到達後は印刷品質を保証できません。 **参照：** • 「ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ」（186 ページ）
191-311	プリンターの寿命が過ぎています。これ以上プリンターを使用できません。

補足：

- エラーコードを含まない以下のメッセージについては、下の表に記載している対処方法を参照してください。

エラーメッセージ	対処方法
ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃｶﾗ [OK] ﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	用紙経路を確認してきれいにし、指定用紙をセットし、(OK)ボタンを押し、メッセージをクリアします。 **参照：** • 「プリンター前面の紙づまり」（209 ページ）
ﾀﾀﾞｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ [OK] ﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指定用紙をセットし、(OK)ボタンを押してメッセージをクリアします。 **参照：** • 「用紙トレイに用紙をセットする」（135 ページ） • 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（143 ページ）
ﾖｳｼｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ ﾀﾀﾞｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ [OK] ﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ｶﾐｽﾞﾏﾘ ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮｼﾃｸﾀﾞｻｲ	背面カバーを開き、詰まった紙を取り除いてください。 **参照：** • 「プリンター背面の紙づまり」（214 ページ）
ｶﾐｽﾞﾏﾘ ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ﾐﾄﾞﾘﾉﾚﾊﾞｰｦ ｱｹﾞﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ｶﾊﾞｰｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	背面カバーを閉じてください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾉ ﾖﾋﾞｦ ﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを用意してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（244 ページ）
ﾄﾅｰｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	本機推奨の指定トナーカートリッジと交換してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（244 ページ）
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジを新品に交換してください。トナーカートリッジを交換しない場合は印刷品質に問題が発生する可能性があります。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（244 ページ）
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	本機の電源を切り、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認し、電源を入れてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（263 ページ）

サポートデスクへのご相談

プリンターの修理点検についてお問い合わせの際は、発生している問題、または液晶パネルに表示されるエラーメッセージをお伝えください。

プリンターの機種名、シリアル番号をご用意いただく必要があります。プリンターの背面カバーのラベルをご確認ください。

情報を確認する

ここには次の項目を記載します：

本機には、印刷品質の維持に役立ついくつかの自動診断ツールをご用意しています。

■ 液晶パネルのメッセージ

液晶パネルには、各種情報や困ったときのヘルプが表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、液晶パネルに問題を知らせるメッセージが表示されます。

参照：

- 「パネルメッセージについて」（234 ページ）

■ SimpleMonitor からのアラート

SimpleMonitor とはソフトウエアパック CD-ROM に収録されているツールで、印刷ジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。プリンターが印刷ジョブを実行できない場合、SimpleMonitor は自動的にコンピューターの画面上にアラートを表示し、プリンターに問題があることを知らせます。

■製品情報の入手方法

最新のプリンタードライバーについて

最新のプリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

1. プリンタードライバーの［**印刷設定**］ダイアログボックスで［**詳細設定**］タブをクリックし、次に［**バージョン情報**］をクリックします。
2. ［**Fuji Xerox ホームページ**］をクリックします。
   ウェブブラウザーが起動し、弊社ホームページが表示されます。
3. 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

補足：

- 弊社のダウンロードサービスページのアドレス (URL) は、次のとおりです。
  http://www.fujixerox.co.jp/
- 最新のプリンタードライバーの機能については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

プリンターのファームウエアのバージョンアップについて

弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエア（以下、ファームウエアと呼びます）を、コンピューターからバージョンアップするツールを提供しています。

最新のファームウエアおよびバージョンアップ用ツールは、以下の弊社ホームページのアドレス (URL) からダウンロードできます。

表示されたページの指示に従って、該当するファームウエアをダウンロードしてください。

http://www.fujixerox.co.jp/

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

カスタムモード

トナーカートリッジのトナーがなくなると、**ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ**というメッセージが液晶パネルに表示されます。

カスタムモードでプリンターを使用する場合は、カスタムモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も当社品質保証の範囲外となります。カスタムモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償になることがありますのでご注意ください。

補足：

- カスタムモードを無効にするには、操作パネルで**ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ**の**ﾄﾅｰ**に**ｵﾌ**を選択するか、設定管理ツールで［**メンテナンス**］タブの［**カスタムモード**］ページで［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を解除してください。

次の項目を記載します：

- 「操作パネル」（240 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（241 ページ）

■ 操作パネル

補足：

- 以下の操作を開始する前に、液晶パネルに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認してください。

1. 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。
3. **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ**を選択し、OKボタンを押します。
4. **ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ**を選択し、OKボタンを押します。
5. **ﾄﾅｰ**を選択し、OKボタンを押します。
6. **ｵﾝ**を選択し、OKボタンを押します。
7. トップ画面に戻るまで（**戻る**）ボタンを押します。
   本機がカスタムモードに切り替わります。

■設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ご使用のプリンター→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カスタムモード**］を選択します。

［**カスタムモード**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスを選択し、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

8

日常管理

本章には以下の項目を記載します：

トナーカートリッジを交換する

純正トナーカートリッジは弊社のみが販売しています。

本機には純正のトナーカートリッジを使用することをお勧めします。弊社は、非純正のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。

警告：

- **こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。**
  本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。
  掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。
  床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。
  大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
- **トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。**

注意：

- **ドラムカートリッジ(またはカートリッジ形式でない場合はドラム)やトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。**
- **ドラムカートリッジ(またはカートリッジ形式でない場合はドラム)やトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。**
- **次の事項に従って、応急処置をしてください。**
  - **トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。**
  - **トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。**
  - **トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。**
  - **トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。**

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますので使用済みトナーカートリッジを振らないでください。

ここには次の項目を記載します：

■トナーカートリッジの交換時期

本機は 1 色のトナーカートリッジ（ブラック (K)）を搭載します。

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、液晶パネルに以下のメッセージが表示されます。

メッセージ	残り印刷可能枚数	プリンターの状態および処置
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾉ ﾖﾋﾞ ｦ ﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ *	約 500 枚	トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	—	トナーカートリッジが空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

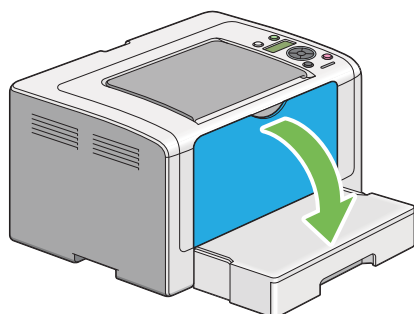
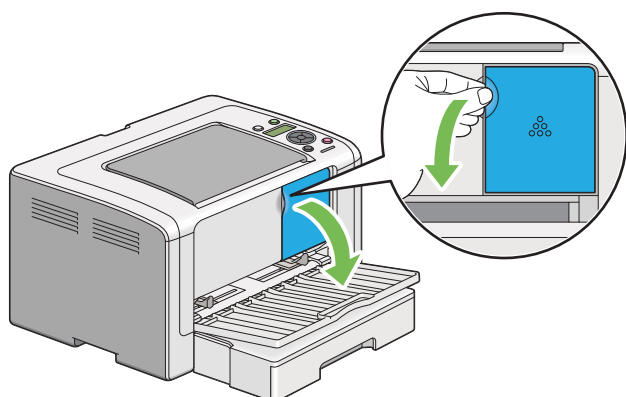
* この警告は弊社純正トナーカートリッジを使用している場合のみ表示されます（ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ がオフ）。

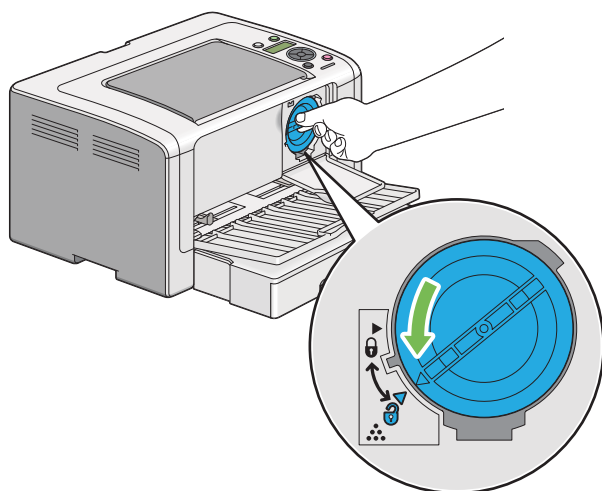
注記：

- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

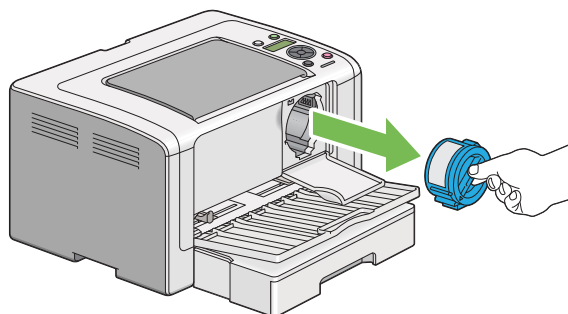
■トナーカートリッジを取り外す

1　プリンターの電源を切ります。

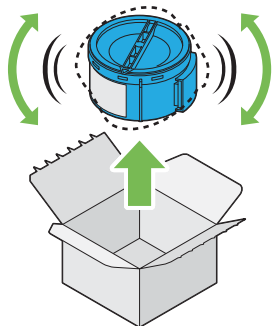
2　フロントカバーを開きます。

3　トナーカバーを開きます。

4　取り外したトナーカートリッジを置く床やテーブルに下敷きの紙を敷きます。

5　トナーカートリッジを反時計回りに回し、ロックを解除します。

6 トナーカートリッジを引き抜きます。

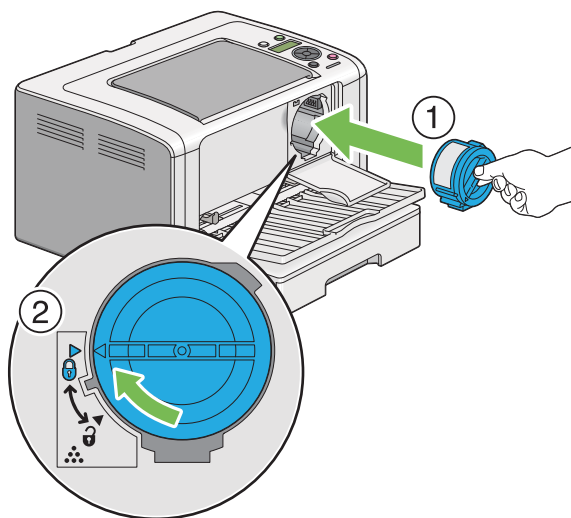
注記：

- 使用済みトナーカートリッジのシャッターには触らないでください。
- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。

7 手順 **4** で敷いておいた紙の上にトナーカートリッジを置きます。

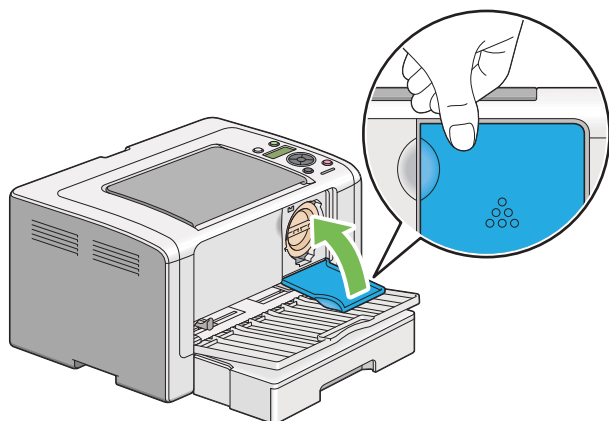
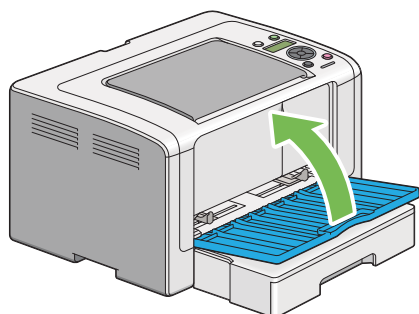
■トナーカートリッジを取り付ける

1 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、トナーが均等になるように 5 回振ります。

補足：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

2 トナーカートリッジをカートリッジホルダーに差し込み、時計回りに回し、ロックマークに合わせます。

注記：

- 印刷する前にトナーカートリッジがしっかりとセットされているか確認してください。不具合の原因となるおそれがあります。

3 カチッと音がするようトナーカバーを閉じます。

4 フロントカバーを閉じます。

5 取り外したトナーカートリッジを、取り付けたトナーカートリッジが入っていた箱に入れます。

6 こぼれたトナーに触れないよう注意し、取り外したトナーカートリッジの下に敷いていた紙を処分します。

トナーカートリッジを注文する

トナーカートリッジは随時注文する必要があります。トナーカートリッジの箱に取り付けに関する指示がついています。

ここには次の項目を記載します：

- 「トナーカートリッジの種類」（250 ページ）
- 「トナーカートリッジを注文する時期」（250 ページ）
- 「使用済み消耗品の回収」（250 ページ）

■トナーカートリッジの種類

注記：

- 弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。

製品名	商品コード	印刷可能枚数
トナーカートリッジ	CT201916	約 2500 枚

注記：

- 印刷可能枚数は、JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) に基づき、A4 タテ普通紙に像密度各色 5%で片面連続印刷した場合の公表値です。
  実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴なう初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、参考値と大きく異なることがあります。

補足：

- 本機に付属しているスタータートナーカートリッジの印刷可能枚数は、約 1000 枚です。
- トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジを注文する時期

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、液晶パネルに警告が表示されます。代わりのカートリッジが手元にあるか確認してください。印刷できない期間が発生しないよう、メッセージが最初に表示されたときにトナーカートリッジを注文するようにしてください。トナーカートリッジの交換が必要になると液晶パネルにエラーメッセージが表示されます。

トナーカートリッジのご注文は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店へお問い合わせください。

注記：

- 本機は、推奨トナーカートリッジを使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨されるトナーカートリッジを使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償になることがあります。最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨のトナーカートリッジを使用してください。

■使用済み消耗品の回収

- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。

トナーカートリッジの保管について

トナーカートリッジは使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。以下の環境でのトナーカートリッジの保管は避けてください。

- 40 ℃を超える温度
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここには次の項目を記載します：

■CentreWare Internet Services でプリンターの状態を確認・管理する

プリンターを TCP/IP 環境に設置する場合、ネットワークに接続したコンピューター上でウェブブラウザーを使用してプリンター状態の確認や設定の変更ができます。また、CentreWare Internet Services を使用してトナーやプリンターにセットした紙の残量を確認することも可能です。

補足：

- プリンターをローカルプリンターとして使用する場合は CentreWare Internet Services は利用できません。ローカルプリンターの状態を確認する方法については「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する （Windows のみ）」（253 ページ）を参照してください。

CentreWare Internet Services を起動する

以下の手順に従って CentreWare Internet Services を起動してください。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力し、**Enter** キーを押します。
   CentreWare Internet Services ページが表示されます。

●オンラインヘルプの使い方

CentreWare Internet Services の各設定項目の詳細については、［**ヘルプ**］ボタンをクリックし、オンラインヘルプを表示してください。

■ SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）

SimpleMonitor はプリンタードライバーと一緒にインストールされるツールで、印刷ジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。用紙トレイの状態やトナーカートリッジの残量も確認できます。

SimpleMonitor を起動する

タスクバーで SimpleMonitor アイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックし、［**プリンターの選択**］を選択してください。

SimpleMonitor アイコンがタスクバーに表示されていない場合は［**スタート**］メニューから SimpleMonitor を開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→ ご使用のプリンター →［**SimpleMonitor for Japan**］をクリックします。

   ［**プリンター選択**］ウィンドウが表示されます。

2. 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。

   ［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

SimpleMonitor の詳細については SimpleMonitor のヘルプを参照してください。

参照：

- 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（43 ページ）

■電子メールでプリンターの状態を確認する

電子メールの送受信が可能なネットワーク環境に接続すれば、本機は指定電子メールアドレスに次の情報を記載した電子メールレポートを送信することができます。

- ネットワーク設定とプリンターの状態
- プリンターに発生したエラー

電子メール環境を設定する

CentreWare Internet Services を起動し、［**プロパティ**］タブでご使用の電子メール環境に応じて次の表の設定を行ってください。それぞれの画面で設定を完了したら、必ず［**新しい設定を適用**］をクリックし、プリンターを再起動してください。各項目の詳細については、CentreWare Internet Services 上のヘルプを参照してください。

項目	設定項目	内容
［**一般設定**］>［**エラーメール通知**］	［**送信先メールアドレス**］	プリンター状態またはエラーについて通知する電子メールアドレスを 2 つまで設定してください。
	［**送信する通知項目**］	電子メールで送信する通知内容を設定してください。
［**ポート起動**］	［**エラーメール通知**］	［**有効**］を選択してください。
［**プロトコル設定**］>［**E メール**］	［**SMTP サーバー設定**］ • ［**本体メールアドレス**］ • ［**SMTP サーバー アドレス**］ • ［**SMTP サーバーポート番号**］ ［**SMTP 送信の認証**］ • ［**送信時の認証方式**］ • ［**SMTP AUTH ログイン名**］ • ［**パスワード**］ • ［**パスワードの確認**］ ［**POP3 サーバー設定**］ • ［**POP3 サーバー アドレス**］ • ［**POP3 サーバーポート番号**］ • ［**SMTP AUTH ログイン名**］ • ［**パスワード**］ • ［**パスワードの確認**］	電子メール送信に関する設定をしてください。

トナーや用紙を節約する

プリンタードライバーでいくつかの設定を変更し、トナーと用紙を節約することができます。

サプライ	設定	機能
トナーカートリッジ	プリンタードライバーの［**グラフィックス**］タブの［**トナー節約**］	このチェックボックスでは、トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも画質が低下します。
用紙	プリンタードライバーの［**レイアウト**］タブの［**まとめて 1 枚**］	1 枚の用紙の片面に複数のページを印刷します。プリンタードライバーが 1 枚の用紙に印刷できるページ数は次のとおりです。 • Windows 版プリンタードライバー：2、4、8、16 枚 • Mac OS® X 版プリンタードライバー：2、4、6、9、16 ページ 両面印刷設定と組み合わせれば、［**まとめて 1 枚**］で 1 枚に 32 ページを印刷することができます（おもてに 16 ページ、うらに 16 ページ）。

ページ数を確認する

System Settings ページを印刷すれば合計印刷枚数を確認できます。合計印刷枚数は［Print Volume］に用紙サイズごとに分類されて表示されます。

片面印刷（［**まとめて 1 枚**］を含む）は 1 つのジョブ、両面印刷（［**まとめて 1 枚**］を含む）は 2 つのジョブとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

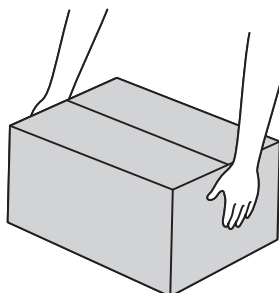
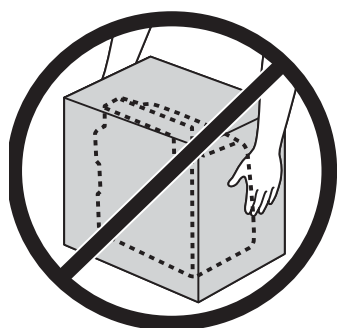
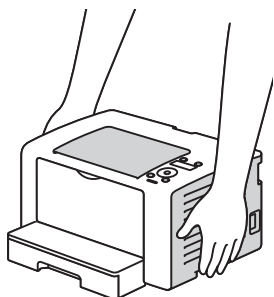
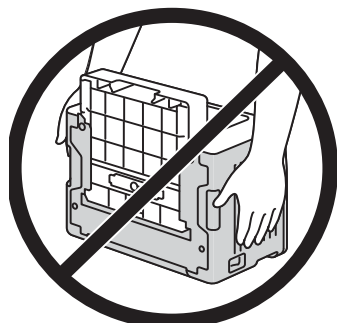
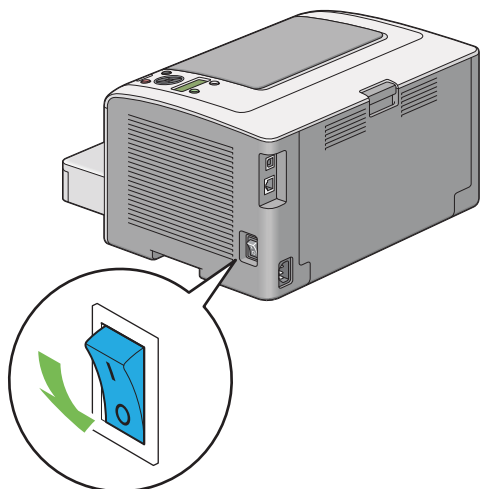
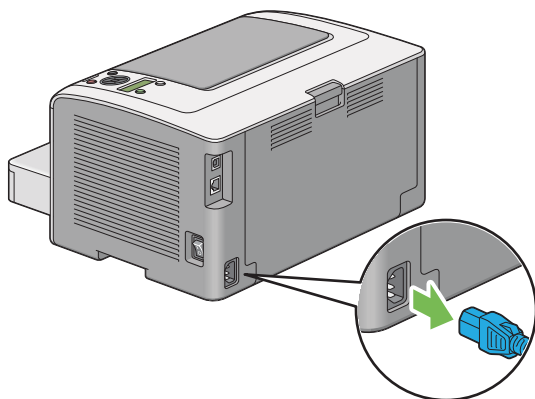
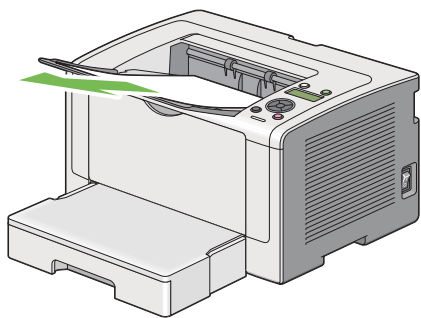
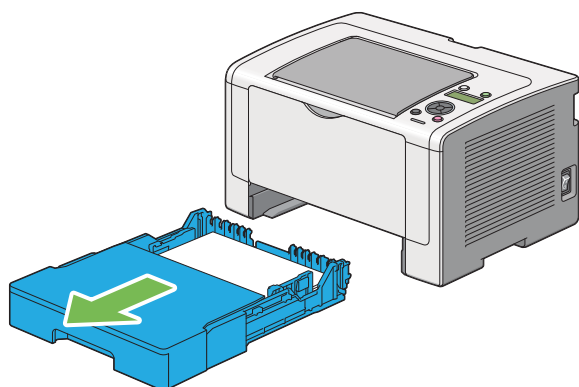
両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。ただし、奇数ページ数の両面印刷を行う場合には、最後の奇数ページの後に挿入される空白ページはカウントされません。

補足：

- System Settings ページを印刷する方法については「System Settings ページを印刷する」（166 ページ）を参照してください。

プリンターを移動するときは

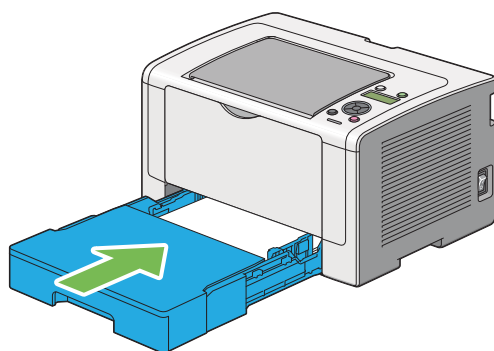
注記：

- プリンター使用後は、本体を立てた状態で移動や保管をしないでください。故障の原因となります。

1 プリンターの電源を切ります。

2 電源コード、インターフェイスケーブルなど、すべてのケーブルを抜きます。

3 排出トレイに紙がある場合は取り除きます。排出延長トレイを閉じます。

4 用紙トレイを取り外します。

5 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

補足：

- 長い距離を移動する場合は、トナーがこぼれないようトナーカートリッジを抜き、プリンターを箱に入れてください。

6 移動先にプリンターを置き、用紙トレイをプリンターに挿入します。

9

弊社へのお問い合わせ

本章には以下の項目を記載します：

テクニカルサポート

お客様におかれましては、まず製品に付属のサポート資料、製品診断、ホームページの情報、電子メールサポートをご利用いただくことをお勧めいたします。それでも問題が解決しない場合は、製品保証による修理点検を受けるため、保証期間内に弊社電話サポートまたは認定サービス担当者に欠陥について通知していただく必要があります。問題を解決するため、OS、ソフトウエアプログラム、ドライバーの規定構成・設定への復元、弊社供給製品の機能検証、顧客交換装置の交換、紙づまりの解消、装置の清掃、その他指示のあった作業や予防メンテナンスなどを含めたご協力をお願いいたします。

お客様の製品に弊社または認定サービス担当者による遠隔からの診断、問題修復が可能な機能が搭載されている場合は、製品へのリモートアクセスを許可していただくようお願いすることがあります。

オンラインサービス

弊社 Web サイト (http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html) で情報を登録すれば、オンラインで詳細な製品・消耗品の保証情報を確認し保証を有効化していただくことができます。

プリンターの問題を解決するために弊社オンラインサポートアシスタントが、指示およびトラブルシューティングのためのガイドを提供いたします。これは便利で検索もできるオンラインヘルプです。詳細についてはオンラインサポート (http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html) をご覧ください。

商品のお問い合わせ先について

この商品の最新のサポート情報は、http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html をご確認ください。

お客様にて解決いただけるように、「トラブル対処方法」「操作方法」などについては、弊社ホームページにて、サポート情報を提供しています。

以下の URL から製品名を選択して、ご確認ください。

http://www.fujixerox.co.jp/support/printer/

上記の商品サポートページで解決できない場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

(各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーのお問い合わせ窓口にお問い合わせください。)

フジゼロックス

フリーダイヤル **0120-66-2209** FAX : **0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く 9 時～ 17 時 30 分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHS および海外からはご利用いただけません。また、一部の IP 電話からはつながらない場合があります。

お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

本機を廃却する場合は、お買い上げいただいた富士ゼロックス、各販売会社の担当営業にお問い合わせいただき、お申し込みください。

担当営業が不明な場合には、プリンター回収センターで受付します。

TEL：0120-88-8641

FAX：0120-22-6993

受付時間：9 時～ 12 時、13 時～ 17 時

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。

商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

索引

サ

タ

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ

ワ

DocuPrint P250 dw ユーザーズガイド

著作者 — 富士ゼロックス株式会社

発行年月—2012 年 12 月 第 1 版

発行者 — 富士ゼロックス株式会社

(管理番号 : ME6142J1-1)